

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) 2泊3日		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、荻原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司 松本基志、高井俊一郎、亀山貴史、牛木 義、大林裕子、相沢崇文		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及抗議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港)	4,740円	領収書
	調査先へのお土産・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	合計	105,010円	
備考			

領収書等貼付欄
領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) 2泊3日
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 ㈱サイプレス・スナダヤ、CLT建築物 他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、荻原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司 松本基志、高井俊一郎、亀山貴史、牛木 義、大林裕子、相沢崇文
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。またCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本件の取り組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅 ～ 松山空港 ～ 内子バイオマス発電所 【4月27日】 ㈱サイプレス・スナダヤ ～ CLT建築物 ～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他 ～ 松山空港 ～ 自宅
調査の概要及び成果	(1) 内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果をあげられるようであろうことも推察できた。ぜひ群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2) ㈱サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3) CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建築と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサービスを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

No. 17

領 収 書

林政議員連盟 相沢 崇文 様


¥ 93,909 -

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2(非課税)」

(一財) 群馬トラベル

担 当 : 



領収書

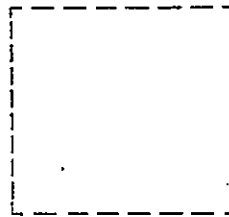
相沢 崇文 様

ご利用年月日 2022年04月24日

取扱内容 : 特急券

領収金額 4,740円

この領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合があります。
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。
毎度ありがとうございます。



新桐生駅 マルチ
1コーナ・23号機 担当者
東武鉄道株式会社
No. 1397

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -
(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ムズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ

● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

相 沢 崇 文 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日
上記正に領収致しました

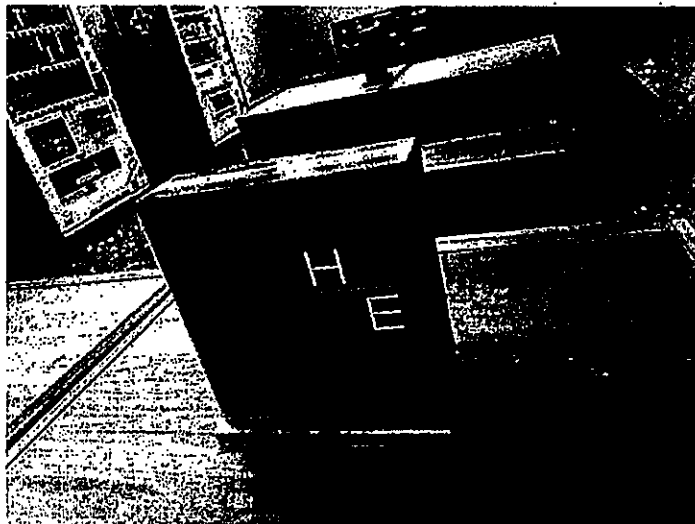
林政議員連盟

会長 狩 野 浩



地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《所感》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率 77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

バイオマス発電所は年間 811 万 KWh の送電量があり、内子町の約 3 分の 1 にあたる 2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約80割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながら林業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

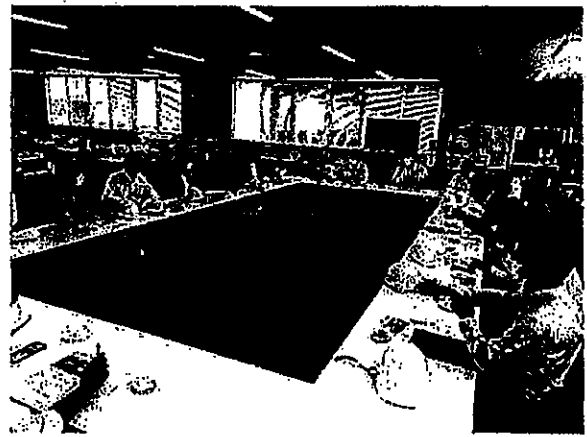


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

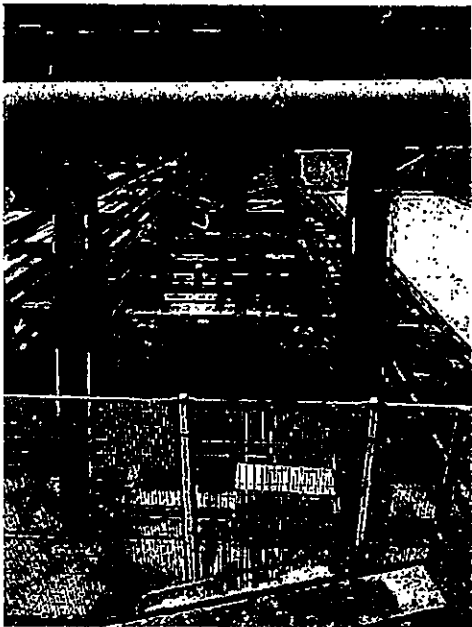
CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまい、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年 CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後が期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということで、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為に効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

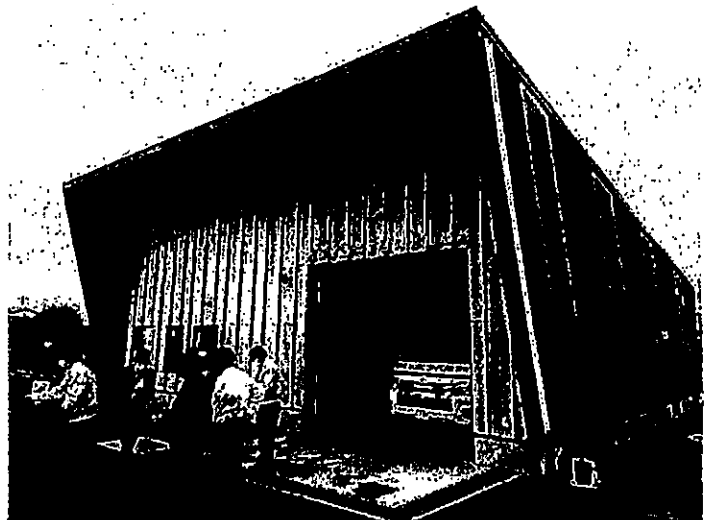
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

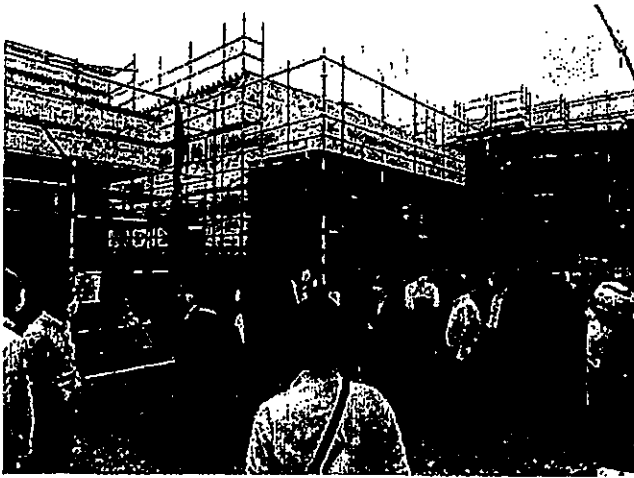
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においてもとても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 相 沢 崇 文

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	渋川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分會 渋川市長、渋川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など在日本台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深めいろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合 計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

~~~~~

領 収 証 相沢崇文 様

NO. 008

¥ 5,000-

但し意見交換会  
2022年6月11日上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内消費税  
現金   
小切手



世界華人工商婦女企管協會  
日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-17  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



保

~~~~~



相沢崇文 様

No. _____

¥ 11,150-

但し 解任代り
2022年6月(2)日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

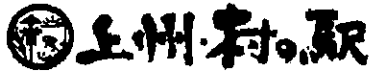
群馬県渋川市伊香保町伊香保408-125
如心の里ひびき野
TEL 0279-72-7022
FAX 0279-72-7031

ココロ ウケ95

(愛郷くんまプロジェクト利用)

6,150円

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007 000007 0740

外8 下仁田ねき煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,606
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計	¥13,613
お預り	¥14,000*
(内消費税等	¥1,008)
お釣り	¥387

外8,内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコムリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きポリ袋 10L M PK18
¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お預り	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額	¥348)
(内消費税	10% ¥31)

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにゃくパーク案内



世華の皆様をこんにゃくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにゃくの無料バイキングに大変感激していた。こんにゃくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにゃく製品を購入
頂き、日本のこんにゃくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	7月21日 令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟会費
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	7月21日	支出額	2000円
備考(案分等)			

領 収 書

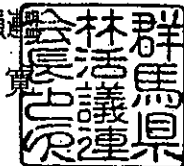
令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



別記様式第6号（第5条関係）

議員名 牛木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	自治体議員防災研修参加の為の交通費 <開催日時>令和4年4月23日(令和4年3月9日支払い済) 9:30~12:30 <場所>防災士研修センター(九段下研修ルーム) <内容>災害発生時の自治体議員の役割について、マスコミによる世論の作られ方と現実に対する冷静な目線での対応について、生きる為に必要な物資や要望とそうでないもののトリアージの重要性について、また発生時に議員としてまず第一に何をすべきか等について講演を聞き、質疑応答を行った。また、講師の先生には今後群馬県においても機会があれば講演をして頂けるとの了解も頂いた。
----------------	--

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費		活動補助費	
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費		
支出年月日	令和4年4月23日	支出額	9,860円		
備考(案分等)	9,510+170+180=9,860				
領収書別紙					

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証

2022年 4月23日

牛木義 様

金9,510円


ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎802 No.000002 印

高崎～東京新幹線 往復代金

 東京メトロ 領収書

ご利用ありがとうございます。
この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

牛木義 様

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2022年04月23日
時刻 08時37分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 26255
東京地下鉄株式会社
地 東京駅 券11発行

東京駅 → 九段下

領収書

牛木義 様

ご利用日付 2022年04月23日
時刻 12時59分
カード番号: 1111
取引内容: 乗車券購入 金180円

印紙税申告納
付につき非課税

伝票番号: 58992

毎度ありがとうございます。
都神保町駅 券 0.1発行
東京都交通局

神保町 → 大手町

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 牛木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港)	10,310円	領収書
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
		円	
	合計	110,580円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

領収書等貼付欄

No. 21

領 収 書

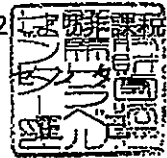
林政議員連盟 牛木 義 様

¥ 9,310

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2
(一財)群馬トラベル
担当 : 齊藤



高崎・浜松町往復

領 収 証

2022年 4月26日

牛木 義 様

金9,310円

印 紙 税 申 告 精
付 に つ き 茨 谷
税 務 署 承 認 済

ただし、乗車券類代(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期留保する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎803 No.000007

領収証
2022年04月28日

利用年月日

取付内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

※毎枚お持ち帰りください。この領収証は大切に保管してください。

発行駅名 羽田空港第2
乗車券番号 812
発券番号 5734
東京モノレール株式会社

羽田空港 → 浜松町

領収証
2022年04月26日

利用年月日

取付内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

※毎枚お持ち帰りください。この領収証は大切に保管してください。

発行駅名 浜松町
乗車券番号 952
発券番号 952
東京モノレール株式会社

浜松町 → 羽田空港

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8¥16,336 -
(内消費税等 ¥1,236)(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

担当者 906436
ハラダ

電話(027)233-1111(代表)

● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円領 収 証

牛 木 義 様

¥ 5,000

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

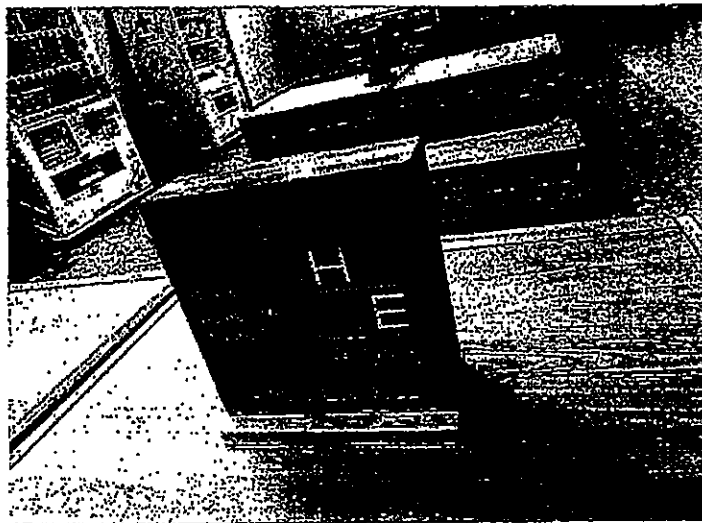
林政議員連盟

会長 狩野 浩



地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調 査 先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概 要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《所感》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率 77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

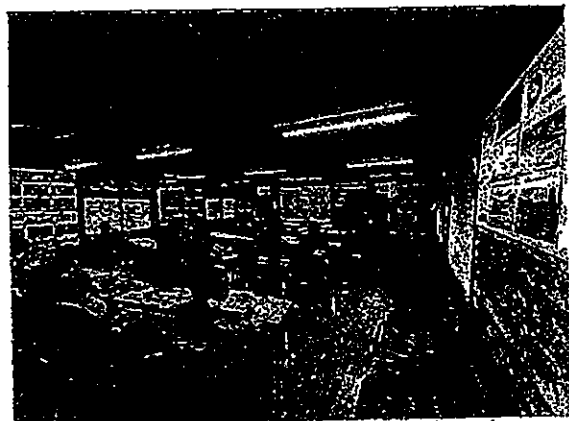
バイオマス発電所は年間 811 万 kWh の送電量があり、内子町の約 3 分の 1 にあたる 2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約80割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/1tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながらか業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

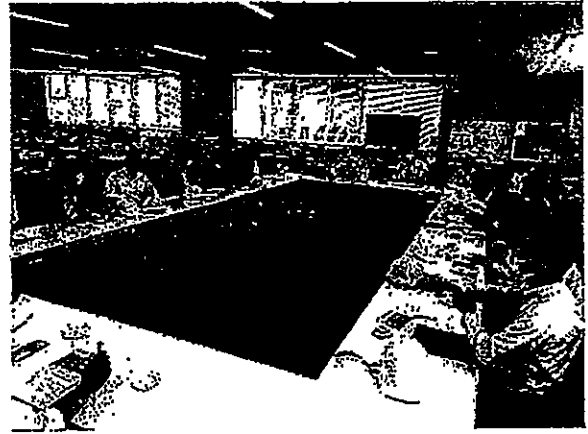


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにてCLT（直交集成板）の工場を見学させていただき、CLTの未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

（株）サイプレス・スナダヤでは2018年に新工場を開設。2万2000坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約80億円の初期投資を行い、うち40%を国の補助で賄ったという。（国がCLTを年間5万m³作れる工場を全国に10ヶ所作りたいたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用）

現在は168名の従業員で工場を回している。

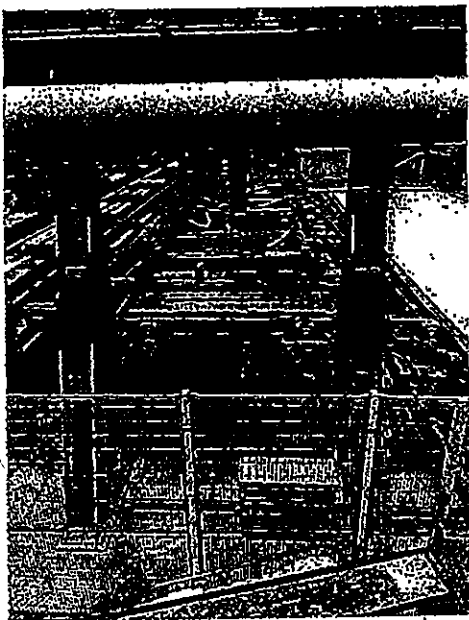
CLTは昨年5500m³の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまい、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年 CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後が期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということで、集成材は原価率が 70% 前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

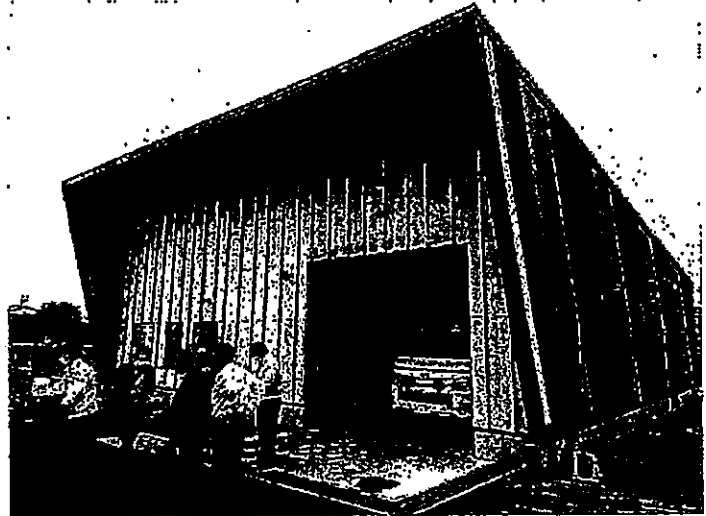
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

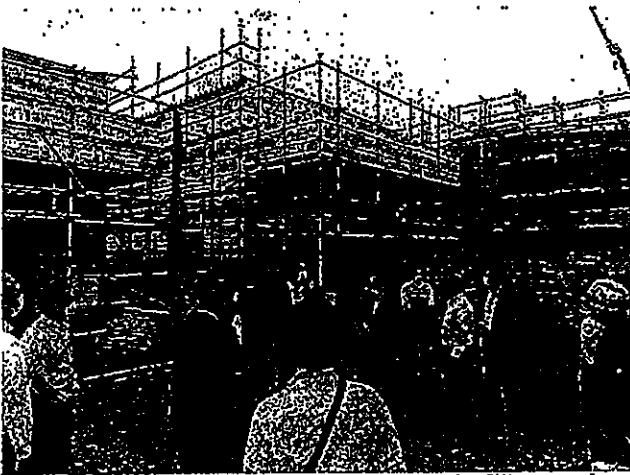
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場で加工できている為、高所の壁面においてもとても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	新しい憲法を制定する推進大会 <日時> 令和4年5月23日 16:00~18:15 <場所>東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館 <内容> 自然災害の発生に備える為の緊急事態条項や自衛隊の明文化等の憲法改正に向け、与野党問わずに前向きな議論を行う大会に参加し、憲法改正の必要性について認識を改めた。 <費用> 高崎駅⇄東京駅往復新幹線代		
使途項目 (Oで囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年5月23日	支出額	9,510円
備考(案分等)			

領収書 牛木 義 様
 Receipt
 領収年月日 2022.-5.23
 金額 ¥5,020
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (10190 1枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 高崎駅
 高崎駅FC18発行 20191-01

印紙税申告納
 付につき波谷
 税務署承認済

領収書 牛木 義 様
 Receipt
 領収年月日 2022.-5.23
 金額 ¥4,490
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (30283 1枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 東京駅
 東京駅FC5発行 40284-02

印紙税申告納
 付につき波谷
 税務署承認済

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号(第5条関係)

議員名 牛木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	自由を守る戦い～日本よ、ウクライナの轍を踏むな！～ ナザレンコ・アンドリー講演会 <日時> 令和4年6月5日 14:00～16:20 <場所>東京都新宿区西新宿1-5-11 新宿三葉ビル6F <内容> ロシアのウクライナ侵攻という、日本にとって対岸の火事とは言えない事象について、ウクライナ出身のナザレンコ氏にロシアやウクライナの現状、今後の日本が抱えるリスクやリスクに対処する為の考え方などについてお話を頂いた。 <費用> 吉井IC⇄練馬IC 高速道路往復代 2,350×2=4,700円 駐車場利用料 2,500円 講演会参加費 1,500円 ナザレンコ・アンドリー氏著「自由を守る戦い」購入費 700円		
使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年6月5日	支出額	9,400円
備考(案分等)	2,350+2,350+2,500+1,500+700=9,400		
領収書別紙			

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 吉井
料金所(至) 納馬

22年 8月 5日
9時15分

割引前料金 ¥2,810-
割引△ ¥460-
通行料金 ¥2,350-
(ETC/リンク)

車種 1

取扱番号
A05206-057775-623722

※通行料金は消費税10%付額です。
※未利用証明書はETC利用照会から
ETCで入手されたものです。

019

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 練馬
料金所(至) 吉井

22年 6月 5日
19時 3分

割引前料金 ¥2,810-
割引△ ¥460-
通行料金 ¥2,350-
(ETC/リンク)

車種 1

取扱番号
A05206-057866-243224

※通行料金は消費税10%付額です。
※未利用証明書はETC利用照会から
ETCで入手されたものです。

019



NIPPON PARKING DEVELOPMENT

日本駐車場開発株式会社

〒153-0042

東京都港区南青山5-6-23

TEL 03-6416-1197

領収書

牛木 義様

車番: 0322

2022年06月05日 10:17 0001-141518

一日料金2500円 1 2,500

1点 合計 ¥2,500

(内)消費税: 227

現金 ¥2,500



領収証

令和4年6月5日

牛木 義様

¥1500.-

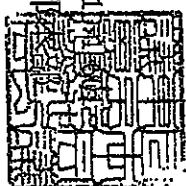
但、講演会参加費として

上記正に領収いたしました

〒153-0042

東京都目黒区青葉台3-1

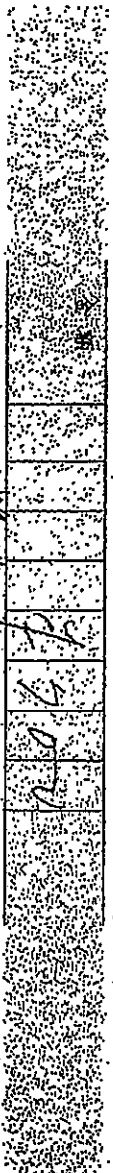
日本会議 東京都



領収証

牛木 義

様 No. _____



但 書籍購入費

現金 但 書籍購入費
小切手 / 但 書籍購入費
手形 / 但 書籍購入費

〒153-0042

東京都目黒区青葉台3-10-1-801日本会議内

株式会社 関蔵社 青葉台分室

TEL 03-6416-4772 FAX 03-6416-4778

登録番号

収入印紙

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 牛 木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	渋川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 渋川市長、渋川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など、在日台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深め、いろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合 計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

~~~~~

領 収 証 牛 木 義 様 NO. 011

¥ 5,000.-

収 入  
印 紙

但し 意見交換会  
2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税  
現金   
小切手



世界華人工商婦女企管協會  
日本分会 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係

~~~~~

領 収 証 牛 木 義 様 No. _____

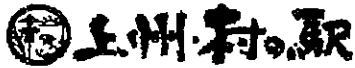
但し 御届出代と致しまして
2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳: 4,100.-
税抜金額
消費税額等(7%)

群馬県渋川市伊波保町伊香保403-125
如心の里 ひびき野
TEL 0279-72-7082
FAX 0279-72-7081

コード 99999

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007 000007 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計 ¥13,613
お預り ¥14,000*
(内消費税等 ¥1,008)
お釣り ¥387

外8,内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員登録集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
1661
16 取っ手付きポリ袋 10L M PK18
¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お預り	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額)	¥348
(内消費税)	10% ¥31

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計 13,961円

(1/3名分) 1名分 1,073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

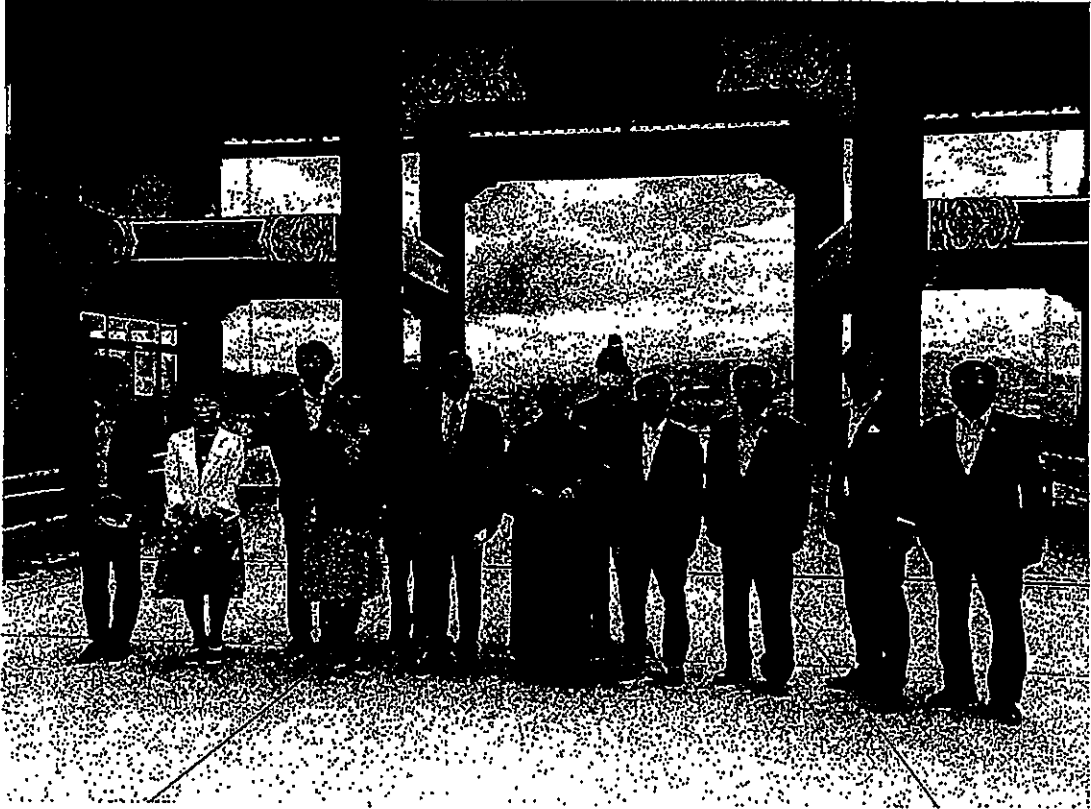
日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00~20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を取めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにやくパーク案内



世華の皆様をこんにやくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺ったということで、こんにやくの無料バイキングに大変感激していた。こんにやくを使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持っていた。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにやく製品を購入頂き、日本のこんにやくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができた。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 牛木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社		
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費(往復)	23,340円	領収証
	宿泊代	15,150円	領収証
	現地での交通費及び諸経費	15,000円	領収書
	合計	53,490円	
備考			

領収書等貼付欄
<p>領収書は別紙に貼り付けてあります。</p>

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

領収書等貼付欄

領 収 証 No 86-35

群馬県議会議員
牛木 義 様

4年7月28日

¥15,000

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	



旅のコンサルタント
高崎 ツー
代表 岩 野
〒370-1203 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898

領 収 証

牛木 義 様

2022年 7月28日

金23,340円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎802 No.000008



ご請求明細書
DESCRIPTION

利用者名 (GUEST NAME)

牛木 義 様

GOKASANSOU
五箇山荘
富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

部屋番号 (ROOM NO.)	到着日 (ARRIVAL)	出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	発行日付 (DATE)
213	2022/07/28 (木)	2022/07/29 (金)	1	2022/07/28 / (木)

1 / 1

日付 DATE	科 目 名 称 DESCRIPTION	数 量 QTY.	単 価 PRICE	金 額 AMOUNT
07/28	泊) 梅コース ご宿泊宴会 *	1	15,150	15,150 (1,363)
	< 内消費税 >			(150)
	< 内入湯税 >	1	150	150
	< 小計 >			15,150
	【 利用明細合計 】			15,150
	消費税対象額 ¥15,000			(1,363)

注) #印は軽減税率適用対象商品

前受金	ポイント/クーポン/補助	クレジット・他 CREDIT/ANOTHER	ご返金 REFUND
0	0	0	0

請求金額 AMOUNT DUE
15,150 (内消費税 1,363)

ご署名
Signature

ご請求先
Company

<お振込みのお願い> 北陸銀行 城端支店 口座名 五箇山荘 (ゴカソウ) 口座番号 [REDACTED]

領 収 証

利用者名 (GUEST NAME)

RECEIPT

No. 202201781

発行年月日 2022/07/28 / (木)

牛木 義 様

クレジットにてお支払い

ご利用合計	15,150 (内消費税 ¥1,363)	領収金額 RECEIPT	¥15,150-
消費税対象額	15,000 (1,363)	内税金	1,513
		入金	0
		返金	0

但し、

収入
印紙

GOKASANSOU
五箇山荘
富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<p>日本会議地方議員研修会 研修費</p> <p><開催日時>令和4年10月17日 16:00~18:20</p> <p><場所>衆議院第一議員会館 多目的ホール</p> <p><内容>有事の際に日本を守る為に必要な憲法改正について、自衛隊の明記や緊急事態条項の追加、また選挙区の合区の解消などについて研修を行った。また、経済安全保障の強化に向けて、先端技術の情報流出を避ける為のセキュリティクリアランスの重要性についても理解を深めた。</p>
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年10月17日	支出額	10,880円 1,000円
備考(案分等)	8,980(新幹線代)+990(高崎駅付近駐車代)+1,000(研修費)=10,880		

領収書別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収証

牛 木 義 様

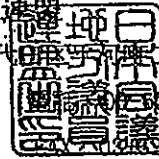
¥ 1,000

但 研修費として

令和4年10月17日 上記の金額正に領収いたしました

日本会議地方議員連盟

〒102-0093 東京都千代田区千代田1-2-2-4F



TEL 03-665-6034

FAX 03-665-7201

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<p>全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会</p> <p><開催日時>令和4年10月23日 14:00~16:00</p> <p><場所>砂防会館別館1F シェーンバッハ・サボ-</p> <p><内容>拉致被害問題について、被害者の家族会や救う会、各党代表の国会議員から話を伺い、北朝鮮が拉致を認めたと至った経緯や、その後現在までの20年の動き、そして拉致問題解決に向けてこれから何が重要なのかなどを勉強させて頂いた。</p>
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年10月23日	支出額	8,980円
備考(案分等)	4,490(新幹線代)×2=8,980		

領収書別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

発行日 2022年10月23日08時50分
発行番号 No.E491111226378821023

えきねっと ご利用票兼領収書
下記の金額を、確かに領収しました。

東日本旅客鉄道株式会社

宛名	牛木 義様
金額	¥4,490(税込) クレジットカード利用(カード番号下4桁: 1017)
但し	きっぷのご購入代金として

きっぷの明細

予約番号	E49111
購入日	2022年10月22日
乗車日	2022年10月23日
列車名・区間	○あさま614号自由席(乗車券込み) 高崎 → 東京
ご利用人数	おとな1名

発行日 2022年10月24日06時36分
発行番号 No.E021141226378821023

えきねっと ご利用票兼領収書
下記の金額を、確かに領収しました。

東日本旅客鉄道株式会社

宛名	牛木 義様
金額	¥4,490(税込) クレジットカード利用(カード番号下4桁: 1017)
但し	きっぷのご購入代金として

きっぷの明細

予約番号	E02114
購入日	2022年10月23日
乗車日	2022年10月23日
列車名・区間	○はくたか575号自由席(乗車券込み) 東京 → 高崎
ご利用人数	おとな1名

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	子供用サングラス購入費 日時：令和4年11月30日 内容：子供用サングラス購入費(30本) 屋外スポーツに取り組む小学生の眼を守るためにどのような政策が必要かを模索する為、甘楽富岡の少年野球チームを対象にサングラスの貸し出しを行い、アンケート調査を行う。将来の眼病予防の為のサングラス着用についての理解促進に向けて、どのような障壁があるのかを調べる。 貸し出しの後、サングラス返却後は違うチームに対して貸し出しを行いさらなる調査を行う。 参考：甘楽富岡地域の小学生の軟式野球少年の人数は約140名		
使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費 ① 調査研究費 ② 会議費	広聴・広報活動費 ③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	活動補助費 ⑥ 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 ⑧ 資料購入・作成費 ⑨ 交通費
支出年月日	令和4年11月30日	支出額	49,940円
備考(案分等)			

けんしんようキャッシュサービス

ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

取扱日	04-11-30	取扱店	0022	機番	7	通番	0154
金融機関コード	2146	店番号	0022	口座番号	****7435000 I		
お取引金額	¥49,500						
お取引後残高	¥388,314						
手数料	¥440	時刻	16:16				

振込依頼内容
 北おおさか信用金庫
 江坂駅前支店
 普通
 受取人 カナメ 様
 依頼人 ウシキ タクシ 様
 TEL 027475-4142

とに作成すること。



印紙税申告納付につき高崎税務署承認済

別記様式第6号(第5条関係)

議員名 牛木 義

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	湯けむりフォーラム2022 参加費 <開催日時>令和4年12月16日 13:30~16:00 <場所>草津音楽の森国際コンサートホール <内容>日本の温泉文化の世界文化遺産登録を目指す取り組みとして温泉文化の魅力を確認し、群馬県が先頭に立って機運を高めるためのフォーラムに参加した。
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費		活動補助費
		① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	⑥ 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 ⑧ 資料購入・作成費 ⑨ 交通費
支出年月日	令和4年12月12日	支出額	3300円	
備考(案分等)	領収書別紙			

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

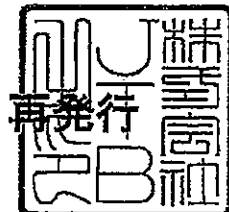
収入印紙

領収証発行日: 2022/12/12
1 / 2

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL: 027-310-3062
支店長

領収証番号: 322391440000028002

領 収 証



牛木 義様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥3,300 (税込)

イベント名 湯けむりフォーラム2022

イベント会期 2022/12/16 ~ 2022/12/17

請求額合計	(税込)	消費税
	￥3,300	￥300 -
(8%対象)	￥0	￥0 -
(10%対象)	￥3,300	￥300 -
(8%対象)	￥0	￥0 ※1
(対象外)	￥0	￥0 ※2

入金額 ￥3,300

請求残額 ￥0

- ※1 軽減税率適用
- ※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業 活性化推進議員連盟会費
----------------	------------------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	7月21日	支出額	2,000

領 収 書

令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2, 000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	「粕川フラワーロードの会」令和5年度年会費
----------------	-----------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和5年 3月 3日	支出額	2,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領 収 書

令和5年3月3日

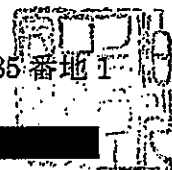
井下 泰伸 様

¥2,000

但 令和5年度年会費として

上記 正に領収いたしました

群馬県伊勢崎市日乃出町285番地1
粕川フラワーロードの会
会長



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年9月4日(日)～8日(木) 5日間		
調査場所	フィンランド国内(サウナ文化施設、ヘルシンキ中央図書館、探知犬施設視察、核シェルター視察、在フィンランド大使ほか)		
調査の相手方	サウナ文化関係者、文化大臣、ヘルシンキ大学教授、在フィンランド大使		
調査者氏名	中沢文一		
調査目的等	現在、自民党と県は「温泉文化」をユネスコ無形文化遺産に登録するため文化庁をはじめ国内関係機関に対し働きかけを行っているが、すでに「サウナ文化」を無形文化遺産に登録したフィンランドの活動などを参考にするため、知事と共に今回の視察を		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	航空運賃、宿泊費など	1,664,176円	領収書
	合計	1,664,176円	
備考	詳細は別紙を参照のこと		

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	トップ外交 フィンランド渡航
実施年月日	令和4年9月4日～8日
場所	フィンランド国内（サウナ文化施設、ヘルシンキ中央図書館、探知犬施設視察、核シェルター視察、在フィンランド大使ほか）
相手方	サウナ文化関係者、文化大臣、ヘルシンキ大学教授、在フィンランド大使
実施者氏名	中沢丈一
調査目的等	「温泉文化」をユネスコ無形文化遺産に登録するため文化庁をはじめ国内関係機関に対し働きかけを行っているが、すでに「サウナ文化」を無形文化遺産に登録したフィンランドの活動などを参考にするため、トップ外交フィンランド渡航に参加した。
行程	別紙参照のこと
調査の概要及び成果	<p>（渡航者） 山本一太知事、宇留賀敬一副知事、須藤英仁県医師会長、青柳剛県建設業協会会長、村上正巳群馬大学教授（医学博士） 中沢丈一 他</p> <p>自民党県連では平成30年6月、日本が誇る「温泉文化」をユネスコ無形文化遺産に登録するため、温泉文化世界遺産研究会を発会させ、群馬県温泉協会、草津温泉観光協会、群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合、群馬県観光物産国際協会県温泉協会と行動を共に活動してきた。</p> <p>その後、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、活動を思うように勧めることができずにいたが、その間も、感染拡大、減少の状況を見ながら、県外への働きかけや、有識者を群馬に招いての機運醸成活動を地道に行ってきた。</p> <p>この度の渡航は、すでに「サウナ文化」を無形文化遺産に登録したフィンランドの登録活動などを参考にするための視察であり、山本一太知事や県内の団体代表者と同行させていただいた。以下、視察の実績を報告する。</p> <p>フィンランドのサウナ文化は、2020年にユネスコの無形文化遺産に登録されたが、登録への活動は2013年から開始したとのことであった。</p>

活動の中心となったのはフィンランド サウナ協会で、現在会員数は4,400名となっている。登録推進の当初は、「推進団体がサウナ協会だけでよいのか。他の関係団体の名前が出ないのはなぜか。」という批判があったと聞いた。

現在、群馬県が行っている推進活動は、温泉関連団体だけでなく、観光協会、観光物産協会など多岐に及んでいる。また、国会議員や国内自治体など行政への働きかけもしていることから、我々のこれまでの取り組みは、間違っていないと認識できた。

その他、「サウナ文化の登録申請の際に「裸」という言葉がタブーになる国があるので、表現の工夫を求められた。」との意見があったが、世界各国で文化が違うことは、当然であり、登録むけては常に世界を意識する必要があることを思い知らされた。こちらも非常に参考になる意見であった。

また、サウナ文化がユネスコ無形文化遺産に登録されるまでの間に、困難だったことについては、「ユネスコ無形文化遺産登録で求められるのは、登録する文化を将来でも発展させ、さらに保存することである。また、文化を支える人を常に念頭に置きながら、登録事務を進めることがとても重要である。」との回答を得た。

翻って、我が国の温泉地の数は人口減少・高齢化・後継者不足等が原因で、減少傾向にあり、新型コロナ感染拡大の影響で、旅館・ホテル業は、未曾有の厳しい経営状況に直面しているという現実がある。

我々のユネスコ無形文化遺産への登録の第一の目的は、温泉の魅力を世界にアピールし温泉地の賑わいを取り戻すことである。まさにユネスコが無形文化遺産に求めていることと合致おり、自信を深めることができた。

ヘルシンキ大学及びWise Nose（探知犬育成団体）では、COVID-19探知犬のトレーニングを視察、また、「フィンランドの空港におけるCOVID-19およびその他の調査から学んだもの」と題した説明をいただいた。

この探知犬の能力は非常に高く、PCR検査よりも精度が高いとのこと。ただし、探知犬の数も限られており、長時間の探知は犬にストレスがかかることが予想されるため、頭数を増やす必要がある。との説明も受けた。この点も踏まえ動物愛護の観点を重視しつつ群馬（日本）でも導入できないか、と非常に参考になった。訓練された犬は、人間が将来発生する可能性のある関節痛なども匂いで嗅ぎ分けることができるとのこと、犬の能力には、本当に驚かされる。

ロシアのウクライナ侵攻は、国際社会から暴挙との非りを受けている現状ではあるが、北朝鮮の核開発、ミサイル発射実験や中国の海洋進出など、我が国も危機にさらされている。日本もこれまでのように平和がいつまでも続くことを前提に予算配分や政策の立案をすることが難しく

なっている。

フィンランドでは、岩盤を掘削した地下に、平常時はプールやジムとして利用しているが、非常時はシェルターとして活用できる大規模な施設を作っている。

フィンランドの首都ヘルシンキの人口は65万人であるが、シェルターは5,500箇所、収容人数90万人、また公共で60施設収容人数18万人分を確保しており、観光客の受入れも対応可能とのこと。シェルターを利用するような事態を想像したくはないが、ロシアが隣国であるということは、これほどまでに危機管理を徹底しなくてはならないのか。と痛感させられた。

しかし、国民の生命、安全を守ることは、常に非常時を想定しながら政策を実現していかなければならない。

東日本大震災の際には、「想定外」という言葉を連日耳にしたが、危機管理とは、まさに想定外のリスクを念頭に置かなければならない。

在フィンランド日本国大使との意見交換では、藤村大使よりフィンランド国内における政治・経済などの現地事情について説明をいただくとともに、群馬とフィンランドの国際交流を積極的に支援していきたいとの激励もいただいた。今後、具体化され、サウナ文化を端緒に、より群馬県民がフィンランドのことを知り、お互いの国を行き来する関係を築ければと考えている。

今回のフィンランド視察は、実質3日間の滞在と非常に短期間ではあったが、現地のサウナ協会や文化大臣と意見交換することで、これまで自民党県連と群馬県が重点政策として進めてきたユネスコ無形文化遺産への登録運動をさらに加速させる成果を得たと確信している。

また、国民の生命、安全を守るウイルス探知犬の訓練や大規模シェルターの視察などは、現地でなければ体験できない貴重な視察となった。

備

考

トップ外交フィンランド渡航 (サウナ文化組)

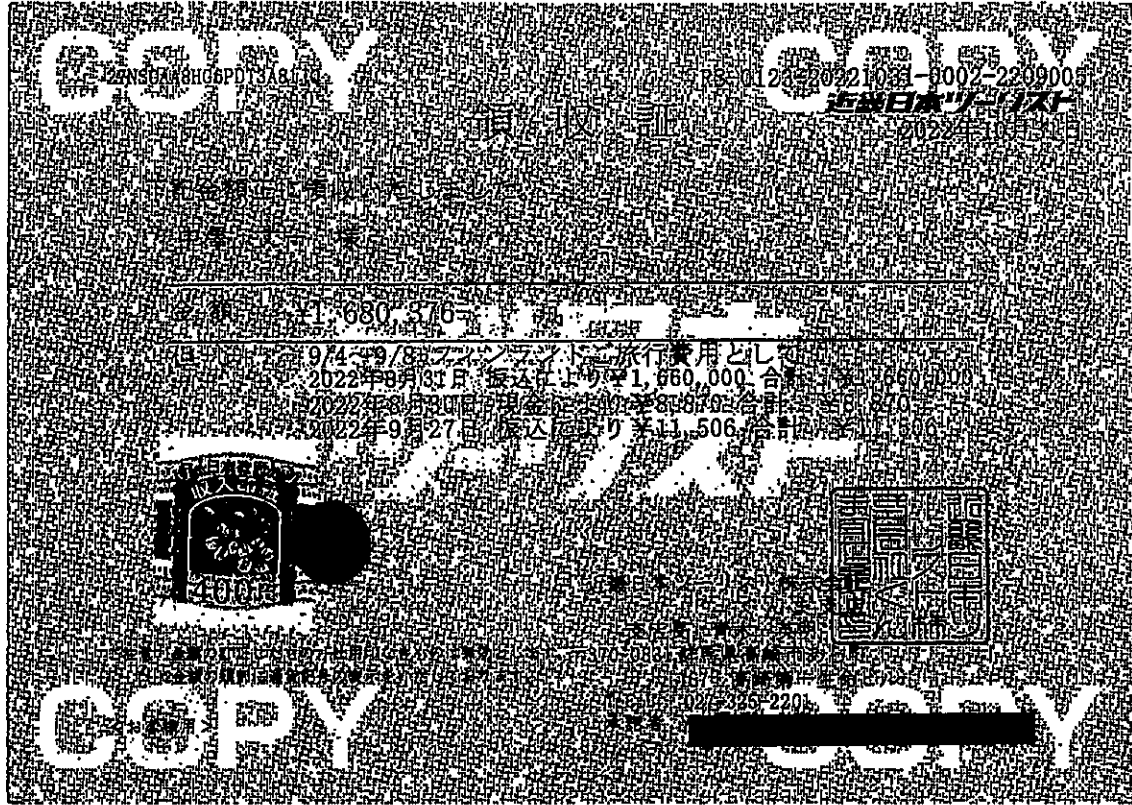
行程

5日間

9月4日(日)夜~8日(木)

1	9/4(日)	成田 21:40 (AY074) → ヘルシンキ 05:00 (翌日) (フィンランド航空) (機内泊)
2	9/5(月)	8:30~12:00 サウナ文化施設視察 (ウルヨンカッ公共プール、アッラス・シー・プールなど) 13:30~15:00 ヘルシンキ中央図書館 Oodi視察 15:30~17:00 サウナ施設 Löyly(ロウリュ) (ヘルシンキ泊: MARSKI BY SCANDIC)
3	9/6(火)	8:30~10:50 サウナ文化関係者訪問 (サウナ協会視察、科学・文化大臣との会談) 11:10~12:10 探知犬施設視察 (ヘルシンキ大学教授・Wise Noseとの意見交換) 14:00~15:45 シェルター視察 (イタケスクス市民プール、メリハカ市民シェルター) 18:00~20:00 在フィンランド日本大使意見交換 (大使公邸夕食会) (ヘルシンキ泊: MARSKI BY SCANDIC)
4	9/7(水)	9:30~11:30 シベリウス公園 ヘルシンキ 17:45 (AY073) → 成田 (翌日 12:45) (フィンランド航空)
5	9/8(木)	成田 12:45 (機内泊)

領収書等貼付欄



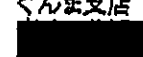

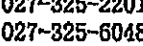
(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

内訳書

2022年8月26日

中澤 丈一 様

内 容 : ご旅行費用内訳
期 間 : 2022年9月4日(日)~9月8日(木)
人 員 : 1名様

近畿日本ツーリスト株式会社
支店名 ぐんま支店
支店長 
総合旅行業務取扱責任者 
担当者 
TEL 027-325-2201
FAX 027-325-6048

25700 x 2泊
51,400円
充当.

項目	単価	数量	金額	備 考
航空運賃	1,190,000	1	1,190,000	成田空港~ヘルシンキ空港~羽田空港
燃油サーチャージ	95,000	1	95,000	
成田空港使用料	2,660	1	2,660	
空港諸税等	3,190	1	3,190	
宿泊費	67,600	1	67,600	ヘルシンキ2泊
旅行手続料金等	5,583	1	5,583	
企画料金	295,967	1	295,967	
海外旅行保険代	8,870	1	8,870	
小 計			1,668,870	
総合計			1,668,870	
お一人様			1,668,870	1,668,870 ÷ 1 名様

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	温泉文化の工不又工業形文化遺産登録に向けて取組み 研究知事訪問と福井県自民党県連訪問
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
① 調査研究費		3 広聴費	6 人件費
② 会議費		4 広報費	7 事務費・事務所費
		5 県政報告等活動費	8 資料購入・作成費
			9 交通費

支出年月日	令和4年12月26日	支出額	¥13,730
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

領 収 書 中沢丈一 様

Receipt
領収年月日 2022.12.26
金額 ¥13,730 (消費税等込み)
上記金額確かに領収いたしました。
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(00350 3枚)
西日本旅客鉄道株式会社
福井駅
福井駅F1発行 10351-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

石川県馳知事訪問

- 1 日時 令和4年12月26日(月) 13時～13時30分
 2 場所 石川県庁4階 庁議室 *秘書課待合室(集合)

3 石川県出席者

知事 馳 浩
 県議会議長 石田 忠夫 羽咋郡志賀町島東領家町甲34
 副議長 不破 大仁

4 群馬県出席者

知事 山本 一太
 県議会議長 星名 建市
 議員 中沢 丈一、星野 寛、金井 康夫

5 内容

・温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略

①国への働きかけ

国土交通省、観光省、厚生労働省、文部科学省への政策要望
 地元国会議員への協力要請

②県民への周知

県情報サイトからの情報発信、講演会・イベントの実施

③国民のだれもが納得するストーリーづくり・法的保護措置

有識者検討会の設置

④温泉地、民間企業への働きかけ

登録推進協議会の設立

・群馬県・石川県との連携について

(例)温泉地同士の交流、HP等からの相互の観光情報発信 など

* 北陸新幹線 2023年度末 金沢～敦賀駅間開業

6 マスコミ取材

前回同様に冒頭及び囲み取材(囲み取材は両知事のみ)

【自民党県議団の訪問先(予定)】

・福井県 自民党県連

* 午前中に、中沢県議、星野県議、金井県議で訪問予定。

今後、知事の会に参画している17県+αの県連に訪問予定。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年1月23 (月) ~24 (火) 1泊2日		
調査場所	鹿児島県・熊本・大分各自民党県連		
調査の相手方	自民党鹿児島県連事務局長、鹿児島県議会議員、鹿児島県木材協同組合連合会会長、自民党大分県連事務局長		
調査者氏名	中沢文一、萩原渉		
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産への登録推進と観光振興策について		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの旅費	71,440円	領収書
	合計	71,440円	
備考			

領収書等貼付欄

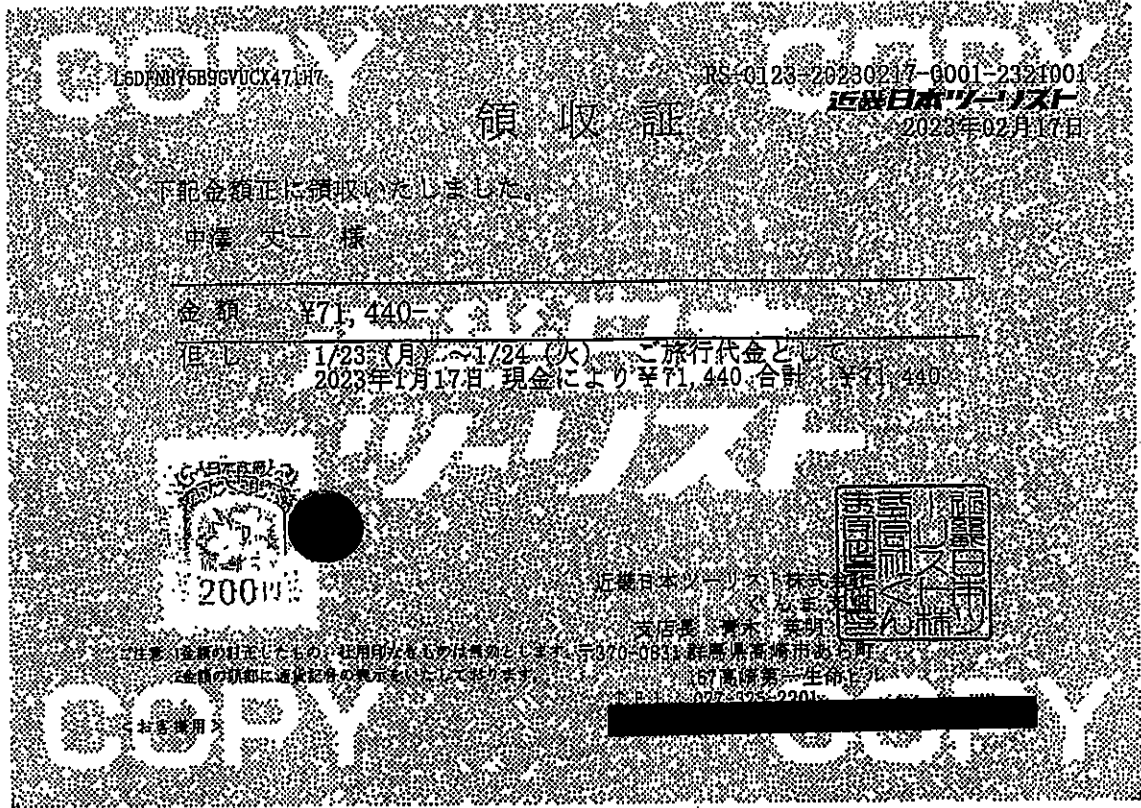
領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録と観光振興調査
実施年月日	令和5年1月23日～24日（火）
場所	鹿児島県、熊本県、大分県
相手方	自民党鹿児島県連、鹿児島県議会議員、鹿児島木材協同組合連合会長 自民党熊本県連、県議会議員、大分県議会議員
実施者氏名	中沢丈一、萩原渉
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進と観光振興について
行程	【別紙】
調査の概要 及び成果	<p>温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた取組みは、平成30年、自民党県連「温泉文化世界遺産研究会」と県内温泉関係者の協力で立ち上がった。ようやく、その地道な活動が、全国的な動きとなり、昨年11月国会議員による『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟、17道県による『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録を応援する知事の会が相次ぎ発足することとなった。</p> <p>この機会を絶好のチャンスと捉え、自民党群馬県連では、「知事の会」に参加する17道県すべてを訪問し、協力を求める方針を固めた。</p> <p>今回の訪問した鹿児島県、熊本県、大分県は、知事の会の会長（熊本県知事）、副会長（大分県知事、鹿児島県知事）に就任いただいている。訪問したそれぞれの県で、観光振興に熱心に取り組んでいる県議会議員に対応いただき、ユネスコ登録推進に向け、互いに協力することを確認した。また、コロナで疲弊した温泉地を含む観光地の経済復興策についても、地域創生のけん引役として、誘客運動を進めることで温泉地の復興を図っていきたいなど、意見交換をした。</p>
備考	

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【行程表】

近畿日本ツーリスト

団体名 自由民主党群馬県支部連合会 様

行先	期	日	人員	総人数	提出日	支店長：青木 英明
九州	2023年	1月23日(月)～1月24日(火)	大人 2名 添乗員 0名	2名	1/16	担当者：[]
						宿泊施設
						機関名・電話

月・日・曜	行	程
1/23 (月)	前橋駅 06:54	<p>高崎駅 07:09 07:23 東京駅 08:20 08:27 山手線 浜松町駅 08:33 08:36 東京Eメール 羽田空港第1ターミナル駅 09:58</p> <p>日本航空645便 高速度由約50分</p> <p>羽田空港 10:00 12:00 鹿児島空港 13:30 自由民主党鹿児島県支部連合会 (打合せ) 14:30 鹿児島中央駅 15:05</p> <p>約18分</p> <p>熊本駅 16:01 自由民主党熊本県支部連合会 (打合せ) 16:30 熊本市内 (泊) 17:30</p> <p>約20分</p> <p>熊本市内 ザ・ニューホテル熊本 TEL:096-326-1111</p>
1/24 (火)	熊本市内	<p>徒歩 (約3分) さくさ542号 小倉駅 約6分</p> <p>大分駅 08:00 09:00 09:16 自由民主党大分県支部連合会 (打合せ) 11:00 12:00</p> <p>全日空796</p> <p>大分空港 13:00 13:50 15:15 羽田空港・羽田空港第2ターミナル駅 16:00 17:00 高崎駅 18:00 前橋駅</p> <p>約60分</p>

※交通事情等により行程等が変更になることをご注意ください。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費
----------------	---------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	⑥ 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 ⑧ 資料購入・作成費 ⑨ 交通費
支出年月日	令和4年7月21日	支出額	¥2,000
備考(案分等)			

領 収 書

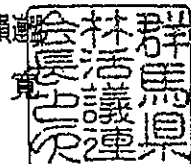
令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	意見交換座談会コーディネート料 開催日 2022年5月28日 ROOMS STANDARD テーマ 「女性の視点からみる住みやすいまちづくり」
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年7月12日	支出額	¥ 50,000
-------	------------	-----	----------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄 別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

2022年07月11日
No. 20220530-002

高井 俊一郎様

金額 ￥50,000 -

但: 5/28開催 意見交換座談会コーディネート料

上記正に領収いたしました

小計	¥50,000
消費税(10% 内税)	(¥4,545)

PRIMA STELLA

〒3700002
群馬県高崎市日高町1335-2



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	ファシリテーションコーチ代 オンライン講習 全3回受講
----------------	--------------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	2022年7月25日	支出額	¥ 120,000
備考(案分等)			

領収書

No. 3

領収日 2022年07月25日

高井俊一郎様

金額 120,000 円

但高井様ファシリテーションコーチ代として

上記、正に領収いたしました。



内訳

税抜金額: 109,091円

消費税額等: 10,909円

〒370-0041 群馬県高崎市東貝沢町二丁目4番地7



WORKARTS合同会社

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)			
調査場所	富山県南砺市			
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコプレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社			
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子			
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。			
調査に要した経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類	
	現地までの交通費	29,470 円	領収書	
	宿泊代	15,150 円	領収書	
	現地での交通費及び諸経費	15,000 円	領収書	
	合 計	59,620 円		
備考				

領収書等貼付欄
<p>領収書は別紙に貼り付けてあります。</p>

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書 高井俊一郎様

Receipt

領収年月日 2022-7-29

金額 ¥17,270 (消費税等込み)

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(西日本旅客鉄道株式会社)

金沢駅

金沢駅F13発行 00448-01

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

収 証

2022年 7月27日

高井俊一郎様

金12,200円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎802 No.000059

印紙税申告納付につき大淀税務署承認済

領 収 証

利用者名 (GUEST NAME)

RECEIPT

No. 202201779

発行年月日 2022/07/28/(木)

高井 俊一郎 様

ご利用合計	15,150 (内消費税 ¥1,363)	領収金額 RECEIPT	¥15,150
消費税税率対象額	15,000 (1,363)	内税金	1,513
		ご入金	0
		ご返金	0

但し、

収入
印紙



領 収 証 No. 86-29

群馬県議会議員

高井俊一郎様

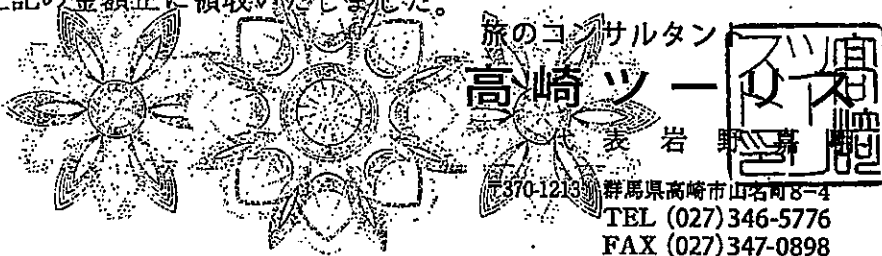
4年 7月28日

¥15,000

収入
印紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	



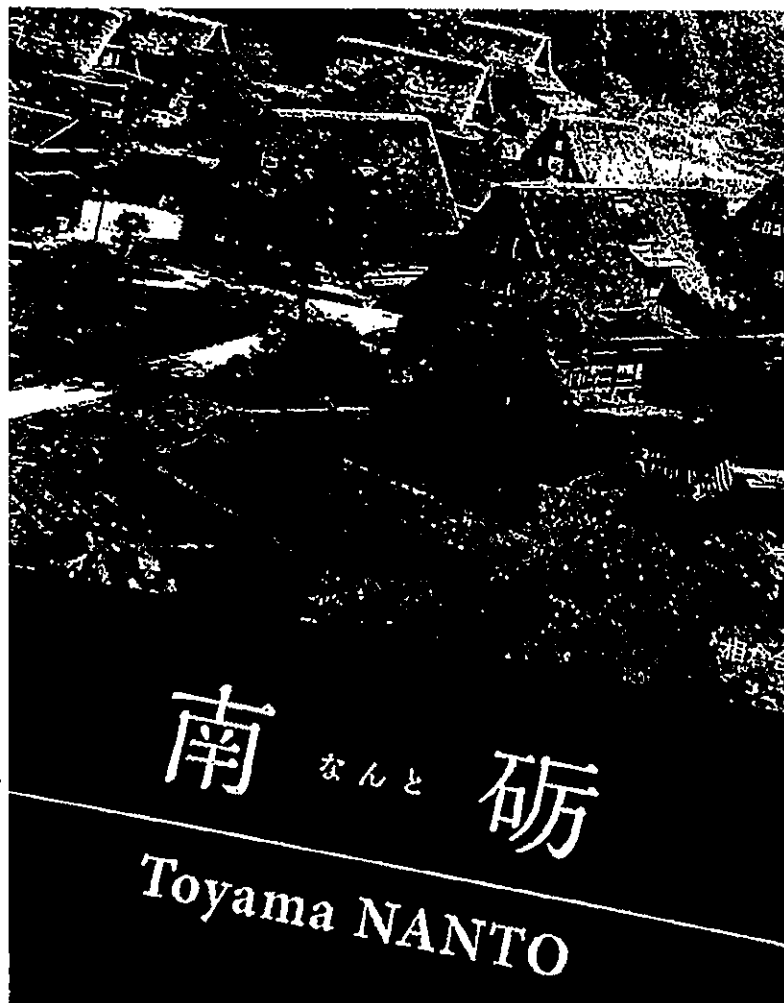
【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

「自立と循環で目指す、一流の田舎」

富山県南砺市視察研修

報告書



2022年7月28日～29日

群馬県議会議員 自由民主党

松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文

神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子

日時：2022年7月28日～7月29日

調査先：すべて富山県南砺市内

- 南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課
- 一般社団法人ジソウラボ
- 世界遺産相倉合掌造り集落
- 南砺森林資源利用協同組合
- トレポー株式会社

目的：富山県南砺市は2011年3月に発生した東日本大震災より、いのちの尊さ、災害の恐ろしさを学んだことにより、住民同士の共助、人と自然のかかわり方などを問い直し「本当の豊かさとは何か？」を追求してきた。その過程で2011年にローカルサミットを開催し、持続可能な「新しい暮らし方」について検討を進め、平成25年3月に「南砺市エコビレッジ構想」を策定、そして令和元年7月には内閣府よりSDGs未来都市に選定された。こうした、地方ならではの魅力や資源を活かした先進的な取り組みをしている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みを前に進める為本視察研修を実施することとなった。

【調査先1】

調査先：南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課

課長 亀田秀一様

実施場所：彌右衛門屋2F

<所感>

南砺市は今では内閣府のSDGs未来都市に選ばれ先進的な取り組みをしているが、南砺市エコビレッジ構想を策定するまでには様々な課題があった。コンセプトは「一流の田舎」となっているが、住民からは「田舎」という言葉に対するマイナスのイメージもあり、容易ではなかった。行政とすれば豊かな自然を有する南砺市であるが、住民の多くは「何もない」南砺市という印象を持っていたが、外部有識者の意見や外国人旅行者などの外から見た南砺市の魅力を磨き、発信をしていけるよう「一流の田舎」を目指し、6つの基本方針をもとにした南砺市エコビレッジ構想を策定した。



中でも興味深かった取り組みは将来の人口減少社会を見据えて、これまでの地域社会の運営組織を「持続可能な住民自治」として再構築すべく、地域における縦割り組織の解消をはかり、地域住民の意識改革を行う為の体制に改正したこと。それにより、市内の31地区(旧中学校区)に小規模多機能自治組織を形成し、「高齢者部会」「子育て部会」「人口対策部会」「後継者部会」など、住民が地域の課題を自分ごととして向き合う体制を整えている。この仕組みは、人口減少が進み、地域の担い手が減少している地域にとって今後新しいスタンダードとなる可能性があるとても興味深いものであると感じた。(資料別紙①参照)

【調査先2】

調査先：一般社団法人ジソウラボ

代表理事 島田優平様

実施場所：彌右衛門屋2F

<所感>

一般社団法人ジソウラボは南砺市の井波地区(人口約4,000人)にて活動をする若手ワーキンググループ。田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、地域づくりに重要な人材育成に力を入れながら地域の活性化に取り組む有志の団体。一般的に人口減少が進む地域では、外部からの移住定住を目的としているが、ジソウラボでは、外部からきて、良い取り組みをして学んで、また外に出ていき、そしてまた新しい人に来てほしいという、人材輩出地域を目指しているという大変志の高い団体。

現在、井波地区には彫刻師が約200名おり、この地区の伝統技能

を守る為にマチをブランディングしていく必要があると考え、「100年後の未来に井波文化を継承すること」をコンセプトとしている。

これまでの取り組みとして、井波彫刻に必要な系鋸士の技術継承をすべく、人材を外部から募集し養成する取り組み、井波を食の拠点とすべくクラフトビールの創業支援やパン屋の創業支援など、外部人材を募集し、メンバーが積極的に支援をすることで実現につなげている。



井波地区には地域おこし協力隊の隊員ももちろんいるが、過去の協力隊員が地域住民より様々な課題解決について多くの活動を要請され、つぶれていったのを目の当たりにしたジソウラボのメンバーの働きかけで、協力隊員の活動についてはジソウラボまたはなんと未来支援センターの活動に協力するかたちで行われている。

様々な取り組みや仕組みについて学ばせて頂いたが、やはり地域おこしに必要なのは「人財」であると実感した。

【調査先 3】

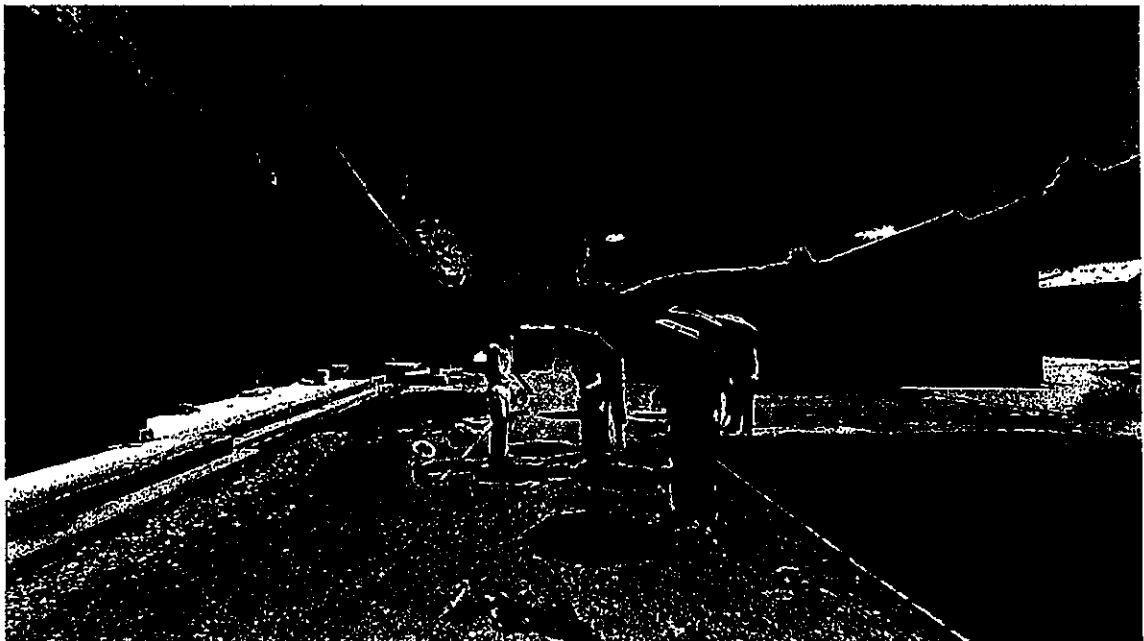
調査先：相倉合掌造り集落

公益財団法人 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団

事務局長 中島仁司様

実施場所：相倉合掌造り集落

<所感>



世界遺産相倉合掌造り集落の現地視察。

相倉合掌造り集落は昭和 45 年 12 月に国指定史跡に指定され、平成 7 年 12 月に世界遺産に指定された。国指定史跡に指定されて以降、住民が希望しても瓦屋根への変更は許可されず、一定程度住民からの反発はあったが、合掌造りの歴史的価値を保存していく為に住民に理解を頂き、現在に至る。茅葺屋根は約 15 年に一度葺き替えが必要となり、工事費に約 1000 万円が必要となるが、国の補助が 95% 入る為、住民の負担は 5% の約 50 万円ほどとなっている。

茅葺屋根に必要な葺については、一般的なサイズの住宅で片面2000束、大きな住宅では片面6000束と大変な数の葺を要する。葺の栽培については、集落に面した山の斜面(雪持林)は雪崩から集落を守るために必要な葺利用できず、また平地では雑草の管理などが大変な葺集落に面した斜面の反対側を利用し、行っている。



夏は涼しいが冬は寒く、雪に強いつくりと言っても一定程度の積雪に達した場合には雪下ろしが必要となる。

集落に移住して10年という中島事務局長に話を伺うと、山間部の特徴として「転ばぬ先の杖」のようなものではなく、頑張っている人間には手を貸すという本物の優しさがあり、一人ではできないことも、頑張っていると自然に周りの人が助けてくれるという素晴らしさがあるという。また、すべての家に屋号があり、集会等では名字ではなく屋号で呼ばれる。そうしたことから、移住をしてきた

場合にもなじみやすい環境があると伺った。

現在はこの素晴らしい地域をどのようにして多くの方に知って頂き、交流人口を増やして行こうかという観点から取り組みを行っており、中島事務局長に於いては外国人をもてなすために英語の勉強をし、約1年かけて通訳の資格を取得されたという。世界遺産に指定された地域では、やはり外国人へのもてなしが大変重要なものとなることを改めて実感させて頂いた。

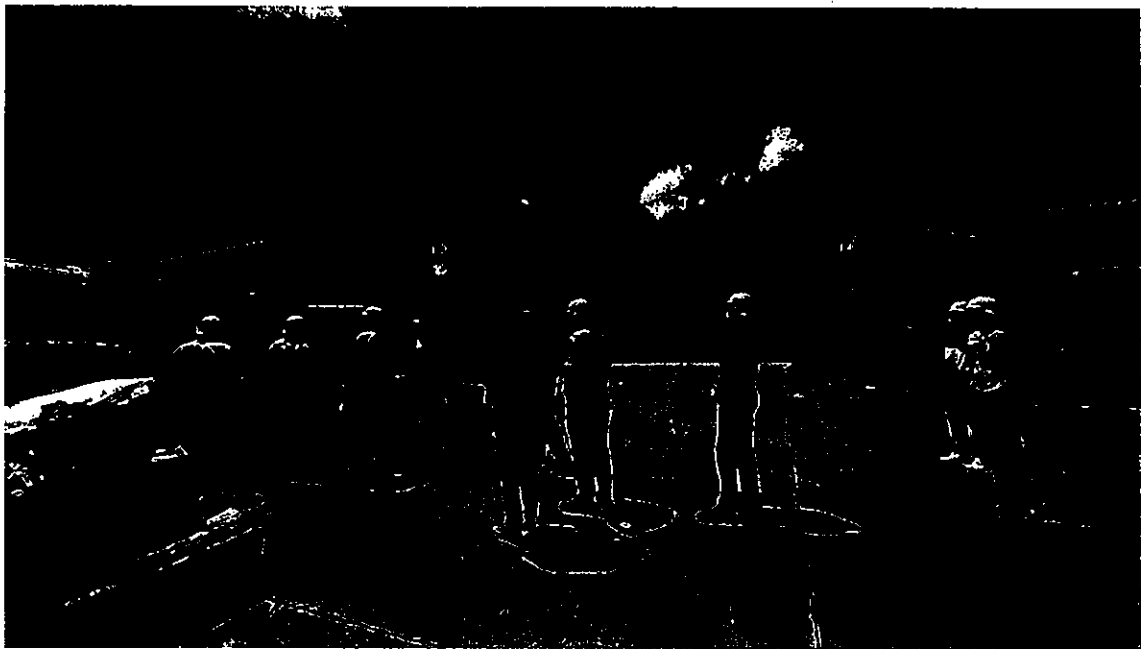
【調査先 4】

調査先：南砺森林資源利用協同組合

事務局長 福村仁志様

実施場所：南砺森林資源利用協同組合(南砺市上原字前島 600)

<所感>



南砺森林資源利用協同組合では、発電ではなく熱利用をするという目的の元、ペレットストーブの燃料となるペレットの製造を行っ

ている。富山県は港を有していることから、木材については外材を輸入しやすい条件下にあることからほとんどの家が外材により建築され、県産材で建築された家は全体の約10%にとどまっている。そのため、製材工場は港に近い場所にあり、地元の山の木は伐り出して運搬してもコスト高の為外材に対し競争力で劣る為、次第に山の手入れがされなくなっていった。そのため、山の木を伐り、そのままにされている林地残材が多くあったが、そこに目を付けペレットの製造を始めた。発電でない理由は、エネルギー効率の良さ。一般的に発電を行う場合には利用するエネルギーの30%が電気になり、70%は熱になると言われているが、山地で発電をしても70%の熱の利用箇所が無くもったいないと感じたため、ペレット製造を選んだ。ペレットを製造するにあたり必要な木材チップの乾燥の工程では当初は灯油を用いたが、現在では冬季を除いてほぼ不良ペレットの再利用の燃焼で賄っている。富山県のエコビレッジ構想の中心を担う同組合の取り組みには、群馬県上野村の取り組みも参考にされているということで、とてもうれしく感じるとともに、群馬県内の良い取り組みをさらに拡大していくことについても検討が必要であると実感させられた。

【調査先5】

調査先：トレボー株式会社

代表取締役社長 中山安治様

経営本部長 源信彦様

実施場所：トレボー株式会社(富山県南砺市立野原西 1197)

<所感>

トレポー株式会社では、南砺市立野原の遊休農地を買い上げ、17haの土地に13種類、41,000本のブドウを栽培している。農林水産省総合化事業所(6次産業化企業)に認定され、「ブドウ作り、ワイン造りを科学する!」をテーマに大学やIT企業と提携しIoT、AI、5Gを駆使しブドウを育て、自家栽培のブドウでワインを醸造している。中山社長がワイナリーを始めたきっかけは地元の方々への恩返しが目的。



100年続くワイナリーで地域の人々の笑顔をつくることを目的としてワイナリーをスタート。ブドウの木一本からできるワインは約2本で、4~5本作ることも不可能ではないが味を担保するために無理はしない。現状では最大8万本のワインをつくるのが理論上可能であり、ワイナリーの損益分岐としては5-5.5万本のワインの販売ということなので、天候や病気、鳥獣害のリスクを考慮しても達成可能な状態になっている。水田など、儲からなくなっている農業から、儲かる農業への転換として可能性があるだけでなく、インバウンド対応などのアグリツーリズムも視野に入れており、今後の農

業&観光のあり方についてもしっかりと考えることが出来た。

【総括】

今回の視察を通じて感じたことは、各地でそれぞれの課題に対応すべく様々な取り組みをしているが、すべてにおいて「人材(人財)」が重要であるということ。地元を愛する人々や、地域の発展に興味を持つ外部の人材など、その地をなんとかよくしていこうという強い思いを持つ人がキーマンとなっている。群馬県では知事の政策のもと、「始動人」の育成に力を入れているが、やはりこうした教育については我々議員も全力で応援をし、次世代を担う人材を育成していくことが重要と感じた。そういった取り組みを行う上で、各地の事例を学び、議員各位の知見・経験を広める為に大変有意義な視察となった。



SDGs 未来都市
なんと



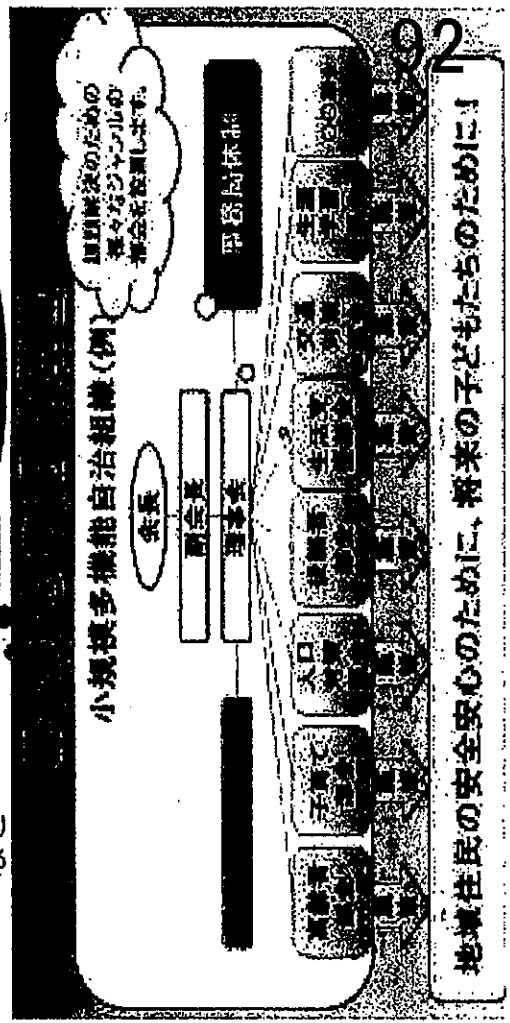
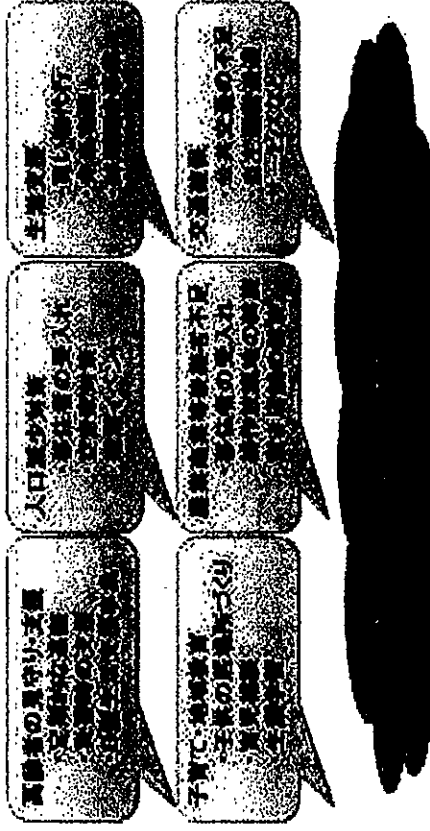
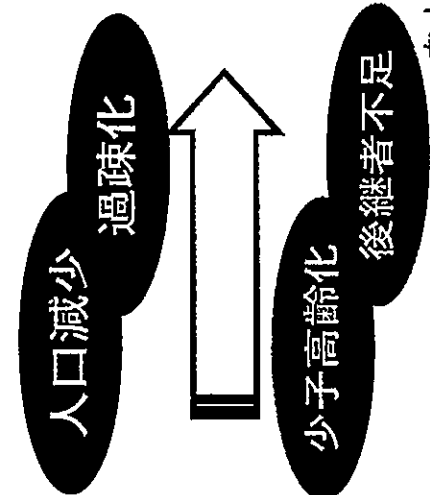
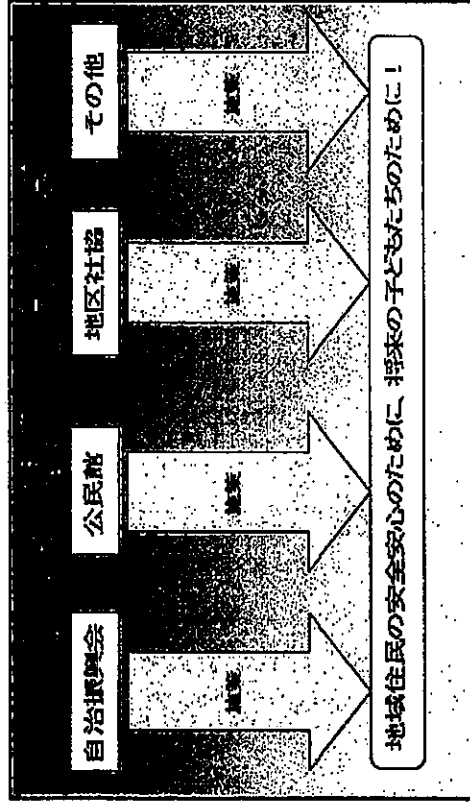
ECOTO

持続可能な住民自治に再構築

三つの分野をつなぐ統合的取組

急激な人口減少や過疎化の中で、安心して日常生活を送れる地域コミュニティを持続可能にするため、住民が「自分ごと」として地域の課題へ向き合い、地域内での互助や活力を高めるように、考え方や体制を再構築。これまでの依存型の住民自治から小規模多機能の手法で自ら考え、行動する新たな住民自治へ。

新たな課題が...



- ・ 地域における縦割り組織の解消
 - ・ 地域住民（男女の区別なく幅広い世代）の意識改革
- 地域づくり＝自治（＝決める＋担う）
の考え方を地域へ浸透し、全ての住民が自分ごととして行動する新たな住民自治の実現に向けて組織体制を再構築

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	脱炭素まちづくり養成講座受講料
----------------	-----------------

使途項目	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
(○で囲む。)	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年10月1日	支出額	¥ 120,000
-------	------------	-----	-----------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄	別紙
---------	----

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

高井俊一郎 様

金額

¥120,000

円(税込)

但 脱炭素まちづくり養成講座受講料

上記、正に領収いたしました。



〒113-0022

東京都文京区千駄

特定非営利活動法

代表 寛 裕介



デザイン

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	議会活動支費 質問事項の関連調査委託、各種サポート等
----------------	-------------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年2月6日	支出額	¥ 200,000
-------	-----------	-----	-----------

備考 (案分等)	
----------	--

領収書等貼付欄

別紙 領収書、添付資料あり
(全31ページ)

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

国勢調査調査員
2020年10月

国勢調査 公開日

2, 3, 16-21 ページ目 2022/2/10

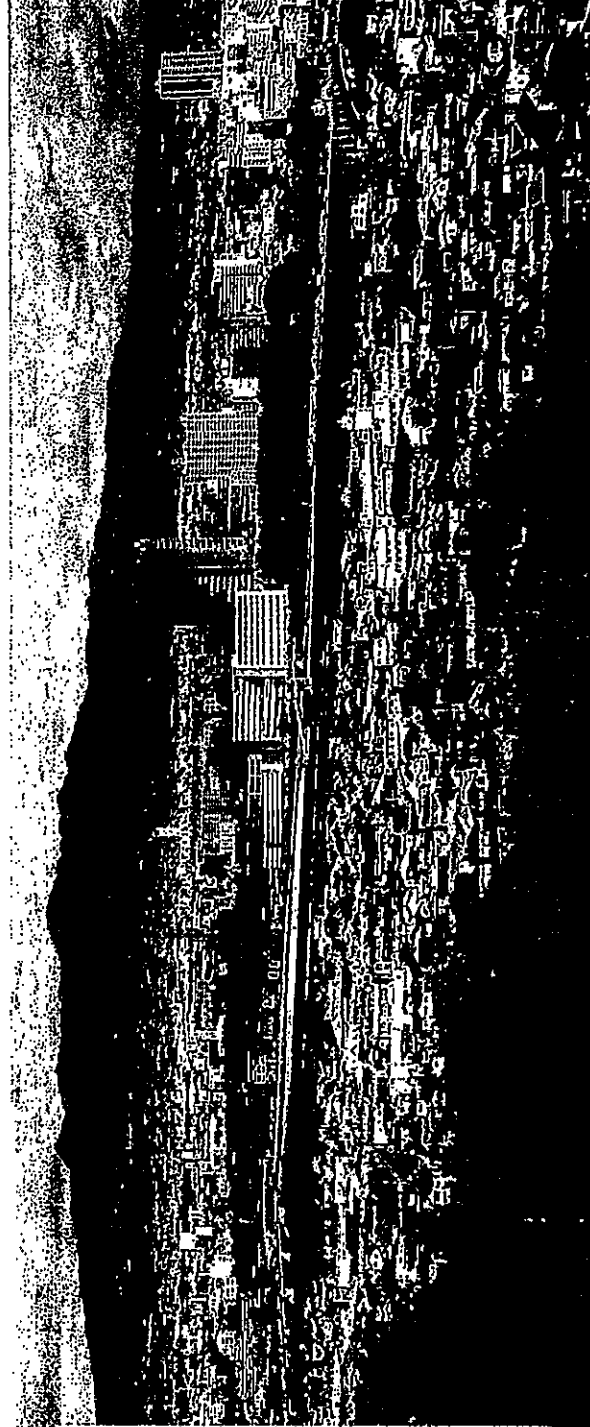
22, 23 ページ目 2022/4/6

4-15, 24-31 ページ目 2022/7/6

群馬県 高崎市 国勢調査 分析地図

© OfficeHIRATA 2023/02/04

データの無断転載引用・複製を禁ず



高崎市

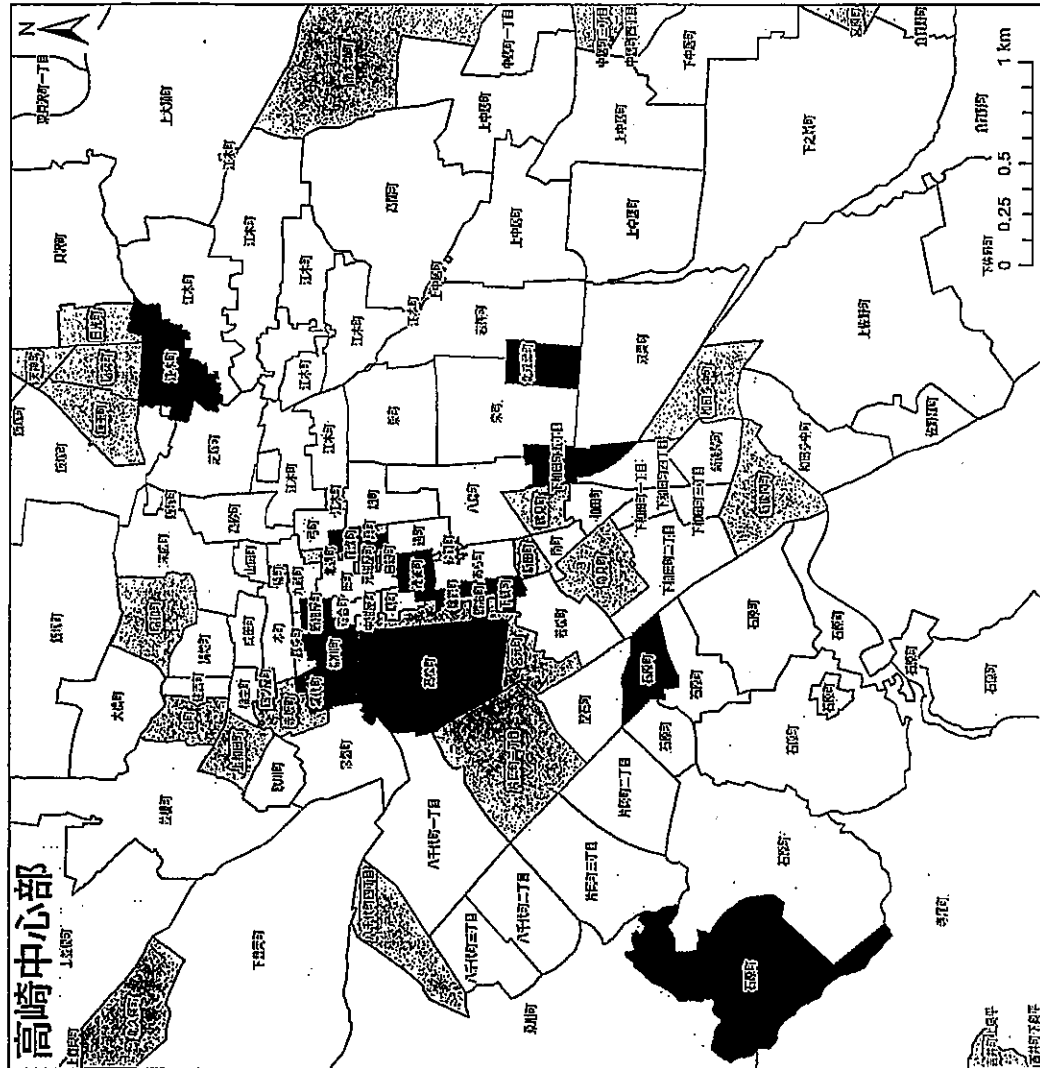
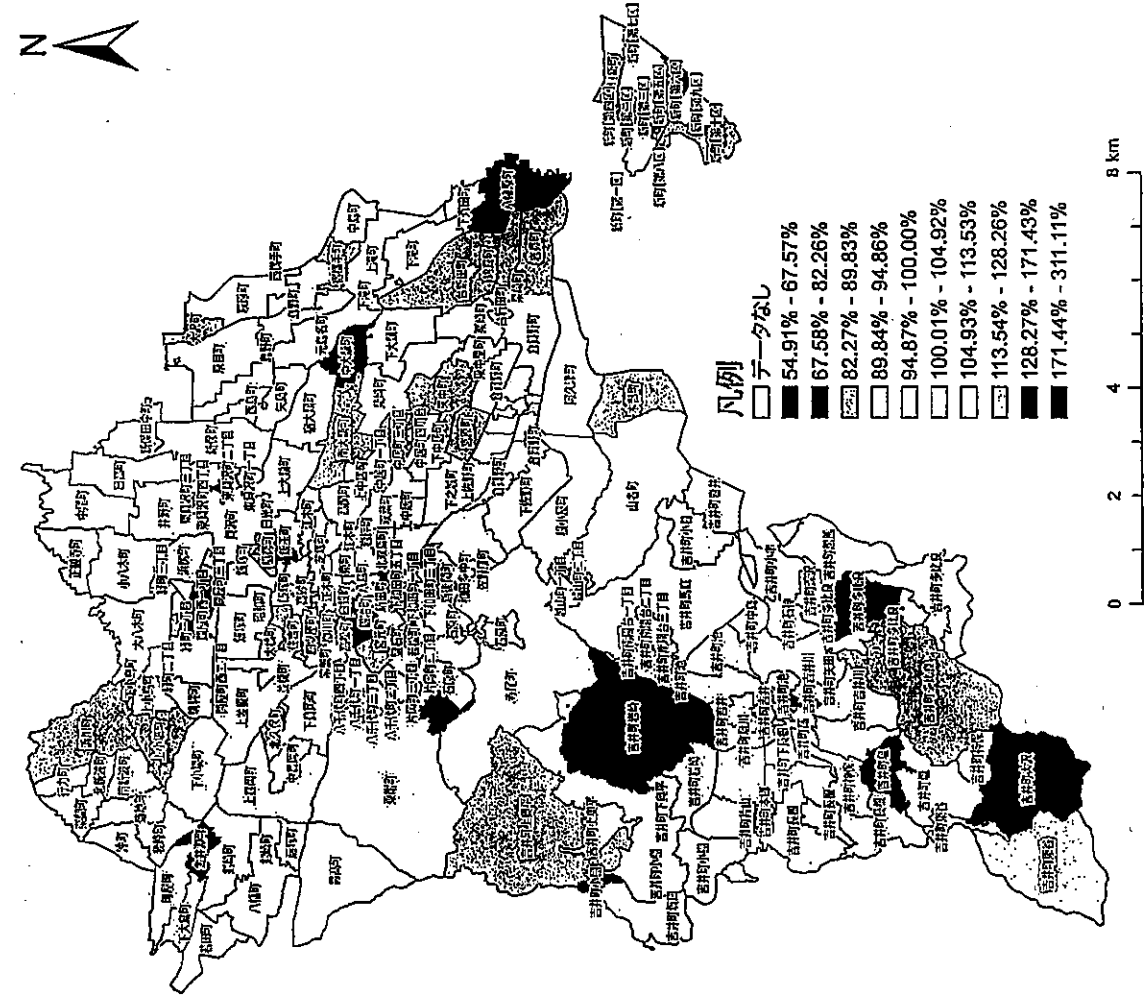
(群馬4区域:旧高崎市・吉井町・新町)

(町丁目別)

人口性比

100%を女性とした際の男性の割合

人口:372,973人(2020年国勢調査・高崎市全域) 赤色系は女性の方が人口が多く、青色系は男性の方が人口が多い。
 出典:国勢調査(2022年2月10日公開)



高崎市

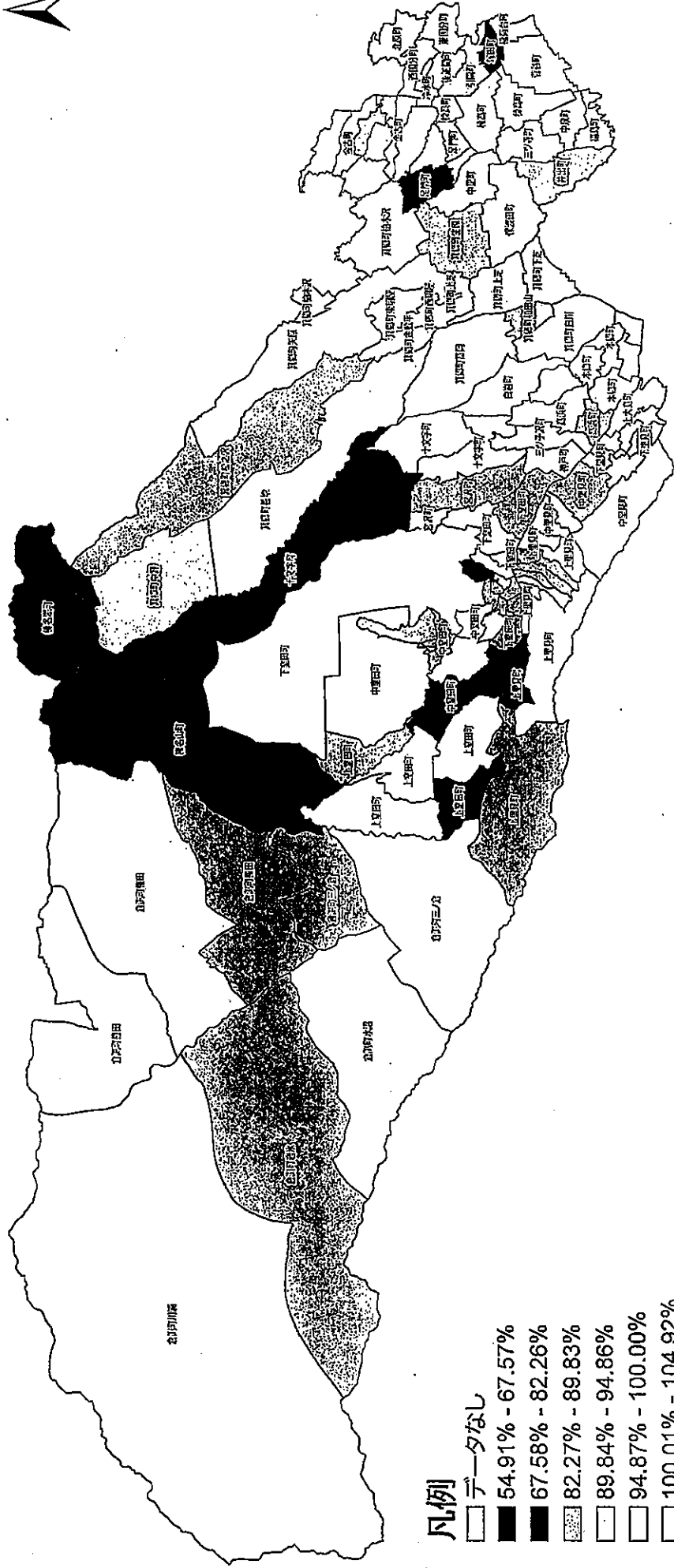
(群馬5区域:旧倉淵村・榛名町・榛郷町・群馬町)

人口性比

(町丁目別)

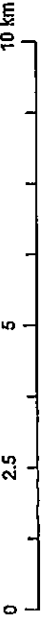
100%を女性とした際の男性の割合

人口:372,973人(2020年国勢調査・高崎市全域) 赤色系は女性の方が人口が多く、青色系は男性の方が人口が多い。
出典:国勢調査(2022年2月10日公開)



凡例

- データなし
- 54.91% - 67.57%
- 67.58% - 82.26%
- 82.27% - 89.83%
- 89.84% - 94.86%
- 94.87% - 100.00%
- 100.01% - 104.92%
- 104.93% - 113.53%
- 113.54% - 128.26%
- 128.27% - 171.43%
- 171.44% - 311.11%



高崎市

(群馬4区域:旧高崎市・吉井町・新町)

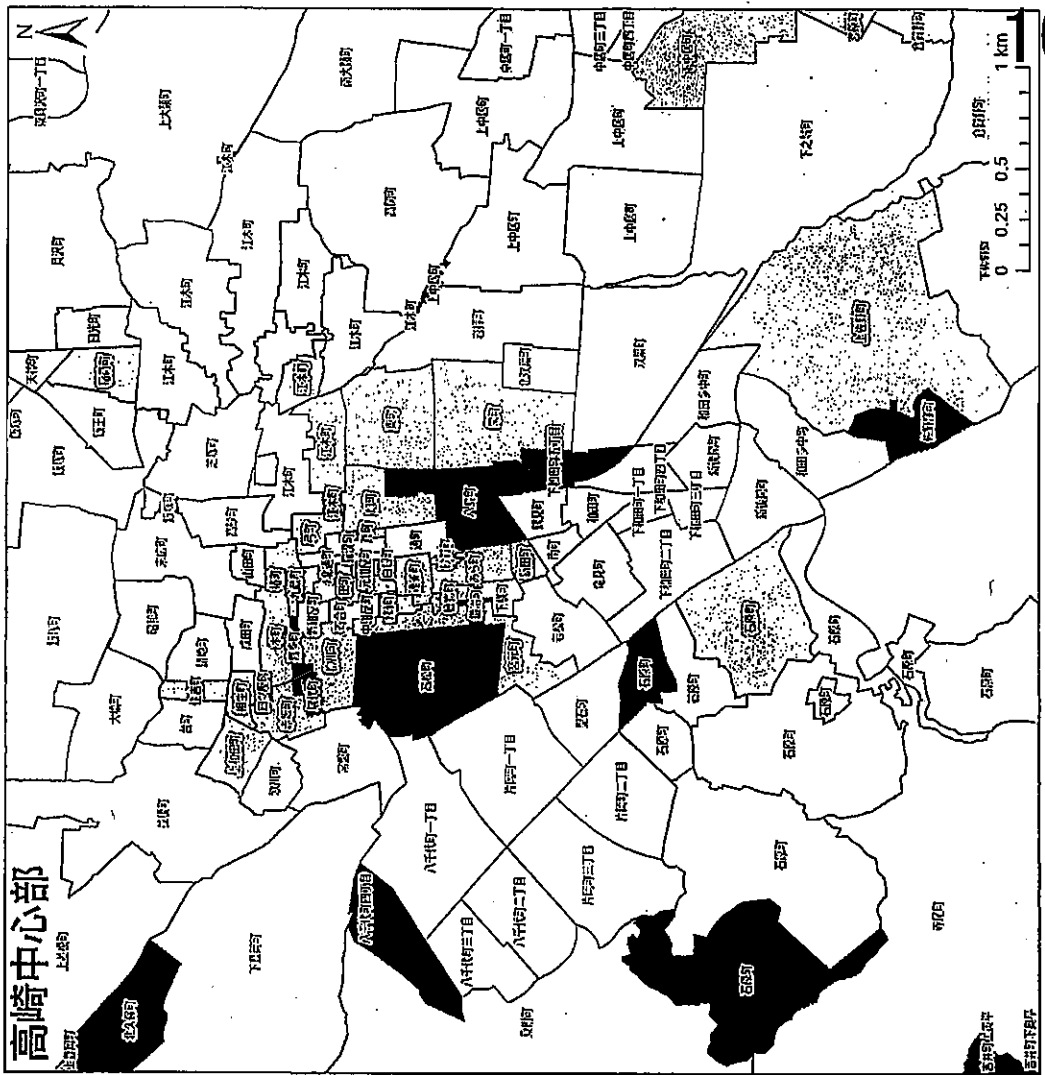
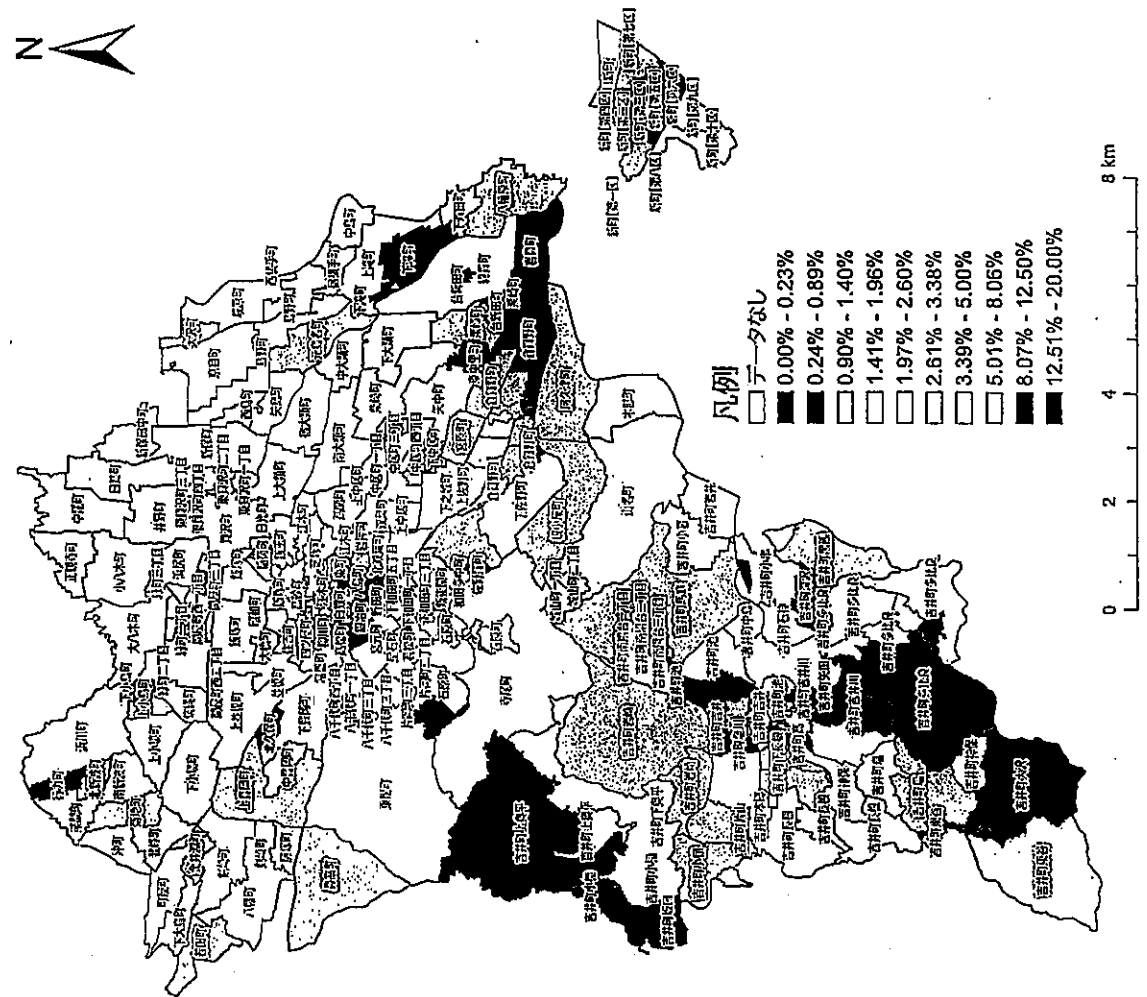
(町丁目別)

人口:372,973人(2020年国勢調査・高崎市全域)

出典:国勢調査(2022年7月6日公開)

管理職比率

全就業者に対する管理職に就く人数の割合



高崎市

(群馬5区域:旧倉淵村・榛名町・箕郷町・群馬町・群馬町)

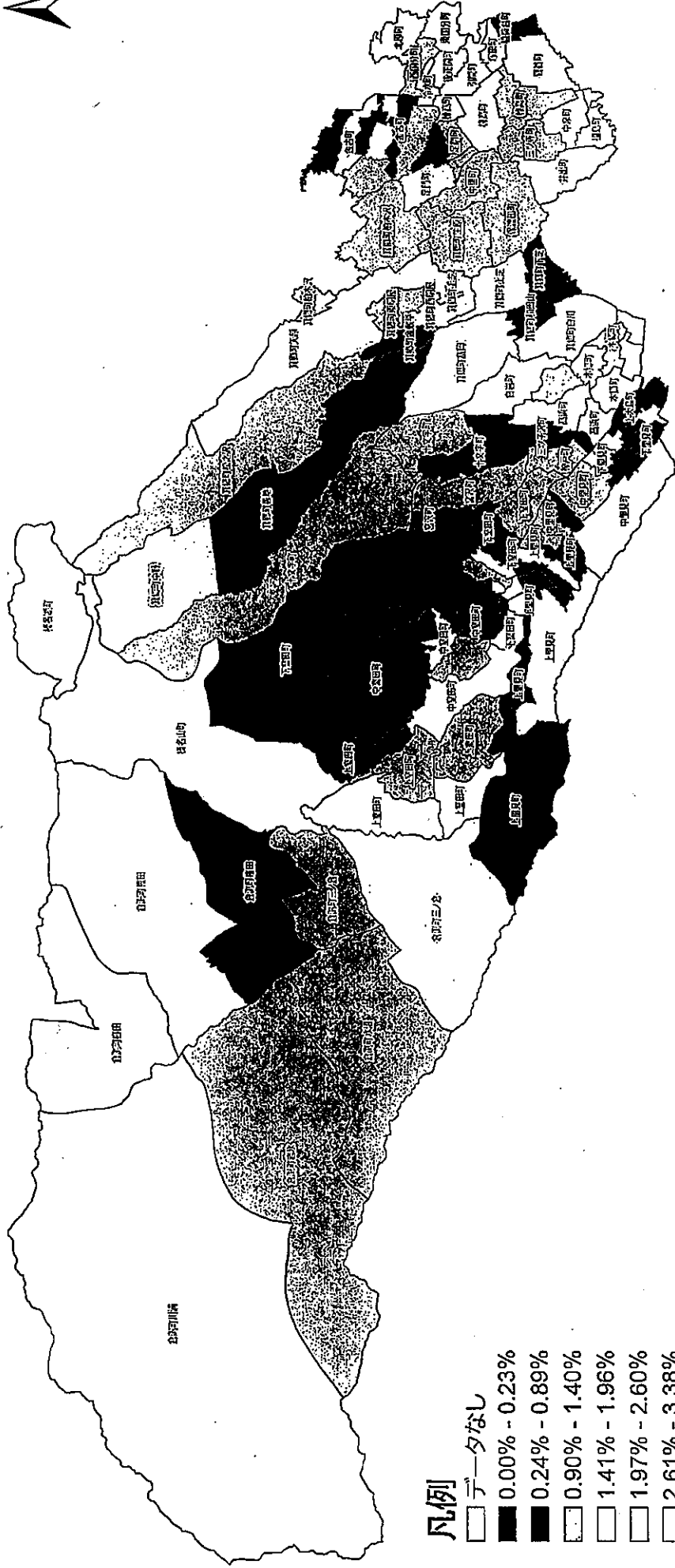
管理職比率

(町丁目別)

全就業者に対する管理職に就く人数の割合

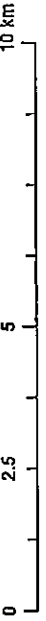
人口:372,973人(2020年国勢調査・高崎市全域)

出典:国勢調査(2022年7月6日公開)



凡例

- データなし
- 0.00% - 0.23%
- 0.24% - 0.89%
- 0.90% - 1.40%
- 1.41% - 1.96%
- 1.97% - 2.60%
- 2.61% - 3.38%
- 3.39% - 5.00%
- 5.01% - 8.06%
- 8.07% - 12.50%
- 12.51% - 20.00%



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	高崎市情勢分析工世図データ費用
----------------	-----------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年2月27日	支出額	¥ 220,000
-------	------------	-----	-----------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	未来リーダーカレッジ受講料
----------------	---------------

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年3月28日	支出額	¥ 120,000
-------	------------	-----	-----------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

高井俊一郎 様

発行日: 2023/03/28
領収書番号: 1

合計金額	120,000 円
------	-----------

但 未来リーダーカレッジ受講料として
上記正に領収いたしました。

小計	109,091円
消費税 (内訳)	10,909円
10%対象 受講料	109,091円(消費税 10,909円)

一般社団法人地方自治マネジメントプラットフォーム



別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 高井 俊一郎

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港)	円	
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	合計	100,270円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

No. 15

領 収 書

林政議員連盟 高井 俊一郎 様

¥ 93,909 =

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)外に非課税」

(一財)群馬トラベル

担 当 : [Redacted]



領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

高 井 俊 一 郎 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日
上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩 野 浩

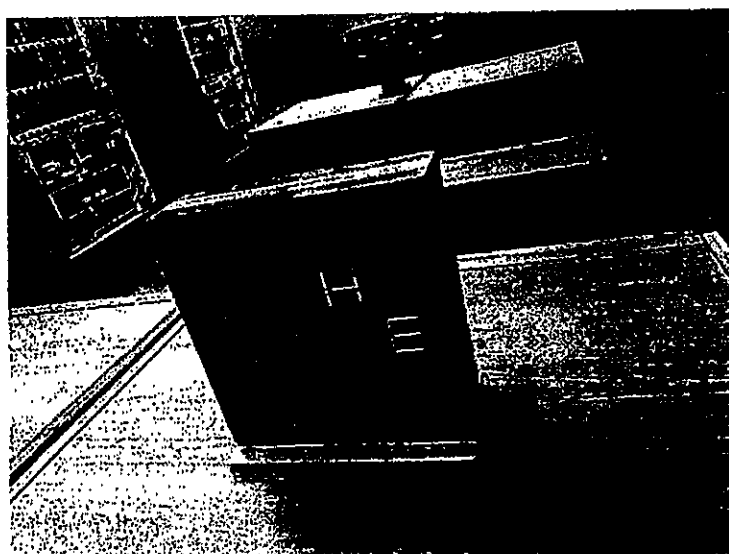


【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

【 調査先 1 】

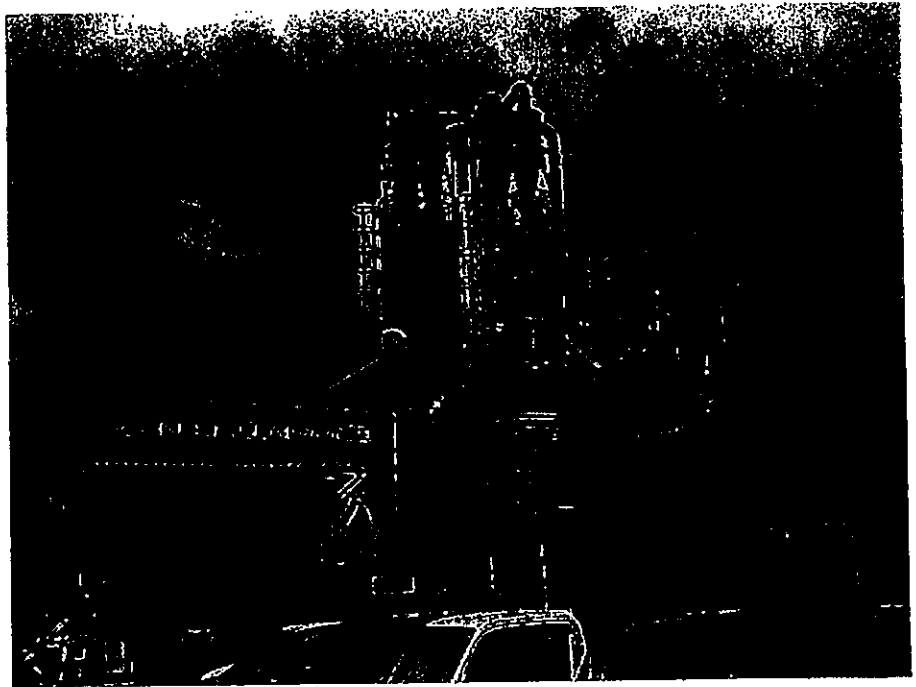
内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概 要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《 所感 》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率 77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

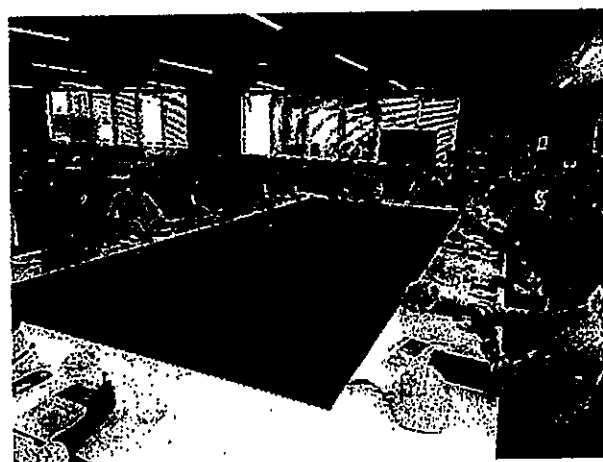
バイオマス発電所は年間 811 万 KWh の送電量があり、内子町の約 3 分の 1 にあたる 2500

【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《 所感 》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株) サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまい、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

【 調査先 3 】

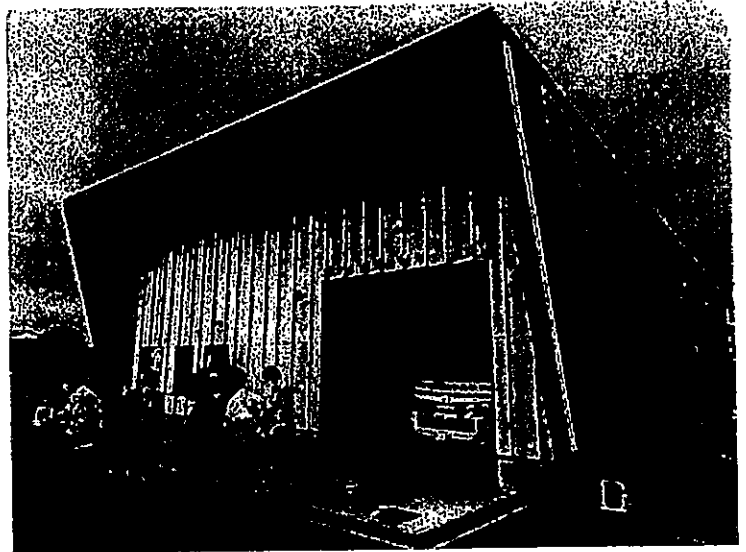
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月2～3日		
調査場所	小田原市、山北町他		
調査の相手方	治水神・禹王研究会 総会、研究発表、講演		
調査者氏名	星野 寛、片品村禹王の顕彰会会員3名		
調査目的等	片品村にある禹王の碑や、全国各地の治水神・禹王に関する遺跡、研究成果の情報収集や情報交換		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	参加費(宿泊費、交通費、巡検参加費、年会費等)	20,000円	精算書
	合計	20,000円	
備考			

領収書等貼付欄 <p style="text-align: center;">領収書は別紙に貼り付けてあります。</p>
--

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	第9回治水神・禹王研究会小田原大会
実施年月日	令和4年4月2日(土)～3日(日)
場所	
相手方	禹王研究会会員他
実施者氏名	星野 寛他3名
調査目的等	各地の治水神・禹王に関する研究成果や情報交換
行程	<p>4月2日 自宅 ～ 小田原市、総会会場・旭丘高校</p> <p>4月3日 巡検 二宮尊徳記念館・旧宅、九十間土手、山北町文命西宮・西堤碑、大口堤・福沢神社(旧文命社)、文命宮・東堤碑・文命幟旗・文命用水碑 ～ 自宅</p>
調査の概要及び成果	<p>総会・講演会</p> <p>全国各地の禹王(文命)の遺跡、研究成果が発表され、新たな禹王遺跡3件が承認された。形態は各地様々であるが明治7年に建立された片品村の「大禹皇帝碑」、利根町の「禹王の碑」にも共通する治水に対する先人の強い思いを改めて実感した。</p> <p>巡検</p> <p>江戸時代からの霞堤や石碑、神社など実地調査して、堤を築き、川の流れを変え、洪水を調整する等した上で治水神・禹王に祈る先人の知恵、土木技術、成し遂げる指導力などの偉大さ目の当たりにした。また、貴重な情報交換の場ともなった。</p>
備考	

第9回(2022.4)治水神・禹王研究会小田原大会清算書

収入

項目	金額	数量等	単価等	備考
片品村助成金	50,000	1	50,000	片品村助成金
参加者負担金	80,000	4	20,000	参加者負担金(萩原武治 星野準一 星野傳六 星野寛)
合計	130,000			

単位:円

支出

項目	金額	数量等	単価等	備考
宿泊費	22,720	4	5,680	4/2東横イン小田原駅東口
ETC(高速道路)代金	8,800	2	4,400	高速道路代金 沼田IC～東名厚木IC 往復(4/2土 4/3日)
有料道路代金(小田原厚木道路)	1,040	4	260	平塚料金所、小田原料金所 往復(4/2下り4/3上り)
駐車料	3,100		3,100	ホテルP(4/2午前中～4/3朝) 1,000円×2回 4/3中野P1,100円
燃料費(ガソリン代)	7,562	43.46	174	片品～小田原往復472km
巡検(禹王関連施設巡り)参加料	20,000	4	5,000	4/3実施分
車借り上げ料	18,000	1	18,000	4/2～4/3二日間借り上げ料
小計	81,222			
禹王研究会年会費	12,000	4	3,000	治水神・禹王研究会2022年度分会費(武治準一傳六寛)分
食事等代金	35,680		35,680	4/2昼食7,920円 4/2夕食20,400円 7,360円
ジュース等飲物代	1,098		1,098	缶コーヒー401円 お茶等697円
小計	48,778			
合計	130,000			

収入合計 130,000 円
 支出合計 130,000 円
 収支差し引き 0 円

上記の通りの清算いたします。

令和4年4月4日

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	防衛省に防衛政務官を訪問し、活動状況、現在の国際情勢、日本の防衛等に関してレクチャーを受け、意見交換した。 (翌日からの愛媛県視察のため東京泊)
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年4月25日	支出額	10,980円
備考(案分等)	新幹線乗車券(上毛高原～東京往復)		

領収書等貼付欄

領 収 証

星野 寛 様

2022年 4月25日

金10,980円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納 付 に つ き 波 谷 税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原801 No.000007



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木)		
調査場所	愛媛県内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電所、(株)サイトレス・スタジオ、CLT建築物		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLT製造のための原木集荷から製造・加工、建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。また、公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し、群馬県林業の振興と県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	前日の東京での調査のため前泊	4,750	領収書
	交通費(赤坂見附～新橋～浜松町～羽田空港 羽田空港～浜松町)	1,310	領収書なし
	往復航空券、宿泊費(2泊)、現地視察費、 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,910	領収書
	調査先へのお土産代・送料(1/12)	1,361	領収書
	意見交換会負担金	5,000	領収書
	合計	106,331	
備考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党
 代表者 中島 篤



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 東京 自宅 ～ 松山空港 ～ 内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ ～ CLT建築物 ～ 意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他 ～ 松山空港 ～ 自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討するべき課題を多くみつけることができた。
備考	

No. 1

領 収 書

林政議員連盟 星野 寛 様

¥ 93,910 .-

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2枚(非課税)

(一財)群馬トラベル

担 当 : XXXXXXXXXX

A No. 596909
Date
日付 2022年4月25日

RECEIPT
領 収 書

Name 星野 様
お名前

Amount ¥ 4,750-
金 額

In Payment of 御宿泊代金にて
但 し

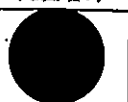
The above amount has been duly received with thanks.
上記の金額正に領収いたしました。

〒160-0052 東京都港区港南5-1-1
京王プレッソインが成
TEL 03-5562-1001
FAX 03-5562-1005

株式会社 京王プレッソイン 〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目1番24号 京王新宿3丁目ビル8階



Clerk
担当者印



領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ムズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1,361円

領 収 証

星 野 寛 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩 野 浩



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	<input checked="" type="radio"/> 1 調査研究費 <input type="radio"/> 2 会議費	<input type="radio"/> 3 広聴費 <input type="radio"/> 4 広報費 <input type="radio"/> 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)		
調査場所	熱海市役所、伊豆山地区災害現場 衆参国会議員会館		
調査の相手方	熱海市長、熱海市議会議長、熱海土木事務所、静岡県議会観光議連議員団 群馬県選出国會議員		
調査者氏名	星野 寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史		
調査目的等	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録推進のため、全国的な国民運動を目指すべく、熱海市を訪問し、熱海市、静岡県議会観光議連と意見交換した。併せて、災害現場を視察した。 翌日は本県選出国會議員に協力要請した。		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	上毛高原～熱海駅 往復乗車券代	18,240円	領収書
	宿泊費	16,500円	領収書
	静岡県議会観光議連との意見交換会 (上限5,000円)	5,000円	領収書
	タクシー代(1/6) 熱海駅～市役所	263円	領収書
	災害現場視察	4,041円	
	タクシー代(1/4) 東京駅～議員会館	305円	
	お土産代(1/6)	2,700円	領収書
合計	47,049円		
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化世界遺産研究会 静岡県視察
実施年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)
場所	静岡県熱海市、東京都国会議員事務所
相手方	齋藤栄 熱海市長、越村修 熱海市議会議長、静岡県熱海土木事務所、静岡県議会観光議連議員団、群馬県選出国會議員
実施者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを旨すべく本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。
行程	5月10日(火) 自宅→熱海市役所→熱海市伊豆山土石流災害現場→ホテル(意見交換会) 5月11日(水) ホテル→東京都議員会館→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問〉</p> <p>ユネスコ無形文化遺産登録に向けて全国的な取り組みとなるように更なる連携を要請した。</p> <p>〈土石流災害現場視察〉</p> <p>令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において甚大な被害をもたらした。</p> <p>土石流災害現場を視察し、防災減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行った。</p> <p>〈静岡県議会観光議連議員団との意見交換会〉</p> <p>互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取り組みであることに理解を深めた。</p> <p>コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取り組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取り組みを進めて行くことで合意した。</p> <p>〈本県選出の国会議員への協力要請〉</p> <p>国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取り組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。</p>
備考	

領収書等貼付欄

領 収 証

星野 寛 様

2022年 5月10日

金18,240円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 淡 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上毛彦原801 No.000004



領 収 証

様

No. _____

★ ￥16,500

但 御宿泊代金

2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

コクヨ ウケ-55

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホ
TEL0557-81-5



領 収 証

様

No. _____

★ ￥10,000

但 意見交換会

2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額
消費税額等(%)

コクヨ ウケ-55

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホ
TEL0557-81-5



領収書

No.0002

日付 '22年05月10日
車番 401680 000

置換料金 ¥24250円

合計 ¥24250円

上記の通り領収致しました
毎度御乗車

ありがとうございます

お忘れ物・お問い合わせは

下記までご連絡下さい

伊豆箱根交通株式会社

三島営業所
電話

055-984-1282

市役所→土石流現場→ホテル

1/6 4,041円

領収書

2022年05月10日

車両番号 0016

運賃 ¥790円

合計 ¥790円

立替 円

キングタクシー株式会社

熱海市西山町36番13号

TEL:055-782-2211

熱海駅→熱海市役所

1/6案分 263円

領収書

2022年05月10日-002

メーター運賃 ¥790円

合計 ¥790円

現金支払 ¥790円

車両番号 0412

毎度ご乗車ありがとうございます。

熱海泉都タクシー

熱海市春日町10-5

TEL本社 0557-82-2157

領収書

現・チ・ク・割引 No.0007

日付 '22年05月11日

車番 4085 000

メーター運賃 ¥1220円

合計 ¥1220円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

日本交通グループ

お忘れ物は当社へ

日立自動車交通第二(株)

東京都足立区綾瀬6-11-22

TEL 03-3605-5181

ご乗車は当社又は

(株)東京タクシーセンター TEL 03-3646-0300

東京駅→議員会館

1/4案分

305円

お土産代

領収書
自由民主党様

2022年05月07日(土)
0010-1512-634092-0

¥6,480 -
(内消費税等 ¥480)

(8%対象額 ¥6,000)
(8%分 ¥480)

但

上記正に領収いたしました

株式会社 スズラン 前橋店
電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



2022年 5月 3日(火)

自由民主党様

領収証

¥9,720 -

現金 ¥9,720
(消費税等

720円を含みます)

(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階
TEL: 027-386-6676
株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者



※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4314

¥16,200 -

1/6 案内

2,700円

報告書

群馬県議会

温泉文化世界遺産研究会

熱海市長表敬訪問 他

2022年5月10 - 11日

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会

日 程 2022年5月10日(火)～11日(水)

調 査 先 静岡県熱海市 熱海市役所

静岡県熱海市 伊豆山地区(令和3年7月 土石流災害現場)

国会議員会館

目 的

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会及び群馬県温泉協会、温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会 が中心となって登録を目指している。ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを目指すべく、本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。全国温泉所在都市市長会会長を務める齋藤 栄 熱海市長、並びに全国温泉所在都市市議会議長協議会会長を務める 越村 修 熱海市議会表敬訪問し、全国的な取組みとなるよう更なる連携を要請する。

また、静岡県議会 観光議連議員団とも意見交換を行い、コロナ禍における観光産業の状況、経済活動再開に関する同県の取組み、温泉街が抱える課題とうについて議論し今後の県政における活動の参考とする。

加えて、令和3年7月に発生した熱海市伊豆山地区の土石流災害現場を視察し、防災・減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行う。

2日目は、本県選出の国会議員を訪問し、関係省庁への協力要請等について要望活動を行う。

【調査先1】

熱海市役所

所在地 静岡県熱海市

概要 熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問

熊倉特別顧問による本取組みの主旨説明

※ 添付資料：「温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録を進めましょう」



【 調査先 2 】

土石流災害現場

所在地 静岡県熱海市伊豆山地区

概 要 令和3年7月3日に発生した土石流災害現場

令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、熱海市網代では7月1日からの3日間で平年7月の1カ月分を上回る雨量を観測する中、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において、甚大な被害をもたらした。

※ 添付資料 : 群馬県議会視察 静岡県説明資料



【 調査先3 】

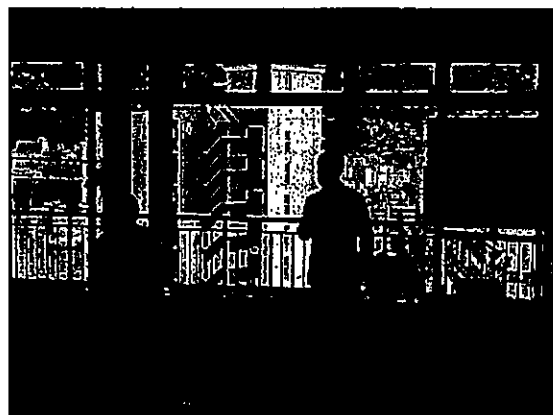
静岡県議会観光議連議員団との意見交換会

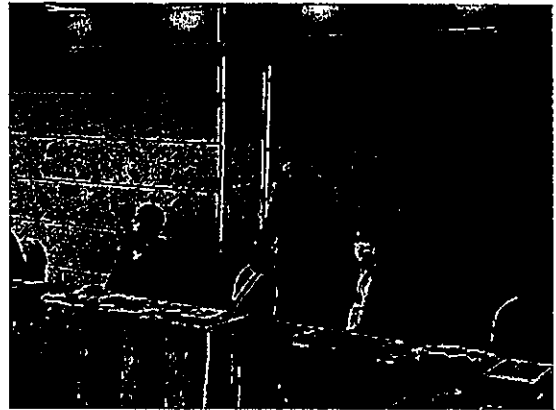
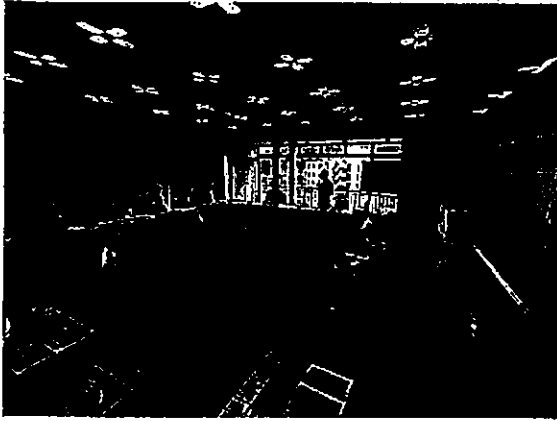
概 要

萩原渉幹事長による司会進行のもと、星野寛会長と宮沢静岡県議会議長の挨拶の後、熊倉特別顧問による温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録推進に関する説明が行われた。

互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。

その後の意見交換では、コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。





【 2 日 目 】

本県選出の国会議員への協力要請

概 要

国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。





《所感》

熱海市長からは、伊豆半島が2012年にユネスコから「ジオパーク」としての認定を得た経験から、「登録までに時間はかかるかも知れないが、意義ある取組みであり、世界に認められることで、温泉に関わる多くの関係者を勇気づけ誇りを持っていただく機会となる。賛同者を集める活動にも群馬県の皆様と一緒に取り組みたいとの挨拶をいただいた。

本県側からも、中澤敬群馬温泉協会会長や熊倉温泉文化研究会特別顧問から、ユネスコ無形文化遺産に登録されることの意義、それに向けては全国的な運動にする必要がある旨を説明。両県が、連携し進めることの必要性を訴えた。

そのためにも、温泉文化を「学びそして伝える」ことの重要性を感じた。そのためには、伝える側が温泉文化について正しく理解し発信する事が求められると感じた。

災害現場を実際に訪れると、未だに残る土石流の爪痕に圧倒されると同時に自然災害の恐ろしさを感じた。盛土と安全対策、避難情報の発令と住民避難の対応等については現在も調査・検証が行われているとの事。

復興まちづくりに関する説明のなかで、「元々の住民が戻って来られる復興」との説明があった。地元地域に対する愛着、先祖代々の生活の場であった地域を離れて避難生活を送られている人たちの思いも大切にしていることに感銘を受けるとともに、1日も早い復興を願います。

以上

担当：亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	横浜市関内に新築された大林組の研修施設を関係者に案内をしていただき視察した。 この建物はCLTを使った11階建ての純木造建築物で、4月に視察したCLT工場とともに今後の木材の活用について大変参考になるものであった。
----------------	--

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年5月18日	支出額	12,520円
備考(案分等)	上毛高原～関内 往復乗車券代		
領収書等貼付欄			

領 収 証

星野 寛 様

2022年 5月18日

金12,520円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原801 No.000001

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会、佛光山法水寺視察
実施年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)
場所	
相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会、台北駐日経済文化代表處、渋川市長、渋川市議会議員、佛光山法水寺関係者、謝明達氏他
実施者氏名	星野 寛他12名
調査目的等	在日台湾人経済人、女性商工団体日本分会の方々などに日台友好親善、今後の交流等について意見交換を行い、翌日は台湾の仏教寺院、佛光山法水寺の視察を行い今後のさらに友好交流につなげるため。
行程	6月11日 自宅 ～ 伊香保温泉 6月12日 伊香保温泉 ～ 佛光山法水寺 ～ 自宅
調査の概要及び成果	<p>日本で活躍している台湾人経済人、経営者、特に女性経済人の方々と意見交換を行う中で、台湾における女性の社会進出、活躍には注目すべきものがあると感じられる。また、日本、日本人に対する友好的な雰囲気の中で、経済、文化、芸術等様々な分野について有益な意見交換を行うことができた。今後さらに友好交流ができるものと思われる。</p> <p>翌日は佛光山法水寺を視察して、台湾人の信仰に対する真摯な思いも実感できた。さらに、台湾、日本で活躍している経営者、謝氏とも久しぶり交流する事ができた。今後、コロナ禍が落ち着いてきた時には日台の人的交流、農畜産物等の交流にも以前にも増して期待できると思われる。</p>
備考	

領収書等貼付欄

~~~~~

領 収 証 星野寛 様

NO. 001

¥ 5,000.-

収 入  
印 紙

但し 意見交換会  
2022年 6月 4日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税

現 金

小 切 手



世界華人工商婦女企管協會

日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係

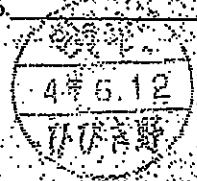
~~~~~



領 収 証 星野寛 様 No.

金額

¥ 11,150.-



但し 宿舎代金

2022年 6月 12日 上記証に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

群馬県渋川市伊香保町伊香保403-125

如心の里 みゆき野

TEL 0279-72-7022

FAX 0279-72-7031

コクヨ、ワケ-85



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
00000 [REDACTED] 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)

外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計	¥13,613
お預り	¥14,000*
	(内消費税等 ¥1,008)
お釣り	¥387

外8, 内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆★営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコマリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きポリ袋 10L M PK18 ¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お預り	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額)	¥348
(内消費税 10%)	¥31

1P

- ・お土産代
- ・お土産用袋代

合計. 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



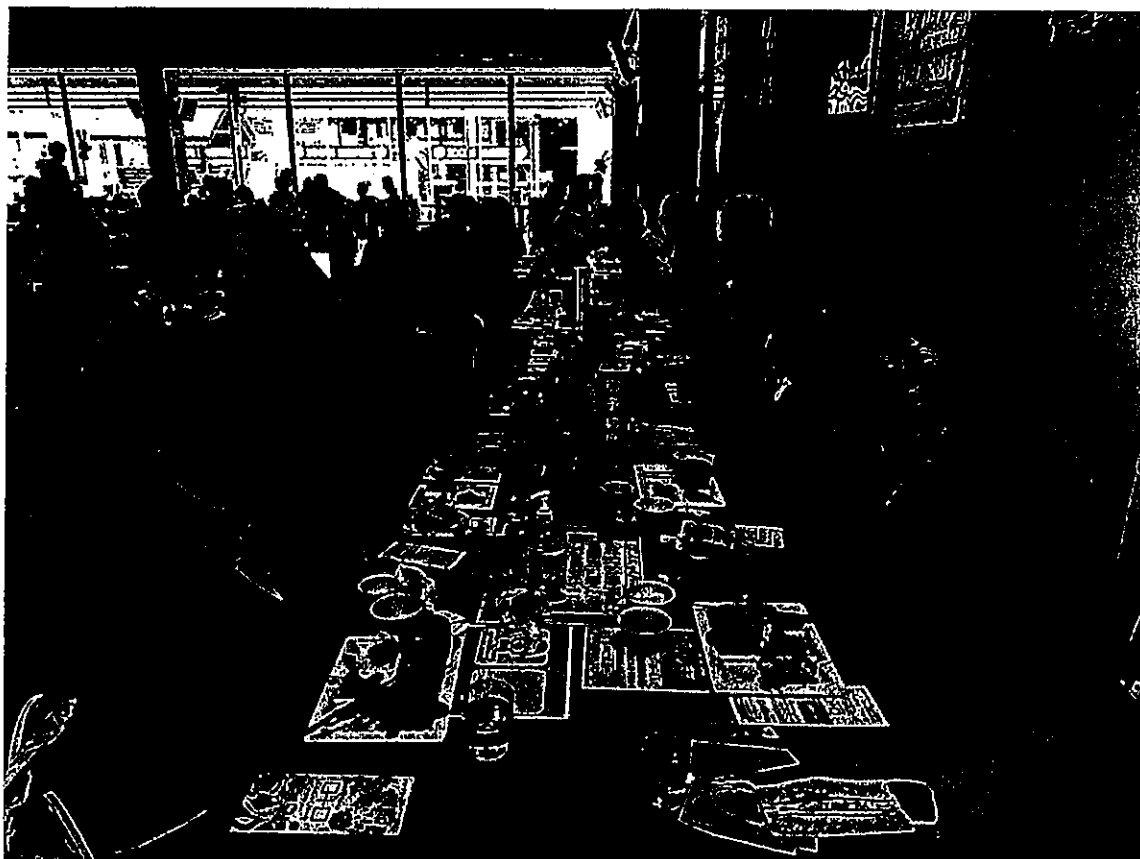
■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにやくパーク案内



世華の皆様をこんにやくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにやくの無料バイキングに大変感激していた。こんにやくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにやく製品を購入
頂き、日本のこんにやくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

別記様式第7号の3 (第5条関係)

議員名 星野 寛

整理番号	
------	--

政務活動費 支払証明書 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出

調査年月日	令和4年6月21日		
調査場所	箱根湯本温泉		
調査の相手方	日本温泉協会、箱根町長等		
調査者氏名	星野寛、中沢文一、萩原渉		
調査目的等	温泉文化の世界遺産登録に向けての情報共有、情報交換、機運醸成		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	新前橋駅～小田原駅 往復	15,360	領収書
	小田原駅～箱根湯本特急	520	特急領収書
	箱根湯本駅～小田原駅	320	
	前橋宿泊	5,300	領収書
	総会会費	15,000	
	合計	36500	請求書
備考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党
代表者 中島 篤



領収書は別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	日本温泉協会会員総会
実施年月日	令和4年6月21日～月日
場所	箱根湯本温泉
相手方	日本温泉協会役員・会員、箱根町長、箱根町関係者
実施者氏名	星野寛、中沢丈一、萩原渉
調査目的等	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けて機運醸成、情報交換等
行程	<p>21日 自宅～新前橋駅～小田原～箱根湯本温泉 ～新前橋駅 前橋宿泊</p> <p>22日 前橋～議会他～自宅</p>
調査の概要及び成果	<p>日本温泉協会総会、記念講演、温泉文化シンポジウム、情報交換会が行われた。</p> <p>記念講演においては箱根温泉の成り立ち、特色等について、シンポジウムにおいては熊倉教授のコーディネートで全国温泉地の取り組み、特色、等について発言があり、世界遺産登録に向けた情報交換、機運醸成が行われた。</p> <p>さらに、箱根町長とも意見交換を行い関係者の協力、意思統一を確認した。</p>
備考	

領 収 証

星野 寛 様

2022年 6月19日

金15,360円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 精
付 に つ き 放 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原801 No.000011

(箱根登山鉄道) NO32530
"Ltd. Express Ticket"
特別急行券
Odawara Hakone-Yumoto.
小田原 ▶ 箱根湯本
乗車日 2022.-6.21
Date 320.
(ご案内)
①空いているお席をご利用下さい。ただし、サロンはご利用できません。
②指定された券をお持ちのお客様のみ見ましたら、ご面割でも他の空いている席にお移り下さい。
200円 入紙省略
2022.-6.21 小田原駅発

2022年06月21日
一連No028056
領収No000006

領 収 書

星野 寛 様

¥5,300-

(但し9%の消費税を別として、正に領収致しました)
印刷面を肉側に折って保管願います

群馬県前橋市吉市町D-35-1
TEL:027-261-1144

Racine
SHIMAZU KEN NAGASHI

会 員 各 位

一般社団法人 日本温泉協会
会 長 笹 本 森 雄

令和4年度 会員総会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のことと存じ上げます。

令和4年度の日本温泉協会会員総会を、6月21日(火)神奈川県箱根湯本温泉において開催いたします。会員各位お繰り合わせのうえご出席くださいますようお願い申し上げます。

また、会員総会終了後は記念講演、温泉文化シンポジウム、情報交換会、翌日は周辺視察旅行を予定しております。別紙の総会出席申込書をFAXまたはメールにて6月7日(火)までにご返信下さい。何卒よろしくご願ひ申し上げます。 敬具

1) 日時：令和4年6月21日(火)

13:00～受付開始

14:00～式典

15:15～議事

16:30～17:00 記念講演「箱根火山と箱根温泉について(仮題)」

講師：大山正雄氏(日本温泉協会相談役)

17:10～18:00 温泉文化シンポジウム

コーディネーター：熊倉浩靖氏(高崎商科大学特任教授)

18:30～20:30 情報交換会(着席)

13:00～16:30 協賛企業展示会

2) 会場：湯本富士屋ホテル 神奈川県足柄下郡箱根町湯本256-1 ☎0460-85-6111

- 3) 議題：1. 令和3年度事業並び決算報告
2. 令和4年度事業計画並びに予算案
3. 令和4年度短期借入金の限度額について
4. 会員提出議題
5. 令和5年度会員総会開催地の選定
6. 役員改選

36,180

●総会のご出欠

- (1) 出席の場合 出席申込書(別紙)を6月7日(火)までにFAXまたはメールでお送りください。
(2) 欠席の場合 出席申込書(別紙)の委任状欄を記入し署名捺印のうえ、6月7日(火)までに返信下さい。

●総会会費の送金方法

- (1) 総会会費 15,000円 (会議資料代、記念品代、情報交換会費を含みます。)
(2) 送金方法 総会会費は6月7日(火)までに郵便振替(同封の払込用紙)、または銀行振込で送金下さい。領収証の発行は払込用紙の控えをもって代えさせて戴いております。送金手数料は払込者のご負担でお願いします。

【郵便振替】00180-5-31041 (社)日本温泉協会

【銀行振込】三井住友銀行 東京中央支店(当座) 6550268 (社)日本温泉協会

※裏面あり

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	国道401号改良整備促進期成同盟会総会（全国町村会館） 総会に出席し、群馬県、片品村、沼田市、会津美里町等福島県側関係者と現在の状況や今後に向けて意見交換した。
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年7月20日	支出額	10,980円
備考(案分等)	上毛高原～東京 新幹線往復乗車券代		
領収書等貼付欄			

領 収 証

2022年 7月20日

星野 様

金10,980円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき波谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
上毛高原801 No.000007



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費
----------------	---------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年7月21日	支出額	2,000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領 収 書

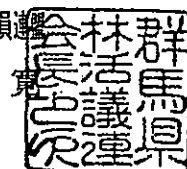
令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年12月16日(金)～17日(土)		
調査場所	草津町草津音楽の森国際コンサートホール、ホテルヴィレッジ、草津温泉スキー場		
調査の相手方	湯けむりフォーラム講師、草津温泉スキー場専務他		
調査者氏名	星野 寛他		
調査目的等	人口減少、気候変動、さらにコロナ禍により取り巻く環境、経済状況も大きく変わろうとしている現在、こんごどのように切り拓いていくかを探るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	湯けむりフォーラム参加費	23,150円	領収書
	宿泊14,900 + 参加費3,300	18,200円	
	合計	18,200 23,150円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2022
実施年月日	令和4年12月16日(金)～17日(土)
場所	
相手方	湯けむりフォーラム講師、草津温泉スキー場専務
実施者氏名	星野 寛他
調査目的等	社会情勢が変化している中で今後のあり方について探るため
行程	12月16日 自宅 ～ 草津音楽の森国際コンサートホール ～ ホテルヴィレッジ 12月17日 ホテルヴィレッジ ～ 草津温泉スキー場 ～ 自宅
調査の概要及び成果	<p>フォーラム 群馬交響楽団アンサンブルコンサート、AKB48 ミニライブ 河野太郎 デジタル大臣基調講演(リモート) 知事・河野大臣トークセッション 群馬県の誇る群馬交響楽団と本県にも縁のあるAKB48のミニライブの後、デジタル社会の可能性、あり方、地域・地方の潜在力等について講演いただいた。 その後、ホテルヴィレッジに移動し、参加者、関係者、講師等も交えて意見交換した。</p> <p>17日分科会 リトリート分科会に参加した。 社会・経済状況が変化していく中で、自然環境・景観、温泉、森林等、地域資源を活かした取り組みが今後の観光の未来を切り拓き、リトリートの聖地なり得るとの思いを強くした。 その後、草津温泉スキー場を視察して現状や今後の展開について話を伺った。</p>
備考	

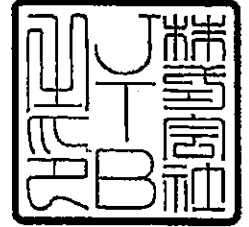
収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長

領収証番号:322391440000016001

領 収 証

星野 寛様



下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥23,150 (税込)

イベント名 湯けむりフォーラム2022

イベント会期 2022/12/16 ~ 2022/12/17

請求額合計	(税込)	消費税	
	¥23,150	¥2,104	-
(8%対象)	¥0	¥0	-
(10%対象)	¥23,150	¥2,104	-
(8%対象)	¥0	¥0	※1
(対象外)	¥0	¥0	※2

入金額 ￥23,150

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

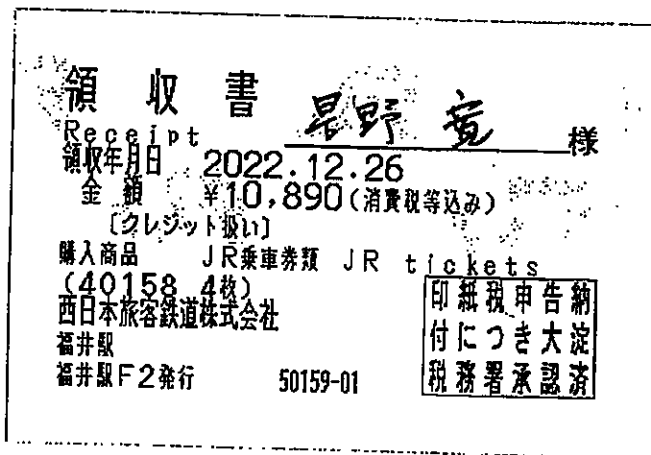
整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	温泉文化のユネスコ無形文化登録推進に向けて全国へ運動を展開するため、自民党福井県連、石川県知事・石川県議会副議長等を訪問し、協力要請した。 福井～金沢～高崎～上毛高原 交通費 (出先から福井へ)
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	1 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年12月26日	支出額	10,890円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社		
調査者氏名	松本基志、齊藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	23340円	領収書
	宿泊代	円	
	現地での交通費及び諸経費	15,000円	領収書
	合計	38,340円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラポ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、齊藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラポ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

領 収 証 No 86-32

群馬県議会議員
齊藤 優 様

4年7月28日

¥ 15,000

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	



旗のコンサルタント
高崎 ソー
代表 美 岩

群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027)346-5776
FAX (027)347-0898

齊藤 優 領 収 証

上 様

2022年 7月26日

金11,670円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 没 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
熊谷801 No.000030



齊藤 優 領 収 証

上 様

2022年 7月26日

金11,670円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 没 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
熊谷801 No.000031



別記様式第6号(第5条関係)

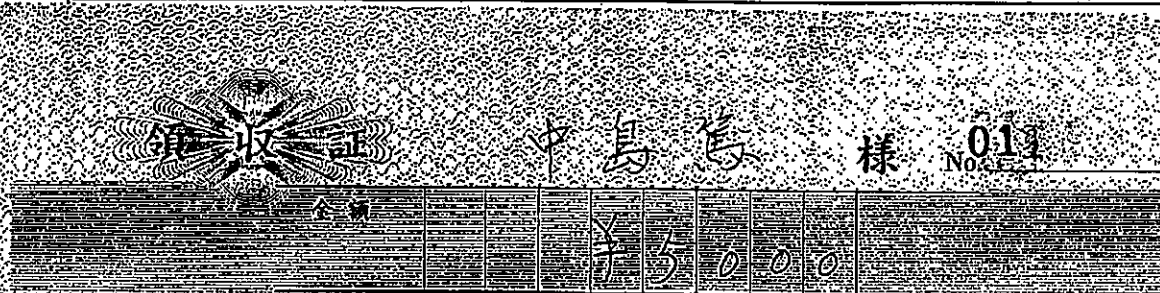
議員名 中島 篤

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 5月10日・14:00~15:00 高崎市内の暢神荘 ホールにて行う 総会后 講師田中弁護士による「憲法改正」を受講
----------------	---

使途項目 (○で囲む)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	④ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	4年5月9日(前払い)	支出額	5,000
備考(案分等)			



但 総会参加費
R4年5月9日 上記正に領収いたしました

内訳	
税抜金額	
消費税額(%)	
税抜金額	
消費税額(%)	

群馬防衛懇談会
高崎市菊地町2-8-12
027-344-8780
登録番号

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	調査研究費 (資料代金) 講演会参加費
----------------	------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年8月5日	支出額	¥6,000-
-------	----------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00150 3	通常払込 料金加入 者負担
加入者名	上毛倶楽部	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥6,000	
ご依頼人	井田 泉	
料金	料 金 04-08-05 群馬県庁内 郵便局	
備考	現金払 (04195)	料金 110円

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押してください。

この受領証は、大切に保管してください。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	熱海市視察のための駐車場代
----------------	---------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年5月10日	支出額	1,000円
-------	-----------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

駅前駐車場

TEL: 326-3825

領 収 証

入車日時 2022年05月10日 07時11分

出車日時 2022年05月10日 20時15分

No.50-000008 券No.10-657726

駐車料金(普通車) 1,000円

料金計 1,000円

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	横浜大林組視察のための駐車場代
----------------	-----------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

支出年月日	令和4年5月18日	支出額	1,200円
-------	-----------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領 収 証

入車日時 2022年05月18日 07時08分
出車日時 2022年05月18日 15時25分
No.01-000026 券No.01-978233

駐車料金(一般車) 1200円

料金計 1,200円
(消費税込み)

投入現金 1,200円
釣銭額 0円

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	政策起業塾12ヶ月分の受講料
----------------	----------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年12月1日	支出額	39,600円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領収書

令和 4年 12月 1日

金井 康夫 様

領収金額 ¥39,600- (税込み)

上記金額を正に領収いたしました。

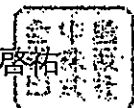
但し、 政策起業塾12カ月分の受講料として

住所 佐賀県武雄市武雄町昭和6-1

氏名 樋渡社中(株) 代表取締役

電話 0954-23-5920

樋渡啓祐



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年12月26日		
調査場所	自民党福井県連本部・石川県庁		
調査の相手方	自民党福井県連県議団、馳浩知事、石田忠夫石川県議会議長、 不破大仁石川県議会副議長		
調査者氏名	星野 寛、中沢 丈一、金井 康夫		
調査目的等	温泉地同士の温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略と交流 群馬県と石川県との連携		
	経費の内容	金額	証拠書類
	新幹線代	15,160円	領収書
	新幹線代	14,800円	領収書
	タクシー代	580円	領収書
	タクシー代	1,260円	領収書
	タクシー代	1,180円	領収書
	駐車料	1,000円	領収書
	合計	33,980円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領 収 書

Receipt
 領収年月日 2022.12.26 様
 金額 ¥15,160 (消費税等込み)
 (クレジット扱い)
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (101624枚)
 西日本旅客鉄道株式会社
 富井駅
 富井駅F2発行 20163-01

納税申告
 大滝
 税務署承認済

領 収 書
 No.1157
 0000
 ¥580円
 日付 2022年12月26日
 車番 000732
 基本運賃
 合計 ¥580円
 上記の様に領収致しました
 毎度ご乗車ありがとうございます
 福井県個人タクシー協同組合
 福井市春日2丁目6-25
 TEL 0776-36-1625
 (個人) 大塚タクシ-
 090-3769-2880

領 収 証

金井 康夫 様

2022年12月15日

金14,800円

ただし、乗車券類代
 (クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

納税申告
 大滝
 税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
 長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
 上毛高原801 No.000005

領 収 証

車両番号 167号
 2022年12月26日
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 (現金・チケット・クーポン・カード)
 乗車料金 ¥1260円
 運賃料金計 ¥1260円
 計 1260円

株式会社 富士タクシー
 金沢市御供田町ホ171-2
 TEL (076) 237-1020

領 収 証

車両番号 208号
 2022年12月26日
 毎度ご乗車ありがとうございます。
 (現金・チケット・クーポン・カード)
 乗車料金 ¥1180円
 運賃料金計 ¥1180円
 計 1180円

株式会社 富士タクシー
 金沢市御供田町ホ171-2
 TEL (076) 237-1020

上毛高原駅自動車駐車整理場

領 収 証

入車日時 2022年12月26日 06時04分
 出車日時 2022年12月26日 17時49分
 No.02-000387 券No.01-014352

駐車料金(一般) 1000円

料金計 1,000円
 カード支払 1,000円

カード明細

支払前残額 13,739円
 カード残額 12,739円
 カード番号 JE*****1977

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた県外視察調査・意見交換会 石川県知事訪問
実施年月日	令和4年12月26日(月)
場所	自民党福井県連・石川県庁
相手方	自民党福井県連県議団、馳浩知事、石田忠夫石川県議会議長、不破大仁石川県議会副議長
実施者氏名	星野 寛、中沢 丈一、金井 康夫
調査目的等	温泉地同士の温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略と交流 群馬県と石川県との連携
行程	上毛高原駅～福井駅～自民党福井県連～金沢駅～石川県庁 石川県庁～金沢駅～上毛高原
調査の概要 及び成果	温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けた戦略として、国への働きかけ、県民への周知、温泉地・民間企業への働きかけのため、有識者検討会の設置・登録推進協議会の設立など意見交換を行った。また馳石川県知事を訪問し、有名な温泉地がある地域の知事による会議を新たに創設、また互いの県に本拠地を置くプロスポーツチームを通じて交流を深めることなど、無形文化遺産への登録を目指して連携していくことなどを話し合った。
備考	

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 大 和 勲

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	澁川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 澁川市長、澁川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など、在日台湾華僑を中心とした女性商工団体日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好のため意見交換会を開催し、双方の交流を深め、いろいろな分野での活発な活動が緊密になることを目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト外利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

~~~~~

領 収 証 大和勲 様 NO. 004

¥ 5,000.-

但し 意見交換会  
2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内消費税  
現金   
小切手



世界華人工商婦女企管協會  
日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-1-1  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係

~~~~~



領 収 証 大和勲 様 No. _____

金額

¥ 11,150.-

但し 宿代 6,150円
2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

群馬県渋川市伊香保町伊香保408-125
如心の里 伊香保
TEL 0279-72-7022
FAX 0279-72-7031

コクヨ ウケ-95

郷ぐんま 70口 外利用 6,150円



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007大平 000007大平 0740

外B 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計 ¥13,613
お預り ¥14,000*
(内消費税等 ¥1,008)
お釣り ¥387

外B, 内Bは軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆★営業時間のご案内★★
9時00分~19時30分
おとくなコマリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
磯原 1661
16 取っ手付きホリ袋 10L M PK18 ¥348

小計		¥348
商品計		1点
合計		¥348
お預り		¥350
お釣り		¥2
(内消費税10%対象額)		¥348
(内消費税 10%)		¥31

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13,961円

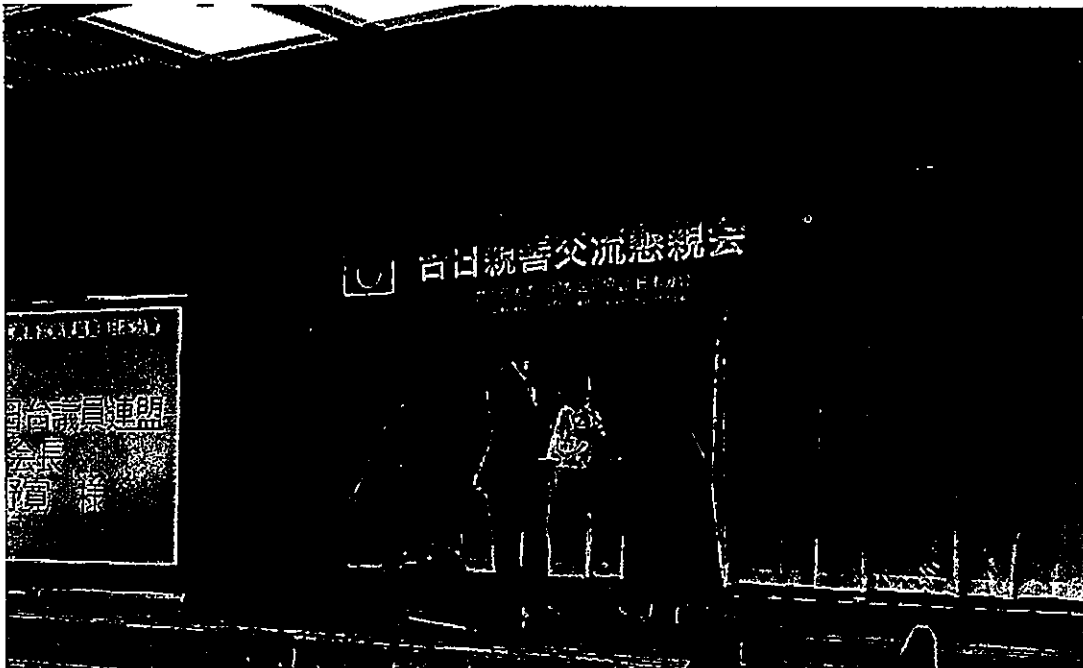
(1/3案分) 1名分 1,073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



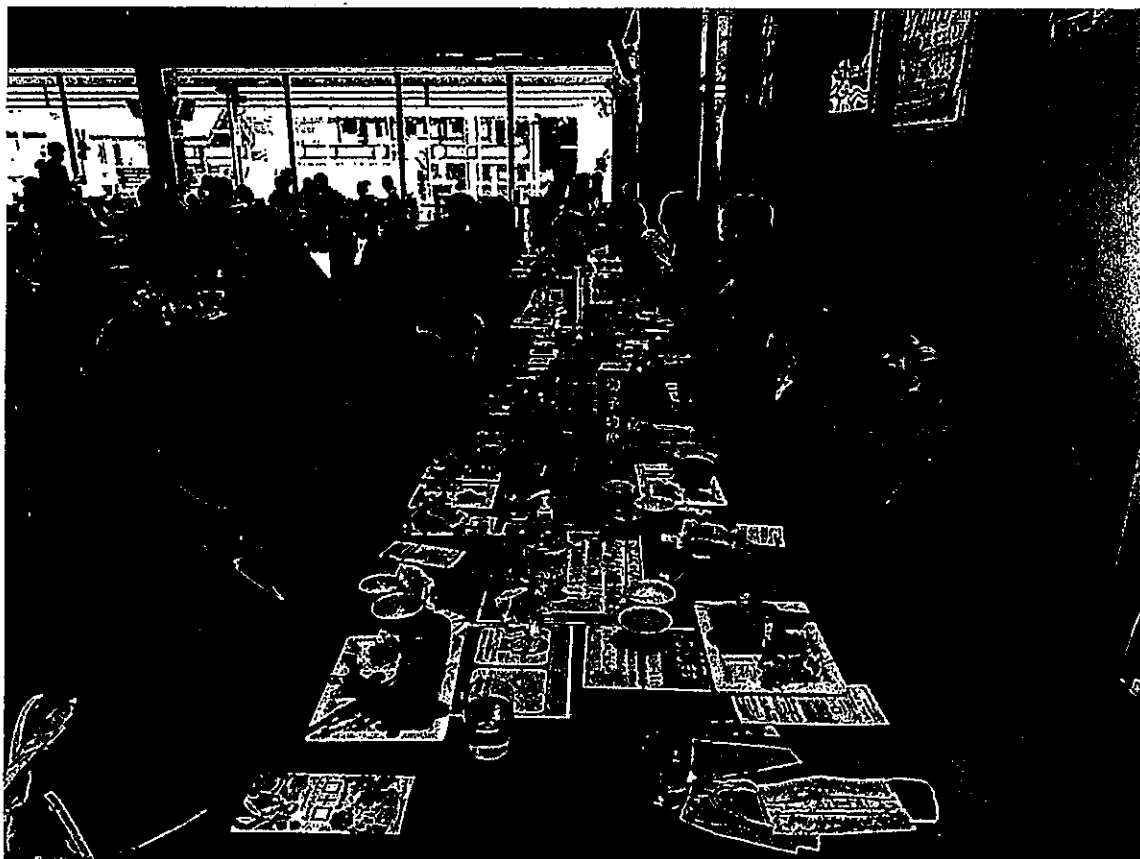
■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を取めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにゃくパーク案内



世華の皆様をこんにゃくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにゃくの無料バイキングに大変感激していた。こんにゃくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにゃく製品を購入
頂き、日本のこんにゃくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 今 泉 健 司

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港)	5,880円	領収書
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
		円	
	合 計	106,150円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

No. 11

領 収 書

林政議員連盟 今泉 健司 様


¥ 93,909 -

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)に「非課税」

(一財)群馬トラベル

担当 : 



領収書

今泉健司 様

ご利用年月日 2022年04月24日

取扱内容 : 特急券
領収金額 4,740円

この領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合があります。
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。
毎度ありがとうございます。



新橋生駅 マルチ
1コーナ・23号機 担当者1
No. 1396 東武鉄道株式会社

領収書
今泉健司様

ご利用日付 2022年04月26日
時刻 09時08分
カード番号: ---
取引内容: 乗車券購入 金570円

印
票
号
08400

毎度ありがとうございます。
都心浅草駅 券26発行
東京都交通局

No. 37323

領 収 書
今泉健司様

金額 ¥570-

2022年-4月28日
上記金額正に領収いたしました
但し、乗車券 代金として

羽田空港1・2駅発行 2106
京浜急行電鉄株式会社

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

今 泉 健 司 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩野 浩

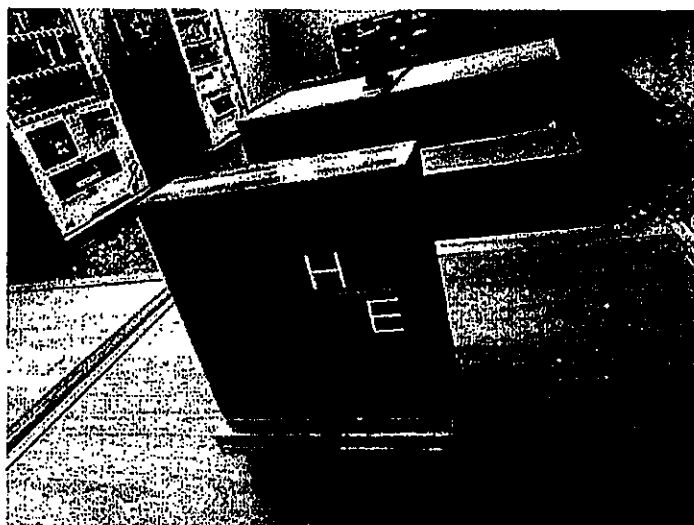


【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社
愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様
の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、
内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・
開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材から
エネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査に
CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や
活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの
参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概 要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《 所感 》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率 77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

バイオマス発電所は年間 811 万 kWh の送電量があり、内子町の約 3 分の 1 にあたる 2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約80割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながら林業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

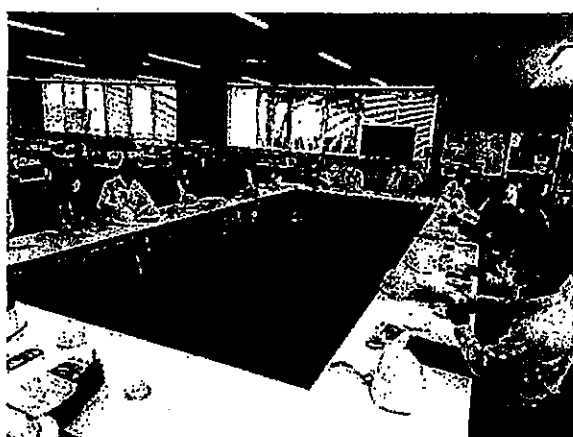


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《 所感 》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまう、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年 CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後が期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということで、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

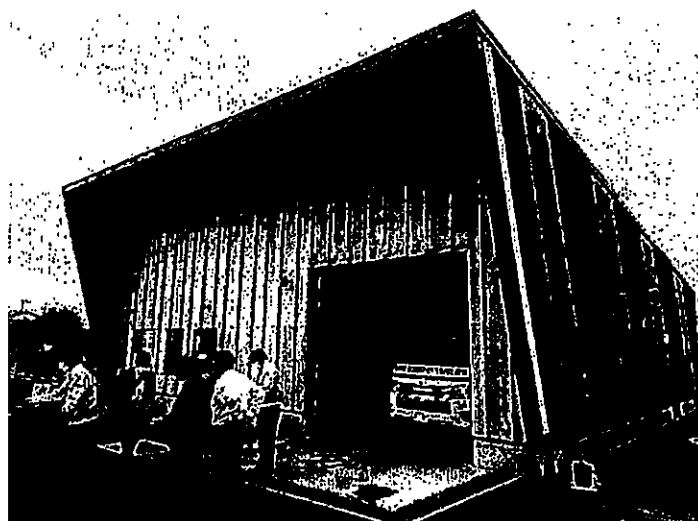
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

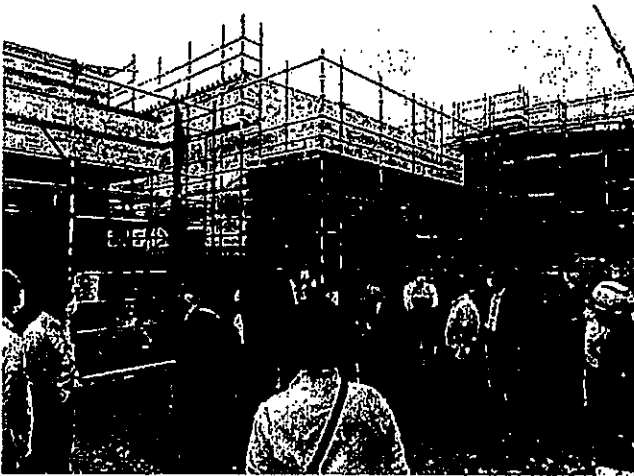
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 太森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の太森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟会費
----------------	-------------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年 7月21日	支出額	2,000円

備考(案分等)

領 収 書


令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<p>政策起業塾 6ヶ月分の受講料として R4. 9月 ~ R5. 2月 迄</p>
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年 8月 29日	支出額	19,800 円

備考(案分等)

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書

令和 4年 8月 29日

群馬県議会 今泉 健司 様領収金額 ¥19,800- (税込み)

上記金額を正に領収いたしました。

但し、 政策起業塾 6 カ月分の受講料として

住所 佐賀県武雄市武雄町昭和6-1

氏名 樋渡社中 (株) 代表取締役 樋渡啓樹



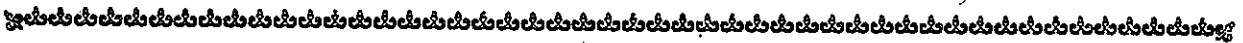
整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	○意見交換会費・お土産代 ・日台交流議員連盟 「世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会」 ・令和4年6月11日(土)伊香保「ひびき野」
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年6月11日	支出額	6,073円
備考(案分等)	お土産代(1/13案分)		

領収書等貼付欄



領 収 証 久保田 順一郎 様 NO. 003

¥ 5,000.-

但し 意見交換会
 2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

内消費税

現金

小切手



世界華人工商婦女企管協会

日本分会 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町
 TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係



--

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007大平 000007大平 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)

外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計	¥13,613
お預り	¥14,000*
(内消費税等)	¥1,008
お釣り	¥387

外8, 内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きポリ袋 10L M PK18 ¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お預り	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額)	¥348
(内消費税 10%)	¥31

1P

お土産代
お土産用袋代

合計 13961円

(1/3 案分)

1名分 1073円



2022年6月11日

お 礼

拝啓

梅雨の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

本日は『日台意見交換会』親善交流懇親会にあたりましては、ご多用のところ遠路わざわざ来臨を賜り、誠に有難うございました。

群馬県議会の皆さまとは初めての交流会ですが、何かと行き届かないことも多いかと思われ、失礼があったことと存じますが、何卒ご了承くださいませ。

末筆ながら、皆様のご健勝を祈り、益々の繁栄と共に日本と台湾より一層いい関係築いていきますよう、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

世界華人工商企管協會 日本分會

会長 紀 秋美 拝

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	日付	4年7月21日 ~ 年 月 日
	支出内容	林活議連会費

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費
支出年月日	4年7月21日	支出額	¥ 2,000-
備考(案分等)			

領 収 書

令和4年7月21日

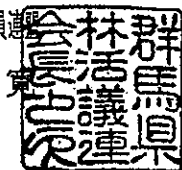
各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

会 長 星 野



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	日付 R4年9月4日 ~ 年 月 日
	支出内容 地域文化推進事業調査

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	R4年9月4日	支出額	¥2,000-
備考(案分等)	当日券代金		

領収書等貼付欄

No. 139

世界中のホーム・ソング

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪


2022 9.4 日

開演 14:00 / 開場 13:15
 洋泉興業大泉町文化むら・大ホール

全席自由 1,500円
(当日2,000円)
 3歳未満入場不可

- 主催: meeting point doux+
(公財) 大泉町スポーツ文化振興事業団
- 問合せ: 洋泉興業大泉町文化むら
 TEL 0276(63)7733 (月曜休館)
 URL: www.bunkamura.or.jp/

必ず裏面をご確認ください



**公益財団法人 大泉町
 スポーツ文化振興事業団**

2022-09-04 13:40
 000012

部門05	計	¥2,000
合計		¥2,000
お預り		¥2,000
お約		¥0

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--


政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	日付 R4 年 9 月 28 日 ~ 年 月 日 支出内容 芸術文化調査費
----------------	--

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	R4 年 9 月 28 日	支出額	¥10,000-
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

振込領収書 (2022年度 群馬交響楽団 賛助会加入申込書)

電信扱

依頼日	〇年 〇月 〇日	勘定科目	
振込先	<input type="checkbox"/> 群馬銀行高崎田町支店 普通預金 No. []	手数料	
	<input type="checkbox"/> 東和銀行高崎支店 // No. [] <input type="checkbox"/> 高崎信用金庫本店 // No. []	金額	0000
フリガナ 受取人	サイ 群馬マコウキョウガクダン 公益財団法人群馬交響楽団	現金	
申込区分 <small>[AかBを〇で囲み、特典を選択、口数をご記入ください。]</small>	法人(A・B)(税法上の優遇措置 <input type="checkbox"/>) (演奏会の鑑賞 <input type="checkbox"/>) → <input type="checkbox"/> ご芳名の紹介を希望しない。	内	
	個人(A・B)(税法上の優遇措置 <input type="checkbox"/>) (演奏会の鑑賞 <input type="checkbox"/>) → <input type="checkbox"/> ご芳名の紹介を希望しない。	当店券	
依頼人	フリガナ 氏名(法人名)	他店券	
	住所	上記のとおりお振込代金として 領収しました。 (取扱店名)	
	電話		
	メールアドレス (任意)		
法人の担当者			

(取扱店→ご依頼人)

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 秋山健太郎

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	澁川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協會日本分會 澁川市長、澁川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など在台台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深めいろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合 計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証 秋山 健太郎 様

NO. 070

¥ 5,000.-

但し 意見交換会
2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

内消費税

現 金

小 切 手



世界華人工商婦女企管協會

日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係



秋山 健太郎 様

No.

¥ 5,000.-

但し 意見交換会
2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳
利抜金額
消費税額等(%)

群馬県渋川市伊香保町伊香保1-1-1
如心の里
TEL 0279-72-7030
FAX 0279-72-7031



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007大平 000007大平 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計	¥13,613
お支払い	¥14,000*
(内消費税等	¥1,008)
お釣り	¥387

外8,内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川阴保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコマリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きがり袋 10L M PK18
¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お支払い	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額	¥348)
(内消費税	10% ¥31)

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13961円

(1/3案分) 1名分 1073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



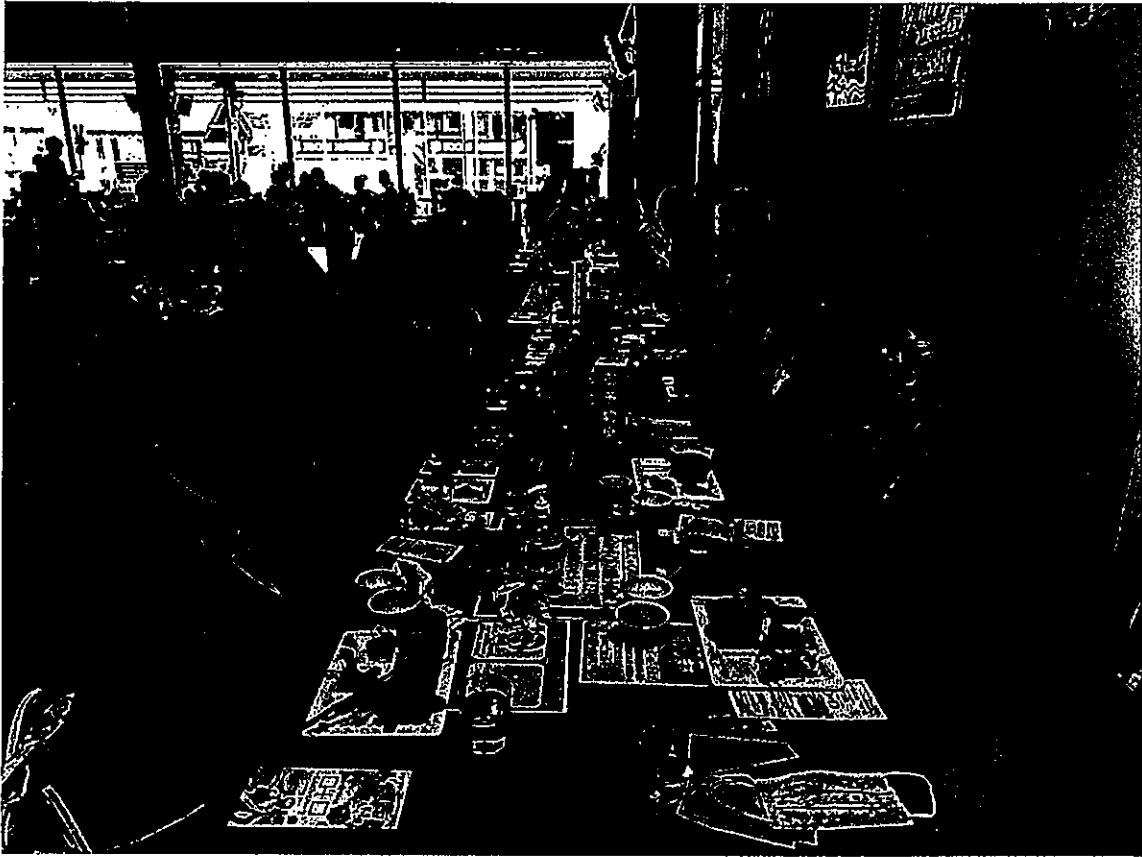
■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにゃくパーク案内



世華の皆様をこんにゃくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにゃくの無料バイキングに大変感激していた。こんにゃくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにゃく製品を購入
頂き、日本のこんにゃくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

別記様式第6号 (第5条関係)

議員名 狩野浩志

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	全国地方議員研修会 リモート会議参加費 資料代金 令和4年4月21日 午後2時～5時 LGBT・夫婦の氏・子女政策とどう向きあおう
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年4月21日	支出額	3,000円
備考(案分等)			

領 収 書

発行日：2022年4月21日 (木)

狩野浩志 様

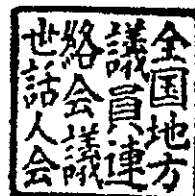
第6回 全国地方議員研修会

下記、正に領収いたしました。

金額： ¥3,000

但 参加費、資料代として

全国地方議員連絡会議世話人会
 〒276-0022
 千葉県八千代市上高野1309-1
 西村幸吉事務所 内
 TEL：047-486-0141
 FAX：047-486-0141
 担当



参考
第6回 全国地方議員研修会のご案内

“家族の絆”を守るために

— LGBT・夫婦の氏・子供政策の課題とどうむきあうか —

現在、東京都でパートナーシップ制度導入が表明されています。また、全国的にも地方議会において「同性パートナーシップ」「選択的夫婦別姓」等、婚姻・家庭に関わる新たな制度導入を求める動きが見られ、市民、国民から不安の声があがっています。また、子供政策の司令塔となる「こども家庭庁」の設置にむけた議論も懸念材料を内包したまま進んでいます。行き過ぎた個人主義に基づく制度の導入は、時に社会の根幹であるはずの家族の絆をおびやかします。

これらの憂慮に対し、全国地方議員連絡会議では、「国と地域社会の根幹を支えるのは家庭である」「子供の健やかな成長、個人の幸福、地方創生、豊かな未来を築くために、家庭の安定と再建こそが不可欠である」との考えを堅持しながら、家庭教育支援施策の研鑽、家庭教育支援条例の推進等を主題として、全国地方議員研修会を年次開催してきました。

つきましては本年、下記の通り、全国地方議員の方々とともに、「“家族の絆”を守るために—LGBT・夫婦の氏・子供政策の課題とどうむきあうか—」をテーマに、また家庭教育支援施策の重要性や成果を共有する研修会をオンラインにて開催する運びとなりました。公私ともご多忙のことと存じますが、是非ともご出席賜りますようご案内申し上げます。

令和4年3月吉日

日 時： 令和4年4月21日（木）午後2時～午後5時

形 式： オンライン（ZOOM）

※各自の参加場所は地方事務局とご相談ください

講 師： 麗澤大学教授 八木秀次 氏

モラロジー道德教育財団 道德科学研究所教授 高橋史朗 氏

国会議員（予定）

参加費： 3,000円（資料代等）

主 催： 全国地方議員連絡会議 世話人会

※参加費はお申込みの際、各地方担当者にお渡しく下さい。

領収書は「全国地方議員連絡会議 世話人会」名で差し上げます。

【全国地方議員連絡会議 事務局】 八千代市議会議員 西村幸吉事務所

住所： 千葉県八千代市上高野 1309-1

TEL： XXXXXXXXXX（担当 XXXXXXXXXX）

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 狩野浩志

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,910円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港) <small>新幹線 Eレール</small>	8,980円 1,000円	
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	合 計	110,251円	
備考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党
 代表者 中島 篤



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

No. 3

領 収 書

林政議員連盟 狩野 浩志 様

¥ 93,910 -

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)21号より非課税」

(一財)群馬トラベル

担当 : 



自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ヌズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ

● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1,361円

領 収 証

狩 野 浩 志 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

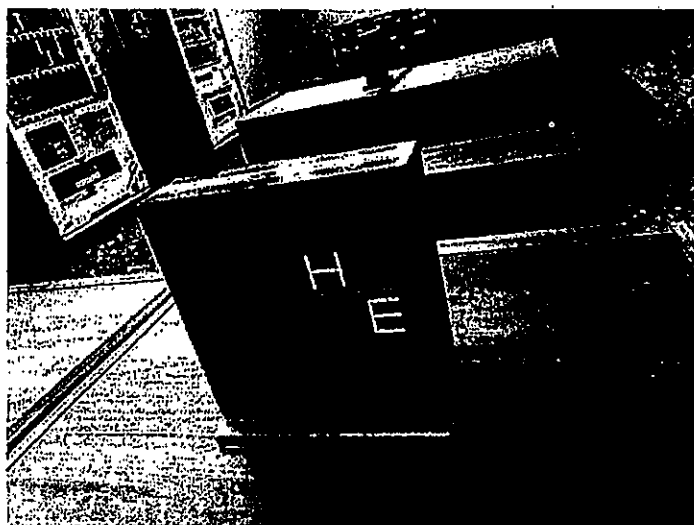
林政議員連盟

会長 狩 野 浩 志



地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《所感》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

バイオマス発電所は年間811万KWhの送電量があり、内子町の約3分の1にあたる2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約8割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/1tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながらか業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につなげられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

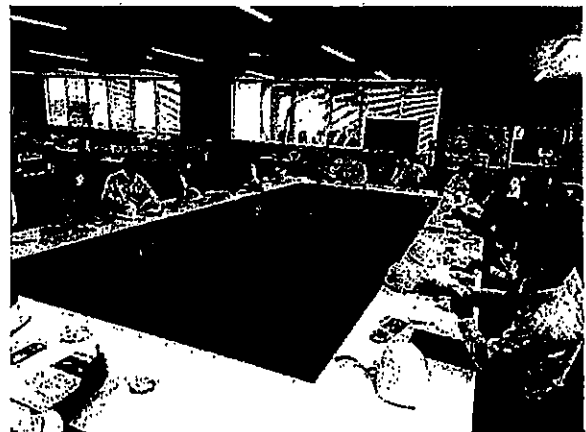


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまう、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年には CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後の期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということで、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

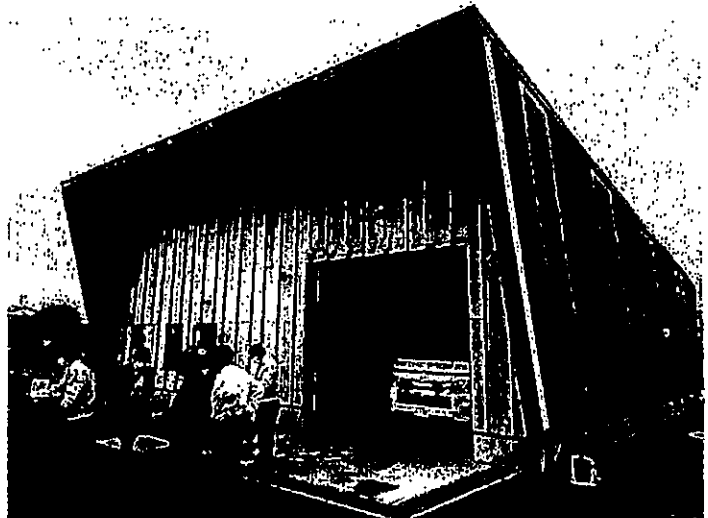
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においてもとても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬憲法フォーラム参加費 令和4年5月3日 午後1時30分~4時
----------------	-------------------------------------

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年5月3日	支出額	1,000円

領 収 書

狩野浩志 様

一金 1,000 円

但し 憲法フォーラム参加費として

令和 4年 5月 3日

美しい日本の憲法をつくる群馬県民の会

事務局次長

事務局 高崎市八千代町 2-4-26

① 参院選勝利
22号区比例区

自民隊
13号区
合15名
219

令和4年 群馬憲法フォーラム

憲法改正で危機突破を！

1750111111

—各党は参院選で改憲の必要性を訴えよ—

中曾根弘文

一、開会

一、主催者挨拶

美しい日本の憲法をつくる群馬県民の会代表 中曾根弘文

一、来賓紹介・挨拶

一、第24回公開憲法フォーラムを視聴

3/14

主催者代表挨拶	西 修	民間憲法臨調副代表
来賓挨拶	岸田 文雄	自由民主党総裁
	逢見 直人	富士社会教育センター理事長
基調提言	櫻井 よしこ	ジャーナリスト
各界提言	織田 邦男	元空将
	河田 惠昭	関西大学特別任命教授
	松本 尚	日本医科大学特任教授
各党代表挨拶	古屋 圭司	自由民主党憲法改正実現本部長
	濱地 雅一	公明党憲法調査会事務局長
	足立 康史	日本維新の会政調会長
	玉木 雄一郎	国民民主党代表
結語	田久保 忠衛	国民の会共同代表
声明文発表		
閉会の挨拶	百地 章	

一、閉会

日 時	令和4年5月3日 (火) 午後1時30分～4時
会 場	前橋商工会議所 2F ローズ
主 催	美しい日本の憲法をつくる群馬県民の会

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	全社政被害者の即時一括帰国経費 国民大集会参加経費 5月29日午後2時～4時 石浜会館 前橋～有楽町 5R新幹線代 8,980円 前橋～有楽町 5R新幹線代 8,980円
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑧ 交通費

支出年月日	令和4年5月29日	支出額	9,320円 8,980円
-------	-----------	-----	--------------------------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

領収書 狩野浩志 様 Receipt 領収年月日 2022.-5.29 金額 ¥8,980 上記金額確かに領収いたしました 購入商品 JR乗車券類 JR tickets (10183.4枚) 東日本旅客鉄道株式会社 前橋駅 前橋駅VF1発行 20184-01		印紙税申告納 付につき渋谷 税務署承認済
--	--	----------------------------

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会 進行表
 令和4年5月29日午後2時～4時(シエーナバウハ・サポー)

シエーナ

進行	氏名	肩 書・氏 名
開会	櫻井よしこ	ジャーナリスト
主催者挨拶	横田 拓也	家族会代表 (横田めぐみさん弟)
参加家族紹介	櫻井よしこ	横田拓也 横田哲也 横田早紀江 飯塚耕一郎 本間勝 有本明弘 市川健一 斉藤文代 松木信宏 松本孟 寺越昭男 北野政男 内田美津夫 浜本七郎
主催者挨拶	古屋 圭司	拉致議連会長、元拉致問題担当大臣、衆議院議員
挨拶	岸田 文雄	内閣総理大臣、政府拉致問題対策本部長
壇上入れ替え	松野 博一	拉致問題担当大臣、内閣官房長官、衆議院議員
各党代表挨拶	塚田 一郎	自由民主党拉致問題対策副本部長、衆議院議員
	森 ゆうこ	立憲民主党拉致問題対策副本部長、参議院議員
	竹内 護	公明党拉致問題対策委員長、衆議院議員
	東 徹	日本維新の会拉致対策本部長、参議院議員
	玉木雄一郎	国民民主党代表、衆議院議員
国会議員紹介	北村 経夫	拉致議連事務局長、参議院議員
主催者挨拶	黒岩 祐治	北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会長 神奈川県知事
ひとこと	平井 伸治	鳥取県知事 知事の会発起人 全国知事会会長
主催者挨拶	松田 良昭	拉致問題地方議会全国協議会会長、神奈川県議会議員 (地方議連は43都道府県が加盟、35府県から93名が参加) スクリンで紹介
参加地方議員紹介	今井 英輝	特定失踪者家族会会長 (今井裕さん兄)
紹介	竹下 珠路	特定失踪者家族会事務局長 (古川了子さん姉)
参加者紹介	西岡 力	知事の会は47都道府県から参加、副知事＝東京都黒沼、埼玉県砂川、千葉県穴澤、新潟県佐久間
壇上入れ替え		
ミニシンポ	櫻井よしこ	司会
	横田早紀江	横田めぐみさん母
	飯塚耕一郎	家族会事務局長 (田口八重子さん長男)
	西岡 力	救う会会長
決議案朗読	松原 仁	拉致議連幹事長、元拉致問題担当大臣、衆議院議員
閉会	櫻井よしこ	

決 議 案

本日、私たちは「全拉致被害者の即時一括帰国を！私たちは決して諦めない！国民大集会」を開いた。

昨年12月に家族会代表として14年間、拉致被害者救出運動の先頭に立ってきた飯塚繁雄さんが亡くなった。飯塚さんは最後の訴えとなった昨年11月の国民大集会の挨拶で3回も「諦めない」と語った。その言葉は、家族も含め拉致被害者の帰国を望む全ての人々の気持ちを表している。私たちは絶対諦めない、諦めるわけにはいかない。

現在北朝鮮は、かつてなく厳しい経済制裁、新型コロナウイルス蔓延と中朝国境封鎖などの結果、住民と兵士が飢えに苦しむだけでなく軍・党・政府・治安機関幹部らの生活難も深刻化している。それにも関わらず、ミサイル試射を繰り返し、核実験準備をしている。

北朝鮮は新型コロナウイルス蔓延を認めた。4月の軍事パレードを強行した結果、平壤にまで患者が急増し脆弱な医療体制の下、大規模な移動制限以外に対策がないからだ。まん延を認めたもう1つの理由は、深刻な食糧不足により全国的に治安が悪化し、放置しておくとも暴動が起きるかもしれないという危機感がある。住民統制に軍が動員されている。

国際社会は北朝鮮に対し最高度の制裁を維持している。来日されたバイデン米大統領は家族会と面談して米国の変わらぬ支援を約束した。「先圧力、後交渉」に基づきなんとしても日朝首脳会談を開かせなければならない。

北朝鮮が全拉致被害者の即時一括帰国を実行するなら、我が国は独自制裁の解除や人道支援の実施をすぐに実行できる。核問題や人権問題が解決して国交正常化をすれば大規模な経済支援も行える。

ただし、北朝鮮が日本から支援を得るには親の世代の拉致被害者家族が健在のうちに全拉致被害者を一括して帰すしか道はない。親の世代が拉致被害者と抱き合えなければ、日本人の怒りは増し、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に理解させることが今大切だ。

1. 政府は、国民が切望する全拉致被害者の即時一括帰国を早急に実現せよ。
2. 北朝鮮は、全拉致被害者の即時一括帰国をすぐに決断せよ。
3. 閣僚、国会議員、地方首長、地方議員、国民の全員がブルーリボンをつけて救出への意思を示そう。

令和4年5月29日

全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会 参加者一同

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	伍町連絡協議会交流会会費 令和4年6月18日午後5時～7時 上細井町下細井町北代町総持町日輪町の 道路・河川等課題について意見交換を行う
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年6月18日	支出額	5,000円
備考(案分等)			

令和4年 6月 1日

領 収 書

群馬県議会議員

狩野 浩志 様

金 5,000円

但し、伍町連絡協議会交流会会費

伍町連絡協議会幹事町

上細井町自治会長



令和4年5月31日

群馬県議会議員
狩野 浩志 様

伍町連絡協議会 幹事
[REDACTED]

伍町連絡協議会交流会について（ご案内）

日頃より本伍町連絡協議会の自治会活動につきましては大変お世話になっております。つきましては、下記により交流会を行いたいと思いますのでご出席をお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和4年6月1日（水）17：00～
- 2 会 場 「アカリトモル」
前橋市上細井町2316-1
(027-212-7484)
- 3 会 費 5,000円

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<p>群馬県政の課題について 令和4年6月13日午後6時～8時 東京都墨田区向島 前橋～上野 JR新幹線往復</p>
----------------	--

使途項目	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
(○で囲む。)	<p>① 調査研究費 2 会議費</p>	<p>3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費</p>	<p>6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑧ 交通費</p>

支出年月日	令和4年6月13日	支出額	8,560円
-------	-----------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

<p>領 収 書 狩野浩志様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2022.-6.13</p> <p>金額 ¥8,560</p> <p>上記金額に領収いたしました</p> <p>購入商品 : JR乗車券類 JR tickets (40214 4枚)</p> <p>東日本旅客鉄道株式会社</p> <p>前橋駅 前橋駅VF2発行 50215-01</p>		<p>印紙税申告納 付につき渋谷 税務署承認済</p>
--	--	-------------------------------------

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	上毛倶楽部 講演会 会費 令和4年8月25日(木) 午後6時～8時30分 講師 井田 龍一郎 氏(株)社長 「群馬で生み出された 世界に広がる課題」
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年7月11日	支出額	5,000円 5,000円
-------	-----------	-----	--------------------------

備考(案分等)	6,000円
---------	--------

領収書等貼付欄

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-07-11	104195	A93180007
取扱店	クレジット・マケンチョウナイ	
払込口座	00150-3	104129
払込金額	*6,000	料金 *110

001503	104129
上毛倶楽部	?
狩野浩志	?

振替受付票
 払込みの証拠となるものですが、大切に保存して下さい。
 料金は、消費税等は含まれていません。(ゆうちょ銀行)

入金額	*10,110
おつり	*4,000

とっても便利!安心!オトク!..
ゆうちょデビット サービス開始!

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

群馬県での上毛倶楽部主催 群馬県後援
上毛新聞社後援

227

講演会・名刺交換会（第35回）のご案内

〈200万の群馬県民と200万の京浜在住者の架け橋に〉

日時 令和4年8月25日(木) 18:00～20:30 受付17:00～

場所 ホテルメトロポリタン高崎（高崎駅）TEL027-325-3311

講師 サンヨー食品株式会社

代表取締役社長

井田 純一郎 氏



演題

「群馬で生まれたサッポロ一番
～世界に広がる即席麺～」

職歴 昭和55年 群馬県立前橋高校 卒業

公職 一般財団法人 サンヨー食品奨学財団 理事長

昭和60年 立教大学社会学部 卒業

一般財団法人 サンヨー食品スポーツ振興財団 理事長

同年 株式会社富士銀行（現みずほ銀行）入行

公益財団法人 セーブ・チルドレン・ジャパン 理事長

平成 4年 サンヨー食品株式会社入社

平成10年 同代表取締役社長就任

立教大学 経済学部 兼任講師 客員教授

「サッポロ一番」は 井田毅（サンヨー食品創業者・前社長）によって生み出されたロングセラー即席麺である。昭和28年に創業したサンヨー食品は今年創業67年を迎える。サンヨー食品は、社名の由来（太平洋・大西洋・インド洋を股に架ける）を実践して日本のみならず米国・中国・ベトナム・アフリカと世界中にひろがっている。日本で生まれた即席麺は世界で1,000億食が生産されているグローバル食品となった。またサンヨー食品はリゾート事業として「富岡ゴルフ倶楽部」を始め日米で6か所のゴルフ場を経営している。

当日はサンヨー食品創業の苦労話からグローバル展開での興味深いエピソードがお聞き出来るものと期待したい。

会費 6,000円（講演会、パーティ代含）

申込締切 8月5日迄に同封の払込用紙に参加者全員の氏名記入の上ご入金下さい

※同時開催 上毛倶楽部 芸術・文化展 8/24(火)～8/25(水)

上毛倶楽部 TEL・FAX 03-3271-1066

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	全社被被害者の即時一括帰国を求めると国民文筆会 参加 令和4年10月23日 午後2時～4時 シェンバツル・サホー 丁貝新幹線 前橋～東京後改地下鉄 有楽町～永田所後 8980円 340円
----------------	--

使途項目	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
(○で囲む。)	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	令和4年10月23日	支出額	9320 円 8980円
-------	------------	-----	-------------------------

備考(案分等)	8,980円 9,320円 = 9,320 円
---------	---

領収書等貼付欄

領 収 書		狩野浩志 様	
Receipt	領収年月日	2022.10.23	
金額	領収金額	¥8,980	
上記金額等に領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 JR tickets		
(00245 4枚)	印紙税申告納		
東日本旅客鉄道株式会社	付につき渋谷		
前橋駅	税務署承認済		
前橋駅VF1発行	10246-01		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	感染症と自然災害に強い社会を ニューレジリエンスフォーラム参加 令和4年11月16日 午後5時～6時30分 衆議利大会議室 JR・新幹線 前橋～上野 往復
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 ⑨ 交通費
支出年月日	令和4年11月16日	支出額	8,560円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領 収 書 狩野浩志様

Receipt
 領収年月日 2022.11.16
 金額 ¥8,560
 上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (60237 4枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 前橋駅
 前橋駅VF2発行 00238-01

納税申告
 谷津洪
 承認
 つき
 に
 付
 税務署

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	日時 2月11日 13時30分 ~ 16時00分 まで 懇談会名 建国記念の日奉祝大会 入場券代 内容 講師 淡口和久 「国民の命と生活を守るために先入に学び 今を生きる」
----------------	---

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	⑥ 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 ⑧ 資料購入・作成費 ⑨ 交通費
支出年月日	令和5年2月11日	支出額	1,000円
備考(案分等)			

領 収 書

狩野浩志様

一金 1,000円

但し 建国記念の日奉祝大会入場券代として

令和5年2月11日

建国記念の日奉祝
 実行委員長
 事務局 高崎市八千代町
 2426
 祝会

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日 (火) ~ 28日 (木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,910円	領収書
	往復交通(自宅~羽田空港)	6,660円	領収書
		8,980円	
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	合計	115,911円	
備考	上記のとおり支払ったことを証明します。 会派名 自由民主党 代表者 中島篤		
領収書等貼付欄			

領収書は別紙に貼り付けてあります。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討するべき課題を多くみつけることができた。
備考	

領収書等貼付欄

No. 5

領 収 書

林政議員連盟 萩原 渉 様

¥ 93,910 -

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2により非課税」

(一財)群馬トラベルセンター

担 当 : 

領収書等貼付欄

領 収 書 萩 原 渉 様

Receipt
領 収 年 月 日 2022.-4.28

金 額 ¥4,490

[クレジット扱い]

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(20051 2枚)
東日本旅客鉄道株式会社

浜松町駅
浜松町駅VF2発行 30052-02

納 税 申 告 納
谷 洗 済
印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 洗 済
税 務 署 承 認

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

担当者 906436

電話(027)233-1111(代表)

● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

萩 原 涉 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

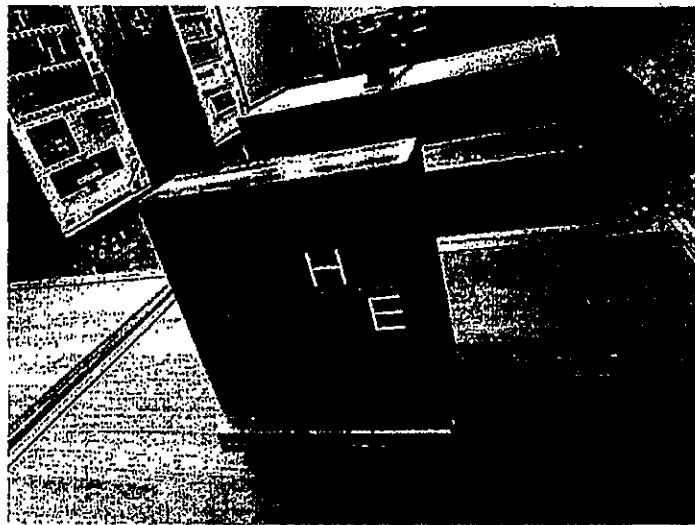
林政議員連盟

会長 狩 野 浩



地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、

県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の実践の参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概 要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《 所感 》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

バイオマス発電所は年間811万KWhの送電量があり、内子町の約3分の1にあたる2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約8割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/1tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながら林業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

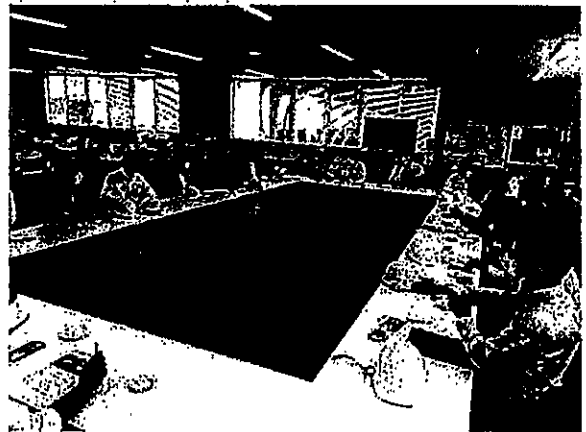


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまう、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年 CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後の期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということで、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

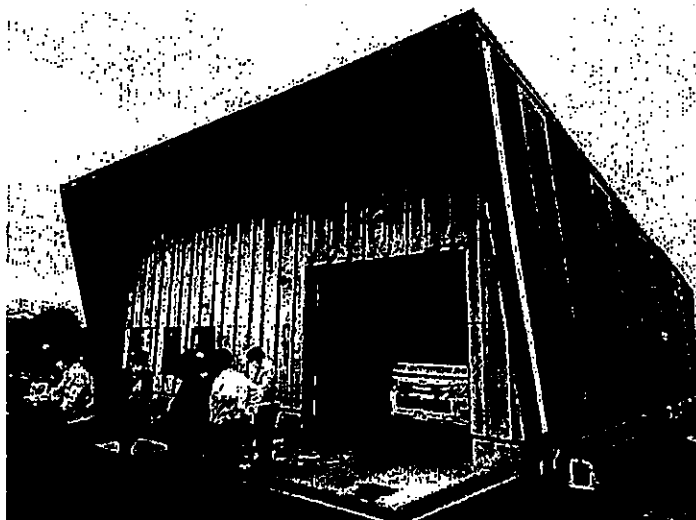
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

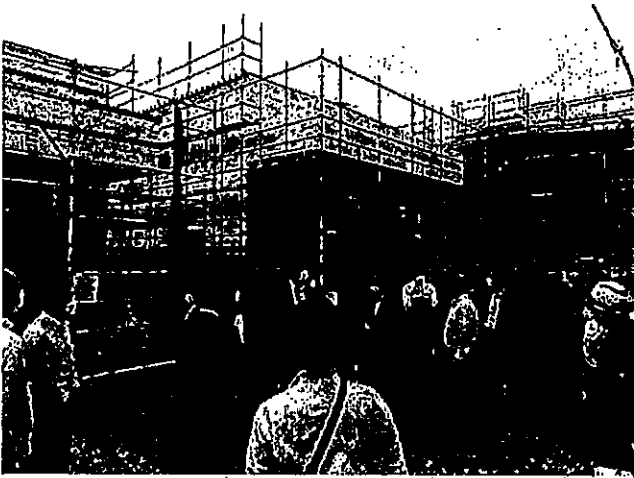
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水) (1泊2日)		
調査場所	熱海市役所、熱海市伊豆山地区(令和3年7月 土石流災害現場) 東京都国会議員会館		
調査の相手方	熱海市長、熱海市議会議員、静岡県議会観光議連議員団、静岡県熱海土木事務所、群馬県選出国會議員		
調査者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史		
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動を目指すべく多くの温泉地を誇る静岡県を訪問、静岡県議会観光議連との意見交換を行った。翌日に県内選出国會議員へ協力要請を行った。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	5550円 領収書 16350円	領収書
	宿泊費	16500円	領収書
	タクシー代(1/6案分) 熱海駅-熱海市役所	263円	領収書
	ジャンボタクシー(1/6案分) 市役所-土石流災害現場-ホテル	4041円	領収書
	お土産代(1/6案分)	2700円	領収書
	タクシー(1/4案分) 東京駅-国会議員会館	305円	領収書
	意見交換会負担金	5000円 (上限5,000)	領収書
	合計	50709円	
備考			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党

代表者 中島 篤

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化世界遺産研究会 静岡県視察
実施年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)
場所	静岡県熱海市、東京都国会議員事務所
相手方	齋藤栄 熱海市長、越村修 熱海市議会議長、静岡県熱海土木事務所、静岡県議会観光議連議員団、群馬県選出国會議員
実施者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを目指すべく本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。
行程	5月10日(火) 自宅→熱海市役所→熱海市伊豆山土石流災害現場→ホテル(意見交換会) 5月11日(水) ホテル→東京都議員会館→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問〉 ユネスコ無形文化遺産登録に向けて全国的な取り組みとなるように更なる連携を要請した。</p> <p>〈土石流災害現場視察〉 令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において甚大な被害をもたらした。 土石流災害現場を視察し、防災減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行った。</p> <p>〈静岡県議会観光議連議員団との意見交換会〉 互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。 コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。</p> <p>〈本県選出の国会議員への協力要請〉 国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。</p>
備考	

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証

萩原 渉 様

2022年 5月10日

金 16,350円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
新前橋801 No.000003



領収書等貼付欄

領 収 証

様

No. _____

★ 

但 御宿泊代金

2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました


内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-55

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホテル
TEL0557-81-5181 



領 収 証

様

No. _____

★ 

但 意見交換会

2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました


内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-55

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホテル
TEL0557-81-5181 



領収書

No.0002

日付 '22年05月10日
車番 401680 000

置換料金 ¥24250円

合計 ¥24250円

上記の通り領収致しました
毎度御乗車

ありがとうございます

お忘れ物・お問い合わせは

下記までご連絡下さい

伊豆箱根交通株式会社

三島営業所
電話

055-984-1282

市役所 → 土石流現場 → ホテル

1/6 4041円

領収書

2022年05月10日

車両番号 0016

運賃 ¥790円

合計 ¥790円

立替 円

キングタクシー株式会社

熱海市西山町36番13号

TEL:055-782-2211

熱海駅 → 熱海市役所
1/6 案分 263円

領収書

2022年05月10日-002

メーター運賃 ¥790円

合計 ¥790円

現金・支払 ¥790円

車両番号 0412

毎度ご乗車ありがとうございます。

熱海泉都タクシー

熱海市春日町10-5

TEL本社 0557-82-2157

領収書

現・チ・ク・割引 No.0007

日付 '22年05月11日

車番 4085 000

メーター運賃 ¥1220円

合計 ¥1220円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

日本交通グループ

お忘れ物は当社へ

日立自動車交通第二(株)

東京都足立区綾瀬6-11-22

TEL 03-3605-5181

ご乗車は当社又は

(株)東京タクシーセンター TEL 03-6648-0300

東京駅 → 議員会館
1/4 案分

305円

お土産代

領収書
自由民主党様

2022年05月07日(土)
0010-1512-634092-0

¥6,480 -
(内消費税等 ¥480)

(8%対象額 ¥6,000)
(8%分 ¥480)

但

上記正に領収いたしました

株式会社 スズラン 前橋店
電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436

自由民主党様

領収証

2022年 5月 3日(火)

¥9,720 -

現金 ¥9,720

(消費税等

720円を含みます)

(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階

TEL: 027-386-6676

株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者

※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4314

¥16,200 -

1/6 案内

2700円

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年1月23 (月) ~24 (火) 1泊2日		
調査場所	鹿児島県・熊本・大分各自民党県連		
調査の相手方	自民党鹿児島県連事務局長、鹿児島県議会議員、鹿児島県木材協同組合連合会 会長、自民党大分県連事務局長		
調査者氏名	中沢丈一、萩原渉		
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産への登録推進と観光振興策について		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	現地までの旅費	66,450円	領収書
	旅客運賃料	41,570円	領収書
	タクシー代	1,100円	領収書
	タクシー代	4,500円	領収書
	合 計	113,620円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録と観光振興調査
実施年月日	令和5年1月23日～24日（火）
場所	鹿児島県、熊本県、大分県
相手方	自民党鹿児島県連、鹿児島県議会議員、鹿児島木材協同組合連合会長 自民党熊本県連、県議会議員、大分県議会議員
実施者氏名	中沢丈一、萩原渉
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進と観光振興について
行程	【別紙】
調査の概要 及び成果	<p>温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録へ向けた取組みは、平成30年、自民党県連「温泉文化世界遺産研究会」と県内温泉関係者の協力で立ち上がった。ようやく、その地道な活動が、全国的な動きとなり、昨年11月国会議員による『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録推進議員連盟、17道県による『温泉文化』ユネスコ無形文化遺産登録を応援する知事の会が相次ぎ発足することとなった。</p> <p>この機会を絶好のチャンスと捉え、自民党群馬県連では、「知事の会」に参加する17道県すべてを訪問し、協力を求める方針を固めた。</p> <p>今回の訪問した鹿児島県、熊本県、大分県は、知事の会の会長（熊本県知事）、副会長（大分県知事、鹿児島県知事）に就任いただいている。訪問したそれぞれの県で、観光振興に熱心に取り組んでいる県議会議員に対応いただき、ユネスコ登録推進に向け、互いに協力することを確認した。また、コロナで疲弊した温泉地を含む観光地の経済復興策についても、地域創生のけん引役として、誘客運動を進めることで温泉地の復興を図っていききたいなど、意見交換をした。</p>
備考	

【行程表】

団体名 自由民主党群馬県支部連合会 様

行先	期	日	人員	総人数	提出日	支店長
九州	2023年 1月23日(月)~ 1月24日(火)		大人 2名 添乗員 0名	2名	1/16	担当

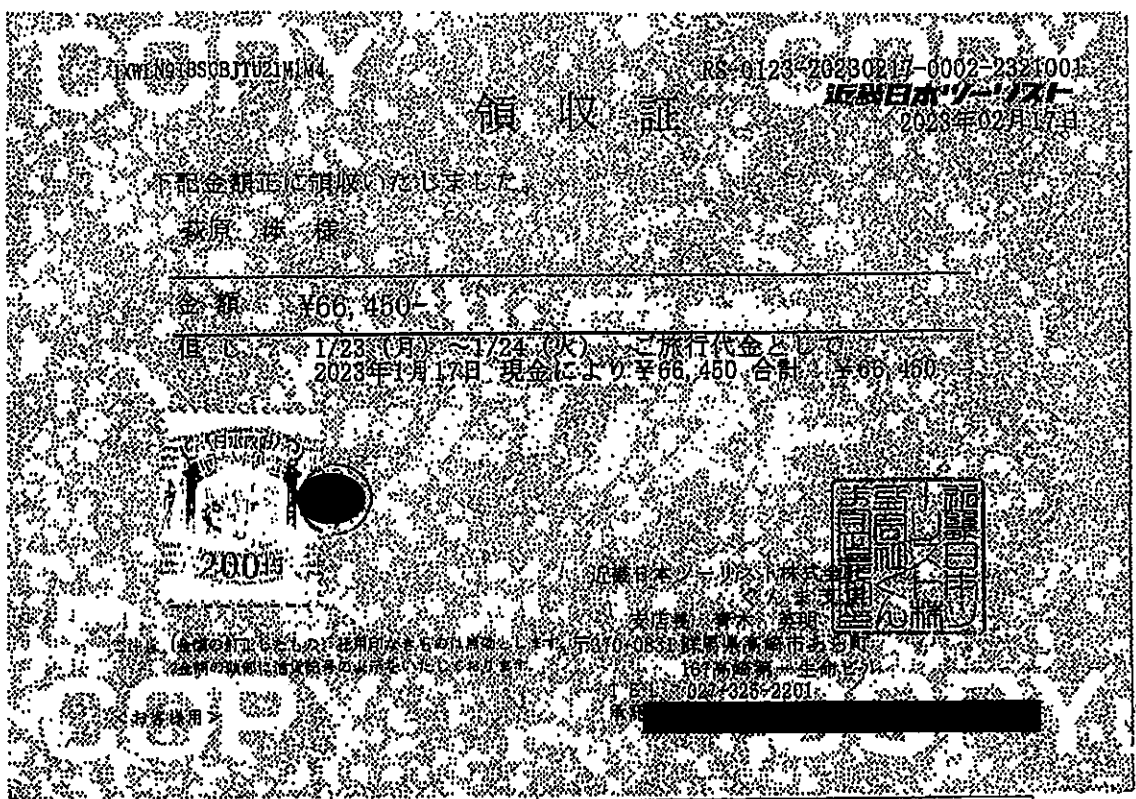
月・日・曜	行	程	宿泊施設	機関名・電話
-------	---	---	------	--------

1/23 (月)	<p>前橋駅 06:54 高崎駅 07:23 東京駅 08:20 08:27 羽田空港第1ターミナル駅 08:58 東京モノレール 山手線 羽田空港第1ターミナル駅</p> <p>日本航空645便 羽田空港 10:00 12:00 高遠経由約50分 自由民主党鹿児島支部連合会(打合せ) 13:30 鹿児島中央駅 15:05 さくら564号</p> <p>熊本市内 16:01 熊本市 16:30 自由民主党熊本県支部連合会(打合せ) 17:30</p>	熊本市内 〒220-1ホテル熊本 TEL:096-326-1111
-------------	---	---

1/24 (火)	<p>熊本市内 徒歩(約3分) さくら5542号 小倉駅 08:00 09:00 09:16 大分駅 10:44 11:00 自由民主党大分県支部連合会(打合せ) 12:00 約60分</p> <p>熊本市内 08:00 09:00 09:16 大分駅 10:44 11:00 自由民主党大分県支部連合会(打合せ) 12:00 約60分</p> <p>熊本市内 13:00 13:50 15:15 羽田空港第2ターミナル駅 15:15 浜松町駅 東京駅</p> <p>熊本市内 16:01 熊本市 16:30 自由民主党熊本県支部連合会(打合せ) 17:30</p>	熊本市内 〒220-1ホテル熊本 TEL:096-326-1111
-------------	---	---

*交通事情等により行程等が変更になる場合がございますのでご了承ください。

領収書等貼付欄



ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER ☆

領収書
 八千七百七十九円様

印紙税申告納付につき
 税務署承認済

¥41,570(税込)
 (クレジット支払い ¥41,570含む: JCBカード)
 (消費税10%対象) ¥41,570(税込))

但し、旅客運賃料金として、上記の金額正に領収致しました。

全日本空輸株式会社

1. 2023年 1月24日 ANA 796便 大分⇒東京

購入日: 23-01-24 発行所: 林伊勢子
 発行日: 23-01-24 端末番号: 85822 *16415

本領収書は再発行不可となります。
 TKT: MEYEKI

領収書
 No. 1297
 日付 2023年01月24日
 車番 000041 000
 メータ運賃 ¥1,100円
 合計 ¥1,100円
 上記の通り領収致しました

消費税 率 10%
 毎座ご乗車
 ありがとらざいませは
 お忘れ物・お問い合わせ
 下配までご連絡ください
 大分シティタクシー (株)
 登録番号:
 T8-3200-0100-6147
 大分市原川2丁目3番4号
 TEL097-503-4343

領収書
 現・チ・ク・割引 No.0004
 日付 '23年01月24日 17:02
 車番 5510 000
 メータ運賃 ¥4500円
 合計 ¥4500円

上記の通り領収致しました。
 日本交通グループ
 日生交通株式会社
 177-0031
 東京都葛飾区三原台2-19-2
 お忘れ物は当社へ
 TEL 03-3926-0237

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和5年3月16日 (木) ~ 17日 (金) 1泊2日		
調査場所	兵庫県神戸市、和歌山県庁、		
調査の相手方	自由民主党兵庫県支部連合会、和歌山県知事室長他 観光担当部署職員		
調査者氏名	萩原 渉		
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録に向けた活動の協力要請と観光振興について協議するため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	宿泊代 (1泊) 現地視察費	73,680円	領収書
	往復交通 (自宅~前橋市)	5,550円	
	合計	79,230円	
備考	5,550円は、150km×37円		

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党
 代表者 伊藤 清

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	兵庫県、和歌山県温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録への協力要請
実施年月日	5年3月16日～3月17日 泊2日
場所	兵庫県神戸市、和歌山県庁
相手方	自民党兵庫県連、和歌山県知事室 観光担当部長 横濱
実施者氏名	萩原 渉
調査目的等	温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録活動協力と温泉地復興について
行程	別紙
調査の概要及び成果	<p>自民党温泉文化世界遺産研究会は、群馬県（山本一太知事）とともに日本が誇る「温泉文化」を世界遺産に登録するため、全国の自治体、自民党都道府県連、国会議員に対し、働きかけを行っている。しかし、新型コロナウイルスにより、感染拡大前の2019年日本人国内旅行消費額21兆9千億円から、感染拡大後2021年同は、9兆2千億円弱の6割以上に減少するなど、国内観光産業は未曾有の大打撃を被っている。</p> <p>温泉文化世界遺産登録への取り組みはコロナ前ではあるが、このような現状を鑑みれば、日本が誇る温泉文化をユネスコに登録し、「ONSEN」を世界共通語にすることで、国内観光客の取り込みに加え、海外からのインバウンドに繋げることは、非常に有意な意味合いを帯びてくると考えている。</p> <p>今回訪問した兵庫県、和歌山県においても、これまで群馬県が行ってきた取り組みについて説明したところ、世界遺産登録への推進活動に対し快諾を得たところである。また、全国の温泉地が直面している人口減少、高齢化、後継者不足の問題についても、互いに意見を出し合い復興を目指すことで協力を得たところである。</p>
備考	



【行程表】

近畿日本ツーリスト

団体名 自由民主党群馬県支部連合会 様

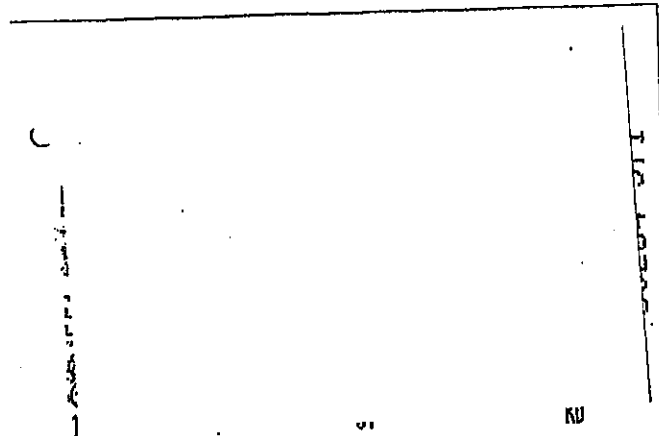
行先	期	日	人員	総人数	提出日	支店長
兵庫 和歌山	2023年 3月16日(木)~ 3月17日(金)		大人 添乗員	2名 0名	2/13	担当者
宿泊施設 機関名・電話						

月・日・曜	行程	
3/16 (木)	<p>たにがわ402号 (自由席) のぞみ83号 神戸市営地下鉄 (約4分) 徒歩 (約3分)</p> <p>前橋駅 — 高崎駅 — 東京駅 — 新神戸駅 — 県庁前駅</p> <p>07:17 07:32 07:39 08:40 08:51 11:35</p> <p>..... 自由民主党兵庫県支部連合会 (打合せ) 県庁前駅 — 谷上駅 — 有馬口駅 —</p> <p>13:00 14:00 ——— 有馬温泉駅・有馬温泉 (泊)</p>	<p>有馬温泉 有馬グランドホテル TEL:078-904-0181</p>

3/17 (金)	<p>神鉄有馬・三田線 (約31分) JR大和路快速 南海特急サガン15号</p> <p>有馬温泉駅 — 有馬口駅 — 三田駅 — 大阪駅 — 新今宮駅 —</p> <p>09:09 09:13 09:18 09:40 09:46 10:21 10:28 10:41 10:52</p> <p>徒歩 (約10分) 約7分 くろしお22号</p> <p>—— 和歌山市駅 自由民主党和歌山県支部連合会 (打合せ) = = = 和歌山駅 ——— 新大阪駅 —</p> <p>11:49 13:00 14:00 14:50 15:50 15:57</p> <p>のぞみ160号 たにがわ411号 (自由席)</p> <p>—— 東京駅 ——— 高崎駅 ——— 前橋駅</p> <p>18:24 18:32 19:28 19:42 19:56</p>	
-------------	---	--

※交通事情により行程等が変更になることもございますのでご了承ください。

領収書等貼付欄



キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます。

G 群馬銀行

●お取引種別 ●取扱店 ●口座 ●お取扱日
振込 103 51 05-03-08

●お取引銀行(会社) ●お取引名 ●口座番号

●お取扱日 090000200000000000
 ●振込番号 ●処理番号 ●お取引金額
0072 0073 ¥91,080

●手数料
¥440

●おつり ●印明コード ●ページ ●取引時刻
¥480 12:04

●ご案内
 群馬銀行
 高崎田町支店
 □座番号 普通
 受取人名 キンキニツホ・ソツ・リスト(加)
 クソマクテソ
 依頼人名 ハキワラ ワタル

様
様

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 泉 沢 信 哉

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円 93,910	領収書
	往復交通費(自宅～浅草)	4,320円	領収書
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	往復交通費(浅草～羽田空港) 都営浅草線	1,140円	片道570円 領収書なし
	合 計	105,731 105,730円	
備考	上記のとおり支払ったことを証明します。		
領収書等貼付欄	会派名 自由民主党 代表者 中島 篤 (注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討するべき課題を多くみつけることができた。
備考	

No. 9

領 収 書

林政議員連盟 泉沢 信哉 様

¥ 98,910

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として
2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)212(非課税)」
(一財)群馬トラベル
担 当 : ██████████

収入印紙



AB No. 283172

お客様コード 924628

2022年4月22日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM

泉沢 信哉 様

領 収 金 額
THE SUM OF

¥ 4,320-

但し
FOR

東武鉄道特急券・乗券代として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.



※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の
受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT	
現金 CASH	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手 CHECK	<input type="checkbox"/>
銀行振込 BANK REMITTANCE	<input type="checkbox"/>
ギフト券 GIFT TICKET	<input type="checkbox"/>
クレジットカード CREDIT CARD	<input type="checkbox"/>

東武トップツアーズ株式会社

館林駅支

〒374-0024群馬県館林市本町2-1-1
TEL 0276-73-2251 FAX 0276-72-5278

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ヌズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

泉 沢 信 哉 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

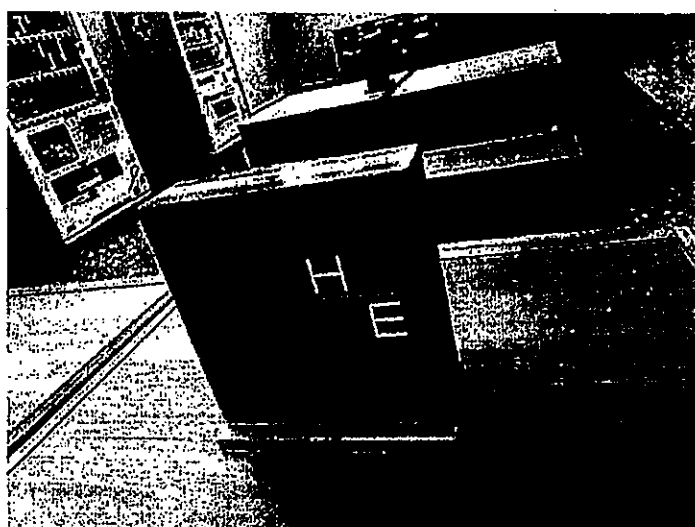
林政議員連盟

会長 狩 野 浩



地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火) ~ 28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、

県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《所感》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

バイオマス発電所は年間811万KWhの送電量があり、内子町の約3分の1にあたる2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約8割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/1tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながら林業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

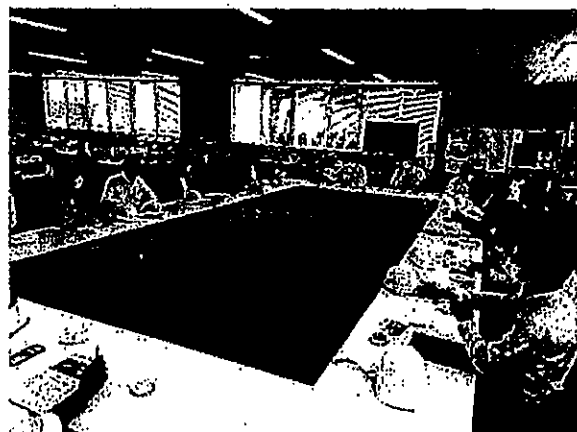


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10.ヶ所作りたというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

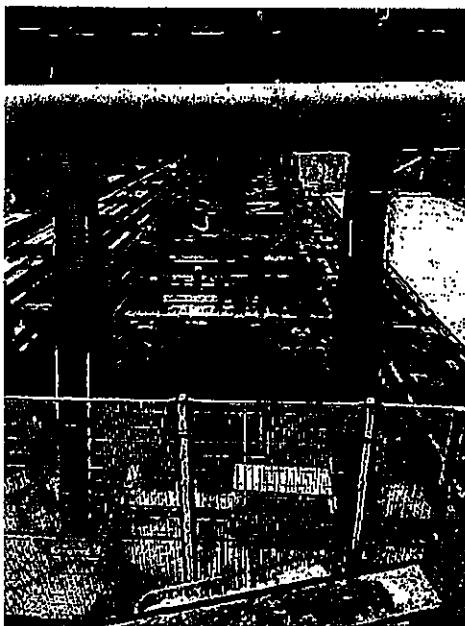
CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまい、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年 CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後の期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということ、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為に効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

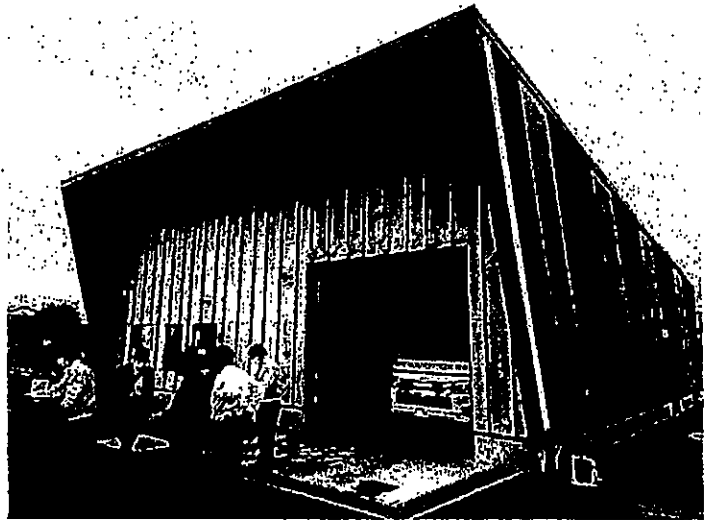
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

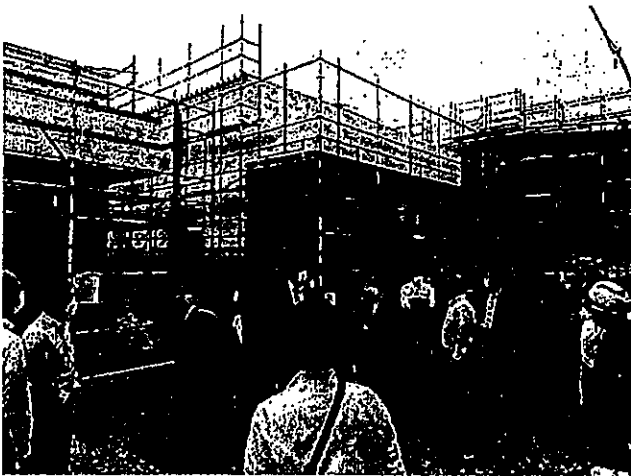
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	令和4年度群馬県議会、森林、林業、林産業活性化促進議員連盟会費
----------------	---------------------------------

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費
支出年月日	令和4 7月 21日	支出額	2,000円
備考(案分等)			

領 収 書

令和4年7月21日

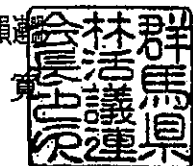
各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費・実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日 (火) ~28日 (木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が、一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代 (2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費 (高崎~羽田空港)	10,310円	領収書
	調査先へのお土産代・送料 (1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
	合 計	110,580円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1,361円

領 収 証

大 林 裕 子 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩野 浩



領収書等貼付欄

No. 23

領 収 書

林政議員連盟 大林 裕子 様

¥ 93,909 -

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として
2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄) 213(群馬県) 課税」

(一財) 群馬トラベル

担 当 : XXXXXXXXXX

領 収 証

2022年 4月26日

大林 裕子 様

金9,310円

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 渋谷
税 務 署 承 認 済

ただし、乗車券類代(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎803 No.000009

領収証

利用年月日 2022年04月26日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

※ 毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 毛ノノール月和
券種番号 券B02
伝票番号 9570

東京モノレール株式会社

領収証

利用年月日 2022年04月28日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

※ 毎度ありがとうございます。
この領収証は大切に保存してください。

発売駅名 羽田空港第2
券種番号 券B12
伝票番号 5732

東京モノレール株式会社

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木)(2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調査先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材からエネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査にCLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《所感》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

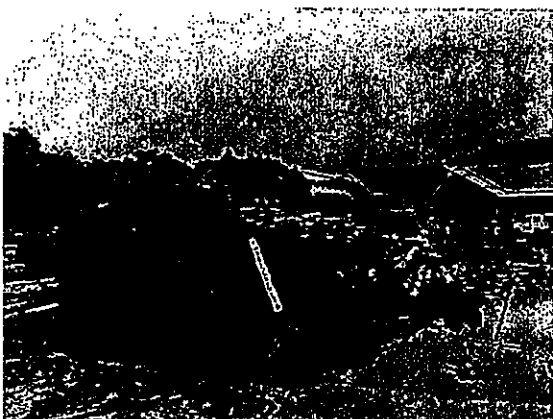
バイオマス発電所は年間811万kWhの送電量があり、内子町の約3分の1にあたる2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約80割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながら林業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

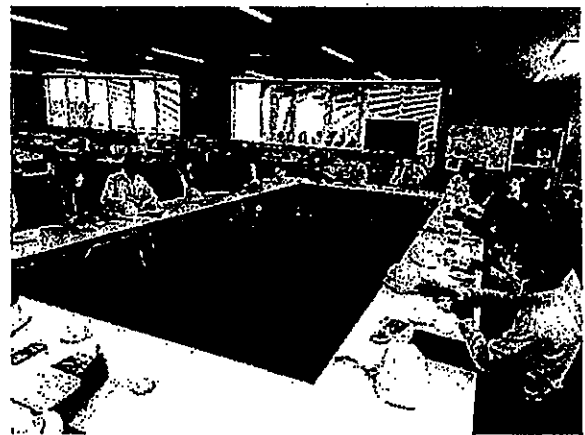


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《 所感 》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

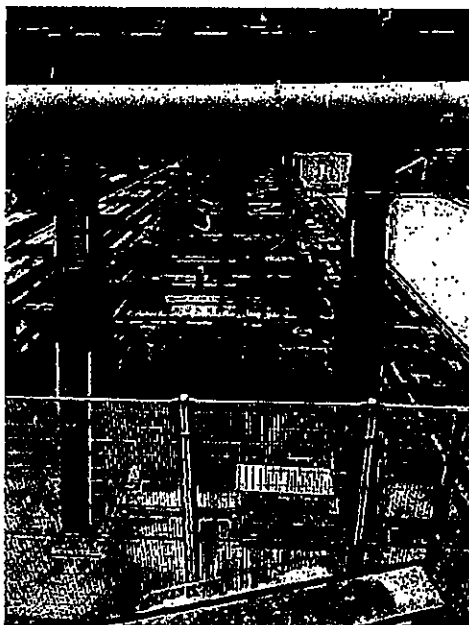
CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまい、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年には CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後の期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということ、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

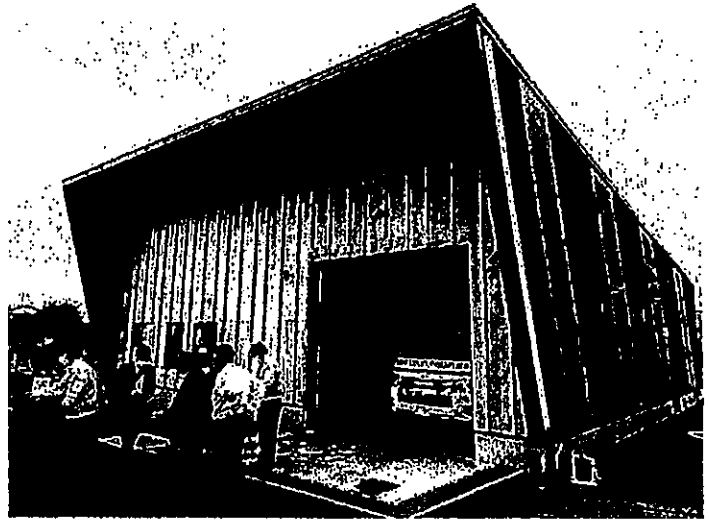
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

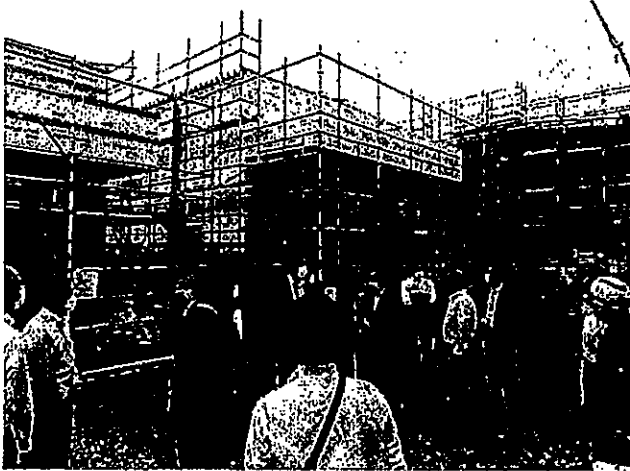
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 大林裕子

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	澁川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 澁川市長、澁川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など在日本台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深めいろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合 計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄



大林裕子 様

No. _____

金額

¥11,150-

但書代り

2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-95

群馬県渋川市伊香保町伊香保403-126

如心の里ひびき野

TEL 0279-72-1702

FAX 0279-72-1703

~~~~~

領 収 証

大林裕子 様

NO. 012

¥5,000-

但し 意見交換会

2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内消費税

現金

小切手



世界華人工商婦女企管協會

日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町1-17  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



保

~~~~~

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007大平 000007大平
0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)

外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計	¥13,613
お預り	¥14,000*
	(内消費税等 ¥1,008)
お釣り	¥387

外8,内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川湖保野店
電話 0279-20-1667
☆★営業時間のご案内★★
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きかり袋 10L M PK1B
¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お預り	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額)	¥348
(内消費税 10%)	¥31

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表処)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30~10:30 佛光山法水寺視察



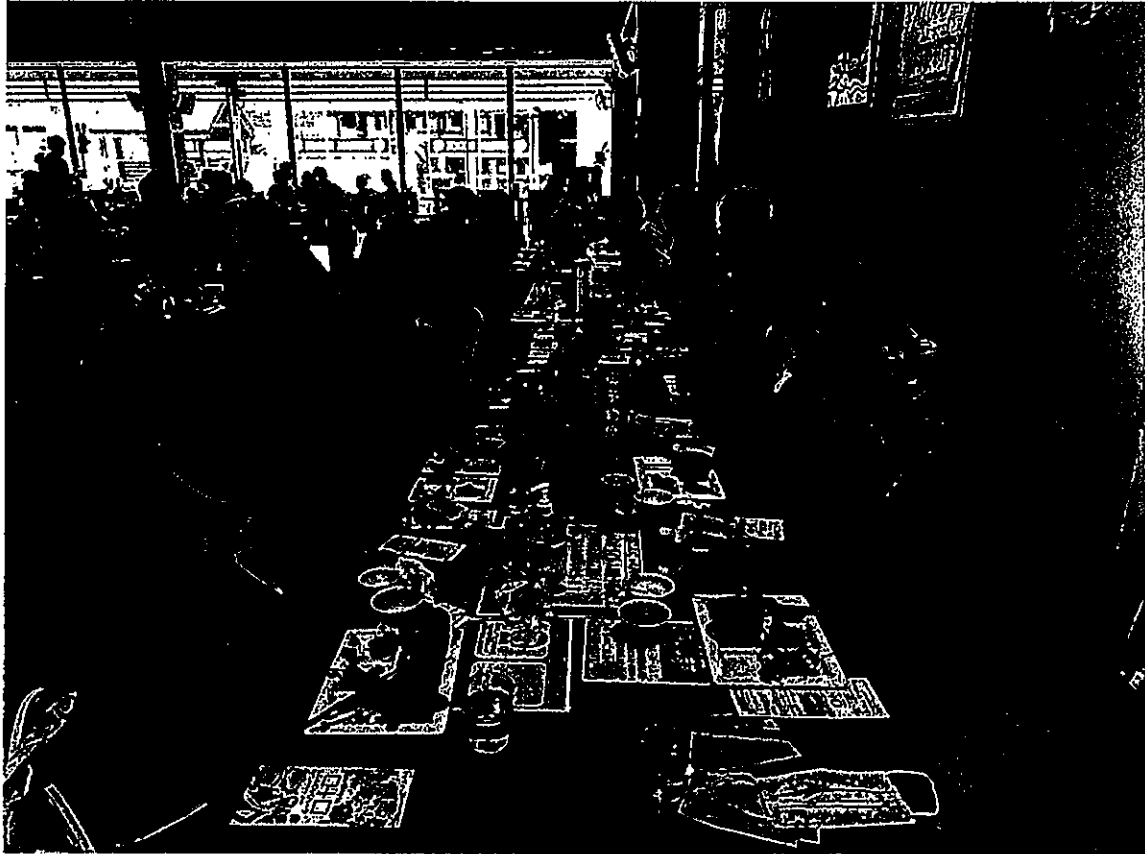
■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにゃくパーク案内



世華の皆様をこんにゃくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにゃくの無料バイキングに大変感激していた。こんにゃくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにゃく製品を購入
頂き、日本のこんにゃくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

別記様式第6号(第5条関係)

議員名 大林 裕子

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟会費
----------------	--------------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年7月21日	支出額	2,000円
備考(案分等)			

政務活動に

領 収 書

令和4年7月21日

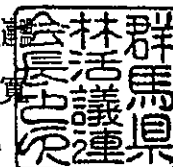
各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

会 長 星 野



別記様式第6号の2（第5条関係）

議員名 大林 裕子

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告（宿泊調査）

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日（木）～29日（金）			
調査場所	富山県南砺市			
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社			
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子			
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。			
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類	
	現地までの交通費（乗車券）	23,340円	領収書	
	宿泊代	16,250円	領収書	
	現地までの交通費及び諸経費	15,000円	領収書	
	駐車料金	1,980円	領収書	
	合計	56,570円		
備考				

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

調査・視察等報告書

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場 所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行 程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要 及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備 考	

領 収 証

2022年 7月28日

大林裕子 様

金23,340円

印 紙 税 甲 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎802 No.000010

大林裕子

ウエストパーク 1000
TEL:027-321-1000

領 収 証

入車日時 2022年07月28日 08時51分
精算日時 2022年07月29日 18時50分
No.44-000333 券No.04-133805

駐車料金 (7ツ) 1,980円

料金計 1,980円

大林裕子

CREX

【クレジットカード売上票】
CREDIT CARD SALES SLIP
加盟店名 五箇山社
C-REX 0763-66-2316
ご利用日 DATE 2022/07/29 08:31:51
カード番号 CARD NO. XXXXXXXXXXXX5805
MASTER CARD
伝票番号 73183
有効期限 XX年XX月
取引内容 売上
SLIP NO. 商品区分 0300
支払区分 110
PMT. TYPE. SOM CODE
請求番号 TERMINAL 49665-650-74989
カード会社 VISAMASTER(104)
承認番号 APPROVAL CODE 700144
処理番号 TRAN. NO. 360323
金額 AMOUNT ￥16,250
合計金額 ￥16,250
TOTAL AMOUNT YUKO OOBAYASHI

ご利用ありがとうございます。またのお越しをお待ち申し上げます。

ARC00 ATC0014 No00 *2a996630000*
A0000000041010
Mastercard
売場 SALES COUNTER

係員 GLEBK

お客様は
お客様は

CUSTOMER COPY

領 収 証

No. 86-34

群馬県議会議員
大林裕子 様

4 年 7 月 28 日

¥ 15,000 -

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	

旅のコンサルタント

高崎 ツー

代表 岩 野



〒370-1213 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会（乗車券、駐車場代） 日時：令和4年10月23日 14：00～16：00 場所：砂防会館別館1階 シェーンバッハ・サボ－
----------------	--

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年10月23日	支出額	9,980円
備考(案分等)	8,980円（乗車券）+1,000円（駐車場代）		

領収書等貼付欄

領 収 書		大林 裕子 様	
Receipt	領収年月日	2022.10.23	
	金額	¥8,980	
上記金額確かに領収いたしました			
購入商品	JR乗車券類 JR tickets		
	(20240 4枚)		
東日本旅客鉄道株式会社	印紙税申告納付につき渋谷税務署承認済		
高崎駅			
高崎駅VF15発行	30241-01		

大林 裕子

ウエストパーク 1000
TEL:027-321-1000

領 収 証

入車日時 2022年10月23日 11時50分
 精算日時 2022年10月23日 20時01分
 No.11-000001 券No.06-169004

駐車料金 (777) 1,000円

料金計 1,000円

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

全拉致被害者の即時一括帰国 を求める国民大集会

今年7月、政治家として拉致問題に最も早くから取り組んでこられた安倍晋三元総理が、奈良県で銃撃により殉職されました。トランプ米大統領をして、北朝鮮の金正恩委員長に、「拉致被害者をすぐに返せ」と言わせたのも安倍総理でした。

しかし、私たちは今後も「全拉致被害者の即時一括帰国」のための国民運動を続けます。彼の地で助けを待っている拉致被害者がいるからです。

10月23日に、私たちは「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」を開催します。今も国際社会は北朝鮮に対し最高度の制裁を維持しています。「先圧力、後交渉」に基づきなんとしてもこの厳しい制裁を背景にして日朝首脳会談を実現させなければなりません。

北朝鮮が日本から多額の経済支援を得るためには親の世代の拉致家族が健在のうちに全被害者を一括して帰すしか道はないのです。親の世代が被害者と抱き合うことなしには、日本の怒りは解けず、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に伝えることが、今大切です。救出のシンボルであるブルーリボンバッジをつけてぜひ、みなさん国民大集会にお集まりください。

なお、ご参加の場合は、マスクを必ず着用してください。発熱（37.5℃以上）や体調不良（咳等）がある場合は、ご参加をお控え願います。警備の都合上、大きな荷物や長い棒や旗、スピーカーは持ち込まないでください。特定団体の制服でのご参加もご遠慮ください。

令和4年10月23日(日) 午後2時～4時 シェーンバッハ・サボア



と き 令和4年10月23日(日) 午後2時から4時まで

開 場 午後1時(先着順)

と ころ 東京都千代田区平河町2-7-4 TEL:03-3261-8386 地下鉄永田町駅
(有楽町線・半蔵門線・南北線) 4番出口徒歩1分 5番出口(都道府県会館前)はエレベーターあり
赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)が永田町駅に接続
砂防会館別館1階、シェーンバッハ・サボア

登壇者 櫻井よしこ(司会)、岸田文雄総理大臣(要請中)、
松野博一官房長官・拉致問題担当大臣(要請中)、
家族会・救う会代表、拉致議連代表、知事の会代表、地方議連代表、
各党代表、特定失踪者家族会代表

参加費 無料(会場カンパ歓迎)

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	ぐんま女性議員政策会議の令和3年度会費
----------------	---------------------

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費
支出年月日	令和4年11月14日	支出額	3,000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領 収 書

令和 4 年 11 月 14 日

大林裕子様

金 3,000 円也

但、ぐんま女性議員政策会議の令和3年度会費として

ぐんま女性議員政策会議
会長 須藤 日米代



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号（第5条関係）

議員名 大林 裕子

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	湯けむりフォーラム2022 参加費
----------------	-------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年12月12日	支出額	3,300円
-------	------------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄
領収書は別紙に貼り付け

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

収入印紙

領収証発行日:2022/12/12
1 / 2

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長: [REDACTED]

領収証番号: 322391440000024002

領 収 証



大林 裕子 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥3,300 (税込)

イベント名 湯けむりフォーラム2022

イベント会期 2022/12/16 ~ 2022/12/17

請求額合計	(税込)	消費税
	¥3,300	¥300 -
(8%対象)	¥0	¥0 -
(10%対象)	¥3,300	¥300 -
(8%対象)	¥0	¥0 ※1
(対象外)	¥0	¥0 ※2

入金額 ￥3,300

請求残額 ￥0

- ※1 軽減税率適用
- ※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

再発行

領収証発行日:2022/12/12

2 / 2

領収額合計 ¥3,300 (税込)

【内訳】

イベント名		湯けむりフォーラム2022			
イベント会期		2022/12/16 ~ 2022/12/17			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	消費税
2022/11/16	参加申込 大林 裕子 様	¥3,300	1	¥3,300	10%
① 請求額合計				¥3,300	¥300
(8%対象)				¥0	¥0
(10%対象)				¥3,300	¥300
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥3,300	¥300
③ 請求残額				¥0	¥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	渋川北群馬歯科医師会の新年会 会費 日時：令和5年1月28日 18:00~19:30 場所：渋川プレヴェール 2020 運輸、フレイル予防の 意見交換
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和5年1月28日	支出額	3,000円
備考(案分等)			

領 収 書

大林 裕子 様

No.

発行日 令和5年1月28日

金額 ￥3,000

但 新年会会費として
上記正に領収いたしました。

一般社団法人 渋川北群馬歯科医師会



内 訳 _____
 税抜金額 _____
 消費税等 _____



TEL :
FAX :

18:00 ~ 19:30
 渋川プレヴェール

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日 (火) ~28日 (木)		
調査場所	愛媛県喜多郡内小町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 株式会社サイプレス・スナダヤ		
調査者氏名	星野 寛、狩野 浩志、萩原 渉、井下 泰伸、泉沢 信哉、今泉 健司 松本 基志、高井 俊一郎、相沢 崇文、亀山 貴史、牛木 義、大林 裕子		
調査目的等	集材材CLT先進県である愛媛県を調査し、群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した 経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	往復航空券、宿泊費 (2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費 (自宅~羽田空港)	9,310円	領収書
	駐車場代	3,000円	領収書
	調査先へのお土産代、送料	1,361円	領収書
	意見交換会会費	5,000円	領収書
	合 計	112,580円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

No. 13

領 収 書

林政議員連盟 松本 基志 様

¥ 93,909 .-

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2に「非課税」

(一財)群馬トラベルセンター

担 当 : ██████████

領 収 証

松本 基志 様

2022年 4月26日

金 9,310円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 甲 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎803 No.000008

西口サウスパーク 1

令 頁 以 又 言 正

精算機 #01	A 精算No.000178
発券機 #01	発券No.070112
入庫時刻	2022年 4月26日(火) 07:36
出庫時刻	2022年 4月28日(木) 18:38
駐車時間	2日 11:02
駐車料金	A料金 3,000円
=====	
合 計	3,000円
現金領収額	3,000円
お預り	3,000円
お釣り	0円

領収書等貼付欄

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

松 本 基 志 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩 野 浩



【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<p>・群馬県議会温泉文化世界遺産研究会 国会議員への要望活動 交通費</p> <p>令和4年5月11日、衆議院議員会館、参議院議員会館において、本県選出国會議員に対して、温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録推進の協力要請を行った。</p>
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
① 調査研究費		3 広聴費	6 人件費
2 会議費		4 広報費	7 事務費・事務所費
		5 県政報告等活動費	8 資料購入・作成費
			9 交通費

支出年月日	令和4年5月11日	支出額	8,520円
-------	-----------	-----	--------

備考(案分等)

領収書等貼付欄

領 収 書

Recipient 松本基志様

領収年月日 2022.5.11

金額 ¥8,520

(クレジット払い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50103 4枚)

東日本旅客鉄道株式会社

高崎駅

高崎駅FC17発行 60104-01

納税申告書
付につき
谷津署承認
印紙税

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 松本基志

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	渋川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 渋川市長、渋川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など、在日台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深め、いろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代(1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合 計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

領 収 証

松本基志 様

NO. 006

¥ 5,000-

但し 意見交換会

2022年6月11日上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

内消費税

現 金

小切手



世界華人工商婦女企管協會

日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1-1
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係



領 収 証 松本基志 様

No. _____

金額

¥ 11,150-

但し 宿舎代

2022年6月12日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

群馬県渋川市伊香保町伊香保403-126

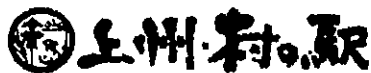
如心の里

TEL 0279-727023

FAX 0279-727034

コクヨ ケー-95

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計 ¥12,605
(外税 8%対象額 ¥12,600)
外税額 8% ¥1,008
(外税10%対象額 ¥5)
外税額 10% ¥0
買上点数 37点

合計 ¥13,613
お預り ¥14,000*
(内消費税等 ¥1,008)
お釣り ¥387

外8, 内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川阴保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きポリ袋 10L M PK18 ¥348

小計 ¥348
商品計 1点
合計 ¥348
お預り ¥350
お釣り ¥2
(内消費税10%対象額 ¥348)
(内消費税 10% ¥31)

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	・群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 会費
----------------	-----------------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

支出年月日	令和4年7月21日	支出額	2,000円
-------	-----------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 書

令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟

会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日 (木) ~29日 (金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ、世界遺産相倉合掌集落、南砺森林資源利用組合、トレポー株式会社		
調査者氏名	松本 基志、斎藤 優、森 昌彦、高井 俊一郎、相沢 崇文、神田 和生、 亀山 貴史、牛木 義、大林 裕子		
調査目的等	南砺市は、平成25年3月に「南砺市エコビレッジ構想」策定、令和元年7月には内閣府より「SDGs未来都市」に選定された。こうした地方ならではの魅力や資源を活かした先進的な取り組みを調査し、群馬県のSDGsの取り組みの推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地交通費、講師料等	15,000円	領収書
	宿泊費	16,250円	領収書
	合計	31,250円	
備考			

領収書等貼付欄
領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 証 No. 86-28

群馬県議会議員
松本基志 様

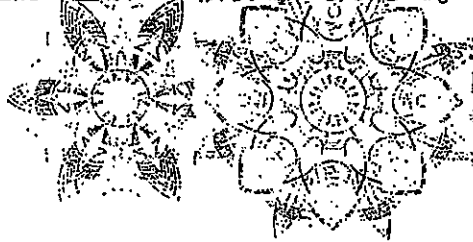
4年 7月 28日

¥ 15,000 —

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	



旅のコンサルタント
高崎ツアー
代表 岩野 隆
〒370-1213 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898



No. 202201773

ご請求明細書
DESCRIPTION

GOKASANSOU
五箇山荘

富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

利用者名 (GUEST NAME)

松本 基志 様

部屋番号 (ROOM NO)	到着日 (ARRIVAL)	出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	発行日付 (DATE)
213	2022/07/28 (木)	2022/07/29 (金)	1	2022/07/28 (木)

日付 DATE	科目名称 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
07/28	泊) 梅コース ご宿泊宴会 *	1	16,250	16,250
	< 内消費税 >			(1,463)
	< 内入湯税 >	1	150	(150)
	< 小計 >			16,250
	【利用明細合計】			16,250
	消費税率対象額 ¥16,100			(1,463)

注) #印は軽減税率適用対象商品

前受金	ポイント/クーポン補助	クレジット・他 CREDIT/ANOTHER	返金 REBUND
0	0	0	0

御請求金額 AMOUNT DUE
16,250 (内消費税 1,463)

ご署名
Signature

ご請求先
Company

<お振込みのお願い> 北陸銀行 城端支店 口座名 五箇山荘 (ゴカソウ) 口座番号 ()

領収証

No. 202201773

利用者名 (GUEST NAME)

RECEIPT

発行年 2022/07/28 (木)

松本 基志 様

クレジットにてお支払い



収入
印紙

ご利用合計	16,250 (内消費税 ¥1,463)	領収金額 RECEIPT	¥16,250
消費税率対象額	16,100	内税金額	1,613
	(1,463)	入金	0
		返金	0

但し、

富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山賢史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	(一社) 理想の都市建設研究会 会費
----------------	--------------------

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	③ 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年8月3日	支出額	5,000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領 収 書

松本基志 様

4年 8月 3日

¥ 5,000 -

令和

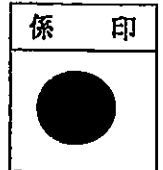
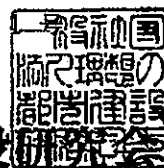
但し平成 4年度会費 (口数 1 口)

上記の通り領収致しました

前橋市大手町三丁目3番

群馬県商工会議所連合会内

一般社団法人 理想の都市建設研究会



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社		
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	円	
	宿泊代	16,250円	領収書
	現地での交通費及び諸経費	15,000円	領収書
	合計	31,250円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熟利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

No. 202201778

ご請求明細書

DESCRIPTION

GOKASANSO 321
五箇山荘

富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

利用者名 (GUEST NAME)

神田 和生 様

部屋番号 (ROOM NO.)	到着日 (ARRIVAL)	出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	発行日付 (DATE)
213	2022/07/28 (木)	2022/07/29 (金)	1	2022/07/28 / (木)

日付 DATE	科目名称 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
07/28	泊) 梅コース ご宿泊宴会 *	1	16,250	16,250
	< 内消費税 >	1	150	(1,463)
	< 内入湯税 >			(150)
	< 小計 >			16,250
	【利用明細合算】 消費税税率対象額		¥16,100	16,250 (1,463)

注) #印は軽減税率適用対象商品

前受金	割引/補助	クレジット他 CREDIT/ANOTHER	返金 REFUND
0	0	0	0

請求金額 AMOUNT DUE
16,250
(内消費税 1,463)

ご署名
Signature

ご請求先
Company

<お振込みのお願い> 北陸銀行 城端支店 口座名 五箇山荘 (ゴカソウ) 口座番号 (普) [REDACTED]

領収証

RECEIPT

利用者名 (GUEST NAME)

神田 和生 様

利用合計	¥16,250 (内消費税 ¥1,463)	クレジット入金	¥16,250-
消費税税率対象額	16,100 (1,463)	内税金	1,613
		入金	0
		返金	0

但し、

202201778
発行年月日 2022/07/28 / (木)
22,729
収
印

GOKASANSO
五箇山荘
富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.r

領 収 証 No. 86-33

群馬県議会議員
神田 和生 様

4年7月28日

¥ 15,000 —

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	

旅のコンサルタント
高崎 ツー
代表 岩 野 嘉



〒370-1213 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年4月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費
支出年月日	2022年4月18日	支出額	10,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

クレジット売上票

加盟店名 カネタカ株式会社
 MERCHANT 027-897-2991
 端末番号 TERM No 84029-620-32127
 ご利用日 DATE 2022/04/18 14:58:26
 会員番号 375129****2008 JC

ACCT # カト会社 CARD COMPANY JCB GROUP
 承認番号 APP CODE 0889241
 処理通番 TRAN No 0270059

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	00450	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金額 ￥10,000

AMOUNT
 RAMEYAMA ZI 様
 ご利用ありがとうございました
 またのご来店をお待ちしております
 ARC 00 ATC 00069 No:00
 AID A000000025010801
 AMEX
 APP LABEL AMERICAN EXPRESS
 売場 SALES 係員 CLERK
 GMO-F G お客様控え

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 亀山貴史

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(2泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	93,909円	領収書
	往復交通費(自宅～羽田空港)	11,210円	領収書
	調査先へのお土産代・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換会負担金	5,000円	領収書
		円	
	合 計	111,480 111,400 円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

領収書等貼付欄

No. 19

領 収 書

林政議員連盟 亀山 貴史 様


¥ 93,909 .-

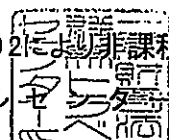
04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄)2による非課税」

(一財)群馬トラベル

担当 : 



領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ

● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1,361円

領 収 証

亀 山 貴 史 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩 野 浩



領收証

利用年月日 2022年04月28日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

・毎度ありがとうございます。
・この領收証は大切に保存してください。

羽田空港第2
986100
東京モノレール株式会社

領收証

利用年月日 2022年04月26日

取引内容 乗車券発売
ご利用金額 500円

・毎度ありがとうございます。
・この領收証は大切に保存してください。

モノレール浜松町
986110
東京モノレール株式会社

領收書
2022-4-26
¥4,820
納谷 貴史 様
JR tickets
納谷 貴史
甲子 啓
付 印
税務署
納谷 貴史
JR乗車券類
上記金額確かに領収いたしました
購入商品 (3007331枚)
東日本旅客鉄道株式会社
高崎駅 V.F.33発行 40074-01

COCO PARC 800
ココパルク 800
TEL 027-310-3821
高崎市東町5番地

領收証

入車日時 2022年04月28日 07時48分
精算日時 2022年04月28日 18時04分
No.35-000031 券No.11-265321

駐車料金(一般) 900円
料金計 900円
投入現金 1,000円
釣銭額 100円

領收証

上様

2022年 4月28日

金4,490円

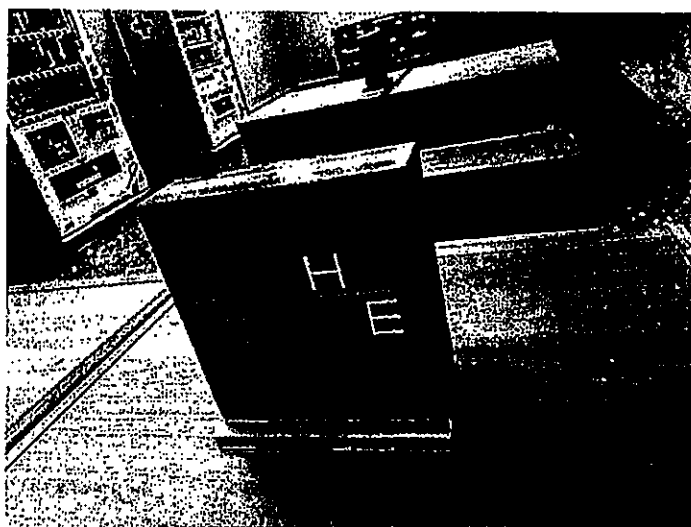
ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

本領收証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

納谷 貴史
甲子 啓
付 印
税務署

地域材を使用したCLT建築の視察調査

報告書



2022年4月26 - 28日

群馬県議会林政議員連盟

日 時 2022年4月26日(火)～28日(木)

調 査 先 愛媛県喜多郡内子町 内子バイオマス発電合同会社

愛媛県西条市 株式会社 サイプレス・スナダヤ

目 的 群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。

この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、
県政にとっても重要課題の一つであります。

今回は、国内最大級の規模を誇る、株式会社 サイプレス・スナダヤ 様
の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場を視察後には、
内子町のバイオマス発電合同会社も視察し、群馬県内に製材工場を誘致・
開業するために求められるものを調査するとともに、製材工場の廃材から
エネルギーをつくる再生可能エネルギー発電施設の視察。また、実査に
CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や
活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの
参考とする。

【 調査先 1 】

内子バイオマス発電所

所在地 愛媛県喜多郡内子町

事業所 内子バイオマス発電合同会社

概 要 木質ペレット：5,700 t/年 出力：1,115 kW

発電開始日 2018年10月31日



《 所感 》

群馬県の状況の状況とよく似た林野率 77%という内子町にある森林組合事務所にて、町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子町バイオマスタウン構想」について、管理運営を行っている(有)内藤鋼業の方にお話を伺った。

内子町バイオマスタウン構想は、バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。地場産の木材を無駄なく活用できるようペレットストーブ用にペレットを販売もしていたが、値段が原油価格に大きく左右されること、また季節性が高く夏には需要が無いことなどから、年間を通して木材を利用して発電・売電ができるバイオマス発電が注目された。

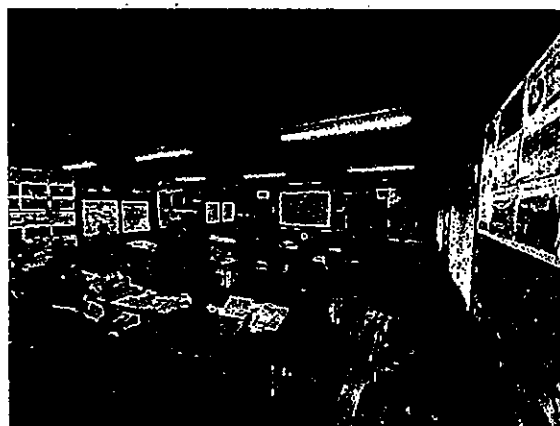
バイオマス発電所は年間 811 万 KWh の送電量があり、内子町の約 3 分の 1 にあたる 2500

世帯の電力消費量に相当する量の発電が可能であるとのことで、年間の売電額は約3億2000万円。初期投資には12億8000万円を投資するが、地元の伊予銀行から10億8000万、残りを大手企業や地元企業からの出資を受けて賄うことができた。借入の返済と売電によって始めてからの15年間は利益が上がらないが、FIT期間終了までの残り5年間で出資者への利益還元が行える見込みとなっており、しっかりと経済的にも回せて行ける状況。

そして何よりもこのバイオマス発電は地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かった。伐採した木の約8割は材として利用されるが、残りの2割はバイオマス発電で利用できる。これによって、原木を7000円/1tで購入することができ、6000円を伐採の経費、500円を森林組合、500円を山主に還元することができている。また、コストを減らすための工夫として、発電の過程で発生する炭化物(粉炭)にセメントを混ぜてブロック状に加工し、大型重機の通行によって傷んだ林道の修復に充てているという。これにより、年間約400万円を計上していた処分費のうち、300万円をブロック加工費に充てることができ、無駄を省くことに成功している。

群馬県もウッドショックにより上向きになってきてはいるが、利益が出せず手を入れられない森林が未だ多くあることから、少ないながらも山主に利益を返しながらか業を維持しているという状況をつくることに成功したこのプロジェクトは多変素晴らしいものであるということがわかり、是非群馬県でも同じような取り組みができるよう検討すべきものを感じた。

さらに、移動中に町内の山々を見ると枝打ちや下刈りなど手入れがされている森林が多く、しっかりと林業が産業として成り立っていることを感じられ、さらに獣の進出抑制につながられるため地元の農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。

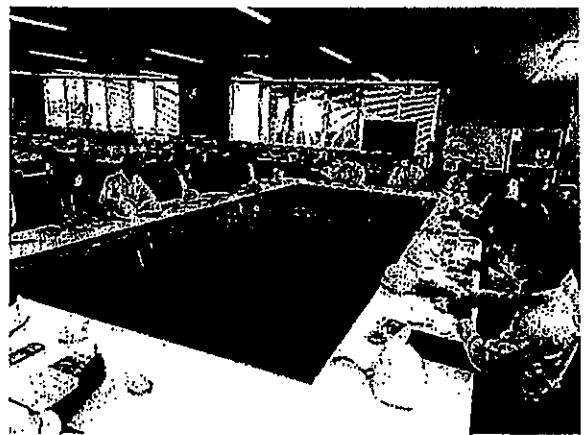


【 調査先 2 】

株式会社 サイプレス・スナダヤ

所在地 愛媛県西条市

概 要 木材製材品、集成材、CLT 製造・加工



《所感》

日本最大手の桧の製材・集成材製材企業である(株)サイプレス・スナダヤにて CLT (直交集成板) の工場を見学させていただき、CLT の未来や、群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。

(株)サイプレス・スナダヤでは 2018 年に新工場を開設。2 万 2000 坪の敷地に製材工場棟・集成材工場棟・CLT 工場棟、乾燥装置、製品倉庫等を設け、ヨーロッパの機会をはじめ最新鋭の機械・設備を導入し製材過程の自動化を推進し、作業員一人当たりの生産性を高めることに成功。工場は約 80 億円の初期投資を行い、うち 40%を国の補助で賄ったという。(国が CLT を年間 5 万 m³ 作れる工場を全国に 10 ヶ所作りたいというロードマップを出したときに出された補助金を活用)

現在は 168 名の従業員で工場を回している。

CLT は昨年 5500m³ の出荷をしたが、まだまだ厳しい状況がある。最も大きな課題は強度は問題ないが、4 階建て以上の建築物では二時間以上の高耐火製が必要であること。木材を石膏ボードで覆うなどして、耐火性を確保するしかないが、木目が見えなくなってしまう、気の質感が表に出せない事や、加工の手間が大きいことが挙げられる。

反対に RC(鉄筋コンクリート)造と比較した場合の CLT の利点としては

- ① しっかりとした強度を出しながらも軽量であること
- ② 穴や窓空け等の加工を工場で行うことができる
- ③ パネル形状の自由度が高い
- ④ ②&③により建築現場での作業が効率化され工期が短縮できる
- ⑤ 高い断熱性や調湿力により快適な空間をつくれる

ということで、たくさんのメリットがあるが、耐火性に関する法律が問題となり、その問題をクリアする場合にはコストメリットが見いだせないことから、高層建築での導入が進んでいない。しかしながら、同社では木材の未来を切り開く為に市場開拓の為様々な角度から CLT の利活用について検討を行っており、今年度は CLT を使用して 15 階建ての建物が建築されるなど、CLT の今後が期待されている。

また、今後群馬県にて集成材工場の設立を考える場合には、どんなことが課題となるかということについては、集成材に使用する板をいかに安く仕入れる(または製材する)ことができるかが一番の課題であるということ、集成材は原価率が 70%前後となる為、価格の自由度が低くなる。そのため、市場で価格競争力を持つためには群馬県内に低コストで集成材用の板を製材できる状況をつくらなくてはならない。そういったことがよくわかり、今後の群馬県での施策を考える上で、実り多き視察となりました。やはり、低コスト化の為には効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であるため、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきことであると感じました。



【 調査先 3 】

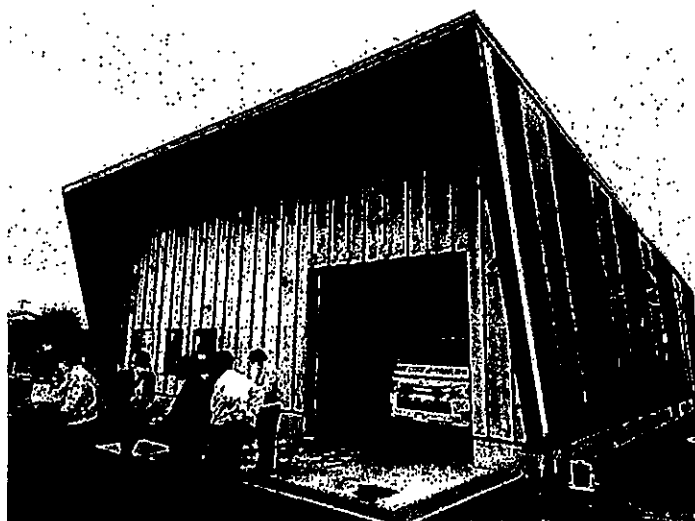
CLT 建築物

所在地 愛媛県西条市、大洲市

概 要 CLT が使用された公共及び民間の建築物

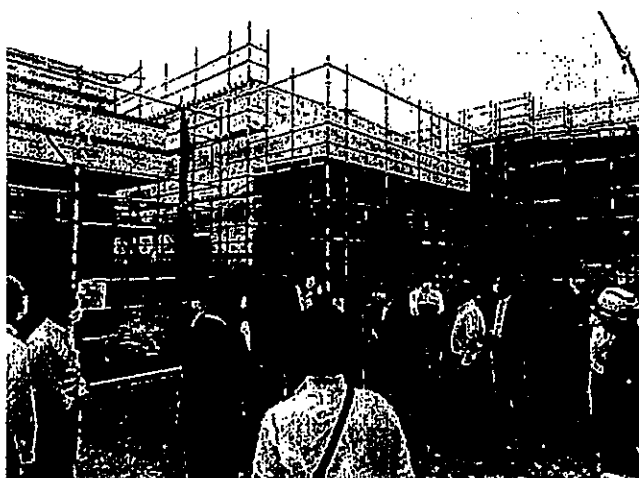
① 西条市西消防署河北出張所

一般的な無機質な消防署と異なり、木の温かみを感じることができる出張所で、利用している職員に話を聞いたところ、「木の雰囲気癒される」「断熱性が高い為冷暖房費が減った」という話を聞くことができた。



② 大森商機大洲営業所

国の補助金なども活用しつつ建設中の大森商機大洲営業所の内外を視察配線の為の穴や窓などを事前に工場加工できている為、高所の壁面においても美しく施工がされており、角等の複雑な形状等にも対応がされていてCLTのメリットを感じることができた。また、現場事務所として通常はプレハブ小屋が設置されるが、その小屋についてもCLTで造られており、今後災害用住宅として活用していきたいという考えを伺うことができた。小屋については、天井・壁(1面)・床の3面にCLTを利用し、他はパネルや梁を使用して強度と重さのバランスをとっている。一基150万円ほどで造ることができるという。



【総括】

(株)サイプレス・スナダヤ代表取締役社長砂田様、海外事業部長兼CLT担当山本様との質疑応答では、CLTの利活用について、群馬県での集成材工場の設立についてや林業の未来について等様々な意見交換が行われた。

なかでも、まずはCLTという材の存在感を示していく為に、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか（具体的には、建設用地や活用見込みのある補助金、税制的優遇措置など）検討するべき課題を多く見つけることができた。

以上

担当：牛木、亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)		
調査場所	熱海市役所、熱海市伊豆山地区(令和3年7月 土石流災害現場) 東京都国会議員会館		
調査の相手方	熱海市長、熱海市議会議長、静岡県議会観光議連議員団、静岡県熱海土木事務所、群馬県選出国會議員		
調査者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史		
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動を目指すべく多くの温泉地を誇る静岡県を訪問、静岡県議会観光議連との意見交換会を行った。翌日に県内選出国會議員へ協力要請を行った。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	19,430円	領収書
	宿泊代	16,500円	領収証
	タクシー(1/6案分) 熱海駅 - 熱海市役所	263円	領収書
	ジャンボタクシー(1/6案分) 市役所 - 土石流災害現場 - ホテル	4,041円	領収書
	お土産代(1/6案分)	2,700円	領収書
	タクシー(1/4案分) 東京駅 - 国会議員会館	305円	領収書
	意見交換会	5,000円	領収証
	合計	78,239円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に張り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化世界遺産研究会 静岡県視察
実施年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)
場所	静岡県熱海市、東京都国会議員事務所
相手方	齋藤栄 熱海市長、越村修 熱海市議会議長、静岡県熱海土木事務所、静岡県議会観光議連議員団、群馬県選出国會議員
実施者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを目指すべく本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。
行程	5月10日(火) 自宅→熱海市役所→熱海市伊豆山土石流災害現場→ホテル(意見交換会) 5月11日(水) ホテル→東京都議員会館→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問〉 ユネスコ無形文化遺産登録に向けて全国的な取り組みとなるように更なる連携を要請した。</p> <p>〈土石流災害現場視察〉 令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において甚大な被害をもたらした。 土石流災害現場を視察し、防災減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行った。</p> <p>〈静岡県議会観光議連議員団との意見交換会〉 互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。 コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。</p> <p>〈本県選出の国会議員への協力要請〉 国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。</p>
備考	

領収書

No.0002

日付 '22年05月10日
車番 401680 000
置換料金 ¥24250円

合計 ¥24250円

上記の通り領収致しました
毎度御乗車

ありがとうございます
お忘れ物・お問い合わせは

下記までご連絡下さい

伊豆箱根交通株式会社

三島営業所
電話

055-984-1282

市役所→土石流現場→ホテル

1/6 4,041円

領収書

2022年05月10日
車両番号 0016
運賃 ¥790円

合計 ¥790円

立替 円

キングタクシー株式会社

熱海市西山町36番13号
TEL:055-782-2211

熱海駅→熱海市役所
1/6乗分 263円

領収書

2022年05月10日-002

メーター運賃 ¥790円

合計 ¥790円

現金・支払 ¥790円

車両番号 0412

毎度ご乗車ありがとうございます。

熱海泉都タクシー

熱海市春日町10-5
TEL本社 0557-82-2157

領収書

現・チ・ク・割引 No.0007

日付 '22年05月11日
車番 4085 000
メーター運賃 ¥1220円

合計 ¥1220円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。

日本交通グループ

お忘れ物は当社へ

日立自動車交通第二(株)

東京都足立区綾瀬6-11-22

TEL 03-3605-5181

ご質問は当社又は

(株)東京タクシーセンター TEL 03-3648-0300

東京駅→議員会館
1/4乗分

305円

お土産代

領収書
自由民主党 様

2022年05月07日(土)
0010-1512-634092-0

¥6,480 -
(内消費税等 ¥480)

(8%対象額 ¥6,000)
(8%分 ¥480)

但

上記正に領収いたしました

株式会社 スズラン 前橋店
電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



2022年 5月 3日(火)

自由民主党 様

領収証

¥9,720 -

現金 ¥9,720

(消費税等 720円を含みます)

(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階
TEL: 027-386-6676
株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者



※ 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4314

¥16,200 -

1/6 案内

2700円

COCCO PARC 800
ココパルク 800
TEL 027-310-3821
高崎市東町5番地

領収証

入車日時 2022年05月10日 08時30分
精算日時 2022年05月11日 15時21分
No. 31-000478 券No. 11-269069

駐車料金 (一般) 1,800円
料金計 1,800円
投入現金 2,000円
釣銭額 200円

領収書
Received
2022-5-9
¥8,870
上記金額に領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR
(500263枚)
東日本旅客鉄道株式会社
相生駅
相生駅VF1発行 6027-02
納谷 吉口 波留
甲 きた 承
税 務 署
印 紙

領収書
Received
2022-5-11
¥3,740
上記金額に領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR
(300311枚)
東日本旅客鉄道株式会社
熱海駅
熱海駅VF2発行 40032-01
納谷 吉口 波留
甲 きた 承
税 務 署
印 紙

領収書
Received
2022-5-11
¥5,020
上記金額に領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR
(202611枚)
東日本旅客鉄道株式会社
浜松駅
浜松駅VF5発行 30262-01
納谷 吉口 波留
甲 きた 承
税 務 署
印 紙

領収証 亀山 貴史 様 No. _____

★ ¥10,000
但 意見交換会
2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)
〒413-0011 熱海市田原本町2-19
月の栖 熱海聚楽ホテル
TEL0557-81-5181

収入印紙

領収証 亀山 貴史 様 No. _____

★ ¥16,500
但 宿泊代金
2022年 5 月 10 日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)
〒413-0011 熱海市田原本町2-19
月の栖 熱海聚楽ホテル
TEL0557-81-5181

収入印紙
5,100

報告書

群馬県議会

温泉文化世界遺産研究会

熱海市長表敬訪問 他

2022年5月10 - 11日

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会

日 程 2022年5月10日(火)～11日(水)

調 査 先 静岡県熱海市 熱海市役所

静岡県熱海市 伊豆山地区(令和3年7月 土石流災害現場)

国会議員会館

目 的

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会及び群馬県温泉協会、温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会 が中心となって登録を目指している。ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを目指すべく、本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。全国温泉所在都市市長会会長を務める齋藤 栄 熱海市長、並びに全国温泉所在都市市議会議長協議会会長を務める 越村 修 熱海市議会表敬訪問

し、全国的な取組みとなるよう更なる連携を要請する。

また、静岡県議会 観光議連議員団とも意見交換を行い、コロナ禍における観光産業の状況、経済活動再開に関する同県の取組み、温泉街が抱える課題とうについて議論し今後の県政における活動の参考とする。

加えて、令和3年7月に発生した熱海市伊豆山地区の土石流災害現場を視察し、防災・減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行う。

2日目は、本県選出の国会議員を訪問し、関係省庁への協力要請等について要望活動を行う。

【 調査先 1 】

熱海市役所

所在地 静岡県熱海市

概 要 熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問

熊倉特別顧問による本取組みの主旨説明

※ 添付資料 : 「温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録を進めましょう」



【 調査先 2 】

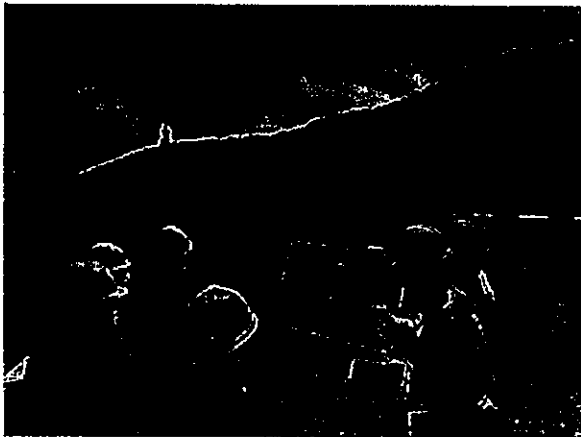
土石流災害現場

所在地 静岡県熱海市伊豆山地区

概 要 令和3年7月3日に発生した土石流災害現場

令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、熱海市網代では7月1日からの3日間で平年7月の1カ月分を上回る雨量を観測する中、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において、甚大な被害をもたらした。

※ 添付資料 : 群馬県議会視察 静岡県説明資料



【 調査先 3 】

静岡県議会観光議連議員団との意見交換会

概 要

萩原渉幹事長による司会進行のもと、星野寛会長と宮沢静岡県議会議長の挨拶の後、熊倉特別顧問による温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録推進に関する説明が行われた。

互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。

その後の意見交換では、コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。



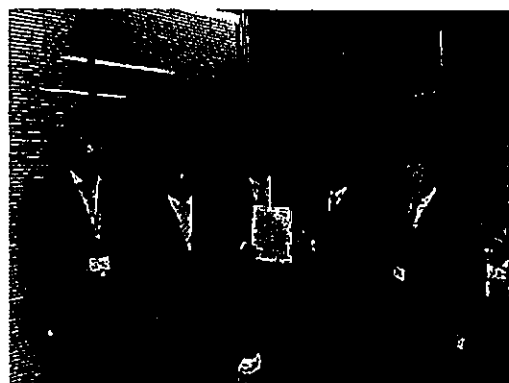


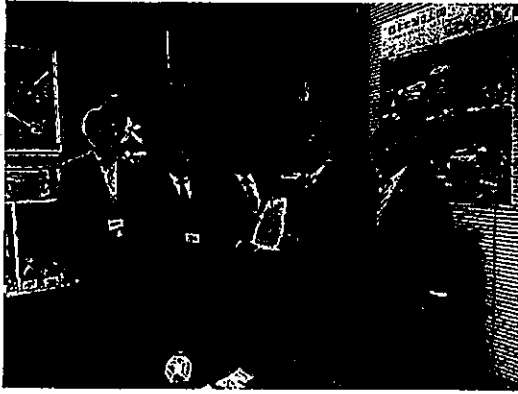
【 2 日 目 】

本県選出の国会議員への協力要請

概 要

国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。





〈所感〉

熱海市長からは、伊豆半島が2012年にユネスコから「ジオパーク」としての認定を得た経験から、「登録までに時間はかかるかも知れないが、意義ある取組みであり、世界に認められることで、温泉に関わる多くの関係者を勇気づけ誇りを持っていただく機会となる。賛同者を集める活動にも群馬県の皆様と一緒に取り組みたいとの挨拶をいただいた。

本県側からも、中澤敬群馬温泉協会会長や熊倉温泉文化研究会特別顧問から、ユネスコ無形文化遺産に登録されることの意義、それに向けては全国的な運動にする必要がある旨を説明。両県が、連携し進めることの必要性を訴えた。

そのためにも、温泉文化を「学びそして伝える」ことの重要性を感じた。そのためには、伝える側が温泉文化について正しく理解し発信する事が求められると感じた。

災害現場を実際に訪れると、未だに残る土石流の爪痕に圧倒されると同時に自然災害の恐ろしさを感じた。盛土と安全対策、避難情報の発令と住民避難の対応等については現在も調査・検証が行われているとの事。

復興まちづくりに関する説明のなかで、「元々の住民が戻って来られる復興」との説明があった。地元地域に対する愛着、先祖代々の生活の場であった地域を離れて避難生活を送られている人たちの思いも大切にしていることに感銘を受けるとともに、1日でも早い復興を願います。

以上

担当：亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年5月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年5月24日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

クレジット売上票

加盟店名 カメヤマヤカ-入物
 MERCHANT 027-897-2991
 端末番号 TERM No 84029-620-32127
 ご利用日 DATE 2022/05/24 15:24:32
 会員番号 376129****2008 TC

ACCT.# カ-会社 CARD COMPANY JCB GROUP
 承認番号 APP CODE 0829907
 処理通番 TRAN.No 0347152

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	00507	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金額 ￥10,000

AMOUNT
 KAMEYAMA/T

ご利用ありがとうございました
 またのご来店をお待ちしております
 ARC 00 ATC 00073 No.00
 AID A000000025010801
 AMEX
 APP LABEL AMERICAN EXPRESS
 売場 SALES 係員 CLERK
 GMO-F.G. お客様控え

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 亀山貴史

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	渋川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 渋川市長、渋川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など 在日台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深めいろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト外利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007大平 000007大平 0740

外8 下仁田ねぎ煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計		¥12,605
(外税 8%対象額)		¥12,600
外税額	8%	¥1,008
(外税10%対象額)		¥5
外税額	10%	¥0
買上点数		37点

合計 ¥13,613
お支払い ¥14,000*
(内消費税等 ¥1,008)
お釣り ¥387

外8, 内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆☆営業時間のご案内☆☆
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
鴨原 1661
16 取っ手付きホリ袋 10L M PK18 ¥348

小計	¥348
商品計	1点
合計	¥348
お支払い	¥350
お釣り	¥2
(内消費税10%対象額)	¥348
(内消費税 10%)	¥31

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

領収証 亀山 貴史 様 No. _____

金額

¥ 11150-

但 宿泊代として

2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

群馬県渋川市伊香保町伊香保403-125

如心の里 ひびき野

TEL 0279-72-7022

FAX 0279-72-7031

コクヨ ウケ-95



領収証 亀山 貴史 様 NO. 013

¥ 5000-

但し 意見交換会
2022年 6月 11日 上記の金額正に領収いたしました

収入
印紙

内消費税
現金
小切手

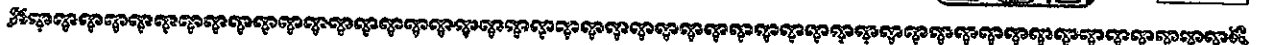


世界華人工商婦女企管協會

日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-19
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係



世界華人工商婦女企管協会日本分会との意見交換会及び佛光山法水寺視察

日本在住の台湾人女性経営者で構成される世界華人工商婦女企管協会日本分会(以下：世華日本分会)の会員、台北駐日経済文化代表處(台湾代表处)職員、一般社団法人日本台湾親善協会の理事の方々など、台湾国と日本国との経済・文化交流に造詣の深い方々と、渋川市長、渋川市議会議員、群馬県議会議員とで台湾と日本の文化・芸術・科学・教育等幅広い分野について意見交換を行った。

■日時・場所・内容■

令和4年6月11日 18:00～20:00 如心の里ひびき野にて意見交換会



令和4年6月12日 9:30～10:30 佛光山法水寺視察



■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにゃくパーク案内



世華の皆様をこんにゃくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにゃくの無料バイキングに大変感激していた。こんにゃくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにゃく製品を購入
頂き、日本のこんにゃくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年6月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

支出年月日	2022年6月23日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

クレジット売上票 R

加盟店名 加賀川ががが-入新がが
 MERCHANT 027-897-2991
 端末番号 TERM No 84029-620-32127
 ご利用日 DATE 2022/06/23 13:42:33
 会員番号 376129****2008 TC

ACCT #
 カド会社 CARD COMPANY JCB GROUP
 承認番号 APP CODE 0842318
 処理番号 TRAN No 0266150

取引内容	伝票番号	有効期限
売上	00561	XX/XX
支払区分	取扱区分	商品区分
一括	110	990

金額 ￥10,000

AMOUNT KAMEYAMA/T 様

ご利用ありがとうございました
またのご来店をお待ちしております

ARC 00 ATC 00076 No.00
AID A000000025010801

AMEX
APP LABEL AMERICAN EXPRESS

売場 SALES 係員 CLERK

GMO-F.G お客様控え

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> 群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 <input type="checkbox"/> 年会費 <input checked="" type="checkbox"/> 群馬県内外森林・林業・林産業の現状調査 <ul style="list-style-type: none"> ・業界の抱える課題について ・木質バイオマスについて ・次世代の担い手・人材育成について
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年7月21日	支出額	2,000円
-------	------------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 書

令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として

上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN 利用料 <input type="checkbox"/> 2022年7月分
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年7月22日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社		
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	36,840円	領収書
	宿泊代	15,150円	領収書
	現地での交通費及び諸経費	15,000円	領収書
	合計	66,990円	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合訪問〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社訪問〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

No. 202201780

ご請求明細書
DESCRIPTION

GOKASANSOU
五箇山荘

富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

利用者名 (GUEST NAME)

亀山 貴史 様

部屋番号 (ROOM NO)	到着日 (ARRIVAL)	出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	発行日付 (DATE)
213	2022/07/28 (木)	2022/07/29 (金)	1	2022/07/28 / (木)

1 / 1

日付 DATE	科目名称 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
07/28	泊) 梅コース 宿泊宴会 * < 内消費税 > < 内入湯税 > < 小計 >	1 1	15,150 150	15,150 (1,363) (150) 15,150
	【利用明細合計】 消費税対象額		¥15,000	15,150 (1,363)

注) #印は軽減税率適用対象商品

前受金	ポイント/クーポン/補助	クレジット・他 CREDIT/ANOTHER	ご返金 REFUND
0	0	0	0

御請求金額 AMOUNT DUE
15,150 (内消費税 1,363)

ご署名
Signature

ご請求先
Company

<お振込みのお願い> 北陸銀行 城端支店 口座名 五箇山荘 (コ・カノヅ) 口座番号 (普)

領収証

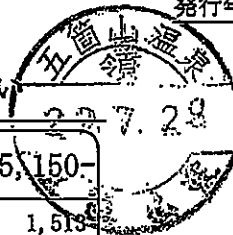
No. 202201780

発行年月日 2022/07/28 / (木)

利用者名 (GUEST NAME)

RECEIPT

亀山 貴史 様 クレジットにてお支払い



収入
印紙

ご利用合計	15,150 (内消費税 ¥1,363)	領収金額 RECEIPT	¥15,150-
消費税対象額	15,000 (1,363)	内税金	1,513
		ご入金	0
		ご返金	0

但し、

GOKASANSOU
五箇山荘

富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

COCO PARC 800
ココパルク 800
TEL 027-310-3821
高崎市東町5番地

領収証

入車日時 2022年07月27日 16時19分
精算日時 2022年07月29日 18時30分
No.31-000064 券No.11-294807

駐車料金(一般) 2,300円
料金計 2,300円
投入現金 3,000円
釣銭額 700円

領収書
Recipient 龜山貴史 様
Received 2022-7-29
金額 ¥17,270 (消費税等込み)
上記金額雜かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50264道徳1枚) 印刷紙に
西日本旅客鉄道(株) 甲き取
金沢線 古大取
金沢駅MK12発行 納込済
60265-02

領収書
Recipient 龜山貴史 様
Received 2022-7-27
金額 ¥17,270
上記金額雜かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類 JR tickets
(50355道徳1枚) 印刷紙に
東日本旅客鉄道(株) 甲き取
高崎線 VF33発行 納込済
60356-01

領収証 No. 86-31

群馬県議会議員
龜山貴史 様

4年7月28日

¥ 15,000

収入
印紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	

旅のコンサルタント
高崎ツート
代表 岩野

〒370-1213 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年8月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年8月25日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年9月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

支出年月日	2022年9月27日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年10月分
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年10月26日	支出額	10,000円
-------	-------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2022年11月分
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年11月24日	支出額	10,000円
-------	-------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> 働く女性・子育て(女性活躍)に関する調査 <input type="checkbox"/> 調査先「ままとなでしこ」森山実咲さん <input type="checkbox"/> 内 容 ① 産休・育休制度について ② 男性の育休について ③ 子育て世帯に必要な支援について 等
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費	⑥ 人件費 ⑦ 事務費・事務所費 ⑧ 資料購入・作成費 ⑨ 交通費

支出年月日	2022年11月8日	支出額	10,300.円
-------	------------	-----	----------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

別紙

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領 収 書 亀山 貴史 様

Receipt
 領収年月日 2022.11.-7
 金額 ￥10,300
 (クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (60041 4枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 桐生駅
 桐生駅 VF1 発行 00042-02

納	告	申	紙	印
谷	波	き	税	紙
承	承	認	務	務
認	認	認	署	署
済	済	済	付	付
済	済	済	に	に
済	済	済	つ	つ
済	済	済	き	き
済	済	済	に	に
済	済	済	付	付

お宅様へ カナダ・アメリカご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP NO.01

会社名・会員番号 AMEX-XXXXXXXXXXXX2008 有XX-XX
 取引内容:お買上 支払区分: - 括 IC (JR東日本)
 承認番号:867824ATC005B C00 ￥10,300
 商品名:自由席券 4枚(冊)

11月 8日 高崎→東京 乗車券込み 他
 乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
 払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。

AMERICAN EXPRESS A00000025010801
 2022.11.-7 60041-02

この控は大切に保存してください。
 桐生駅 VF1 発行

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

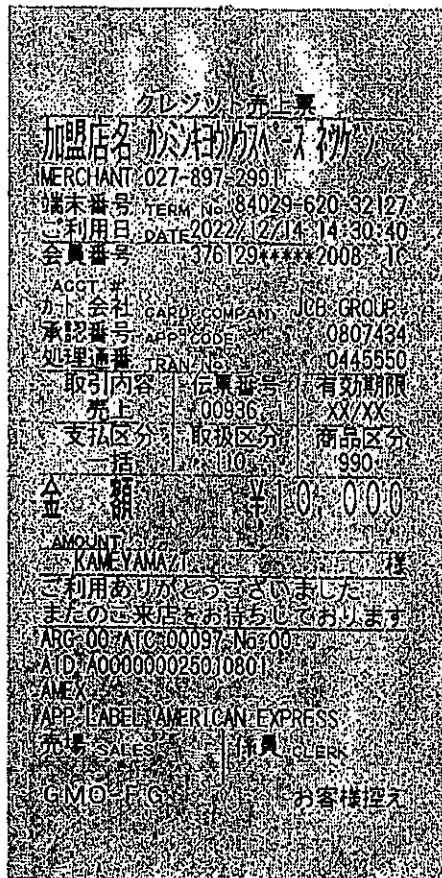
活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN 利用料 <input type="checkbox"/> 2022年12月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年12月14日	支出額	10,000円
-------	-------------	-----	---------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> 日心会研修会参加費用 <input type="checkbox"/> 講師 小森谷 徹 氏 「再生可能エネルギーを活用したまちづくり」
----------------	---

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2022年12月7日	支出額	7,500円
-------	------------	-----	--------

備考(案分等)	
---------	--

領収書等貼付欄

No. _____

領 収 書


令和 4 年 12 月 7 日

亀山 貴史 様

金額	¥7,500
----	--------

但 令和4年度 日心会「研修会並びに懇親会」参加費として

上記正に領収いたしました

日心会 会長 

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	2022年12月16-17日(1泊2日)		
調査場所	草津温泉 中沢ビレッジ		
調査の相手方	湯けむりフォーラム2022		
調査者氏名	群馬県		
調査目的等	地方の持つ大きな可能性と潜在力をグローバルな視点から議論する		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	研修参加費用	3,300	領収証
	宿泊代	14,900 19,850	領収証
	合計	18,200 23,150	
備考			

領収書等貼付欄

領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	湯けむりフォーラム2022
実施年月日	令和4年12月16日、17日
場所	草津温泉 ホテルヴィレッジ
相手方	群馬県
実施者氏名	亀山貴史
調査目的等	地方の持つ可能性をグローバルな視点から議論する
行程	<p>12月16日 自宅 → 草津音楽の森国際コンサートホール → ホテル</p> <p>12月17日 ホテル → 自宅</p>
調査の概要及び成果	<p>群馬県が誇る草津温泉にて、2日間にわたり、リアルカンファレンスイベント、「湯けむりフォーラム2022」が開催されました。1日目は、山本一太知事のウェルカムスピーチから始まり、群馬交響楽団の演奏などがあり、山本知事と河野太郎デジタル大臣とのトークセッションが行われました。群馬県は「日本最先端のデジタル県」を目指しており、新たにDX課を新設するなど力を入れています。そんな中での河野太郎大臣とのトークセッションは、県民の皆さまに、DXについて考えてもらういい機会になったと考えます。</p> <p>自民党温泉文化世界遺産研究会は群馬県とともに温泉文化の世界無形文化遺産への登録を目指し、様々な活動を行ってきました。そのなかで湯けむりフォーラムのように大々的なイベントが開催されたことは群馬県にとっても大きな一歩だと思えます。今後も温泉文化を広めていくために群馬県と協力していきたいと考えています。</p>
備考	

収入印紙

領収証発行日: 2022/12/12
1 / 2

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL: 027-310-3062
支店長

領収証番号: 322391440000019002

領 収 証



亀山 貴史様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥23,150 (税込)

イベント名 湯けむりフォーラム2022

イベント会期 2022/12/16 ~ 2022/12/17

請求額合計	(税込)	消費税	
	￥23,150	￥2,104	-
(8%対象)	￥0	￥0	-
(10%対象)	￥23,150	￥2,104	-
(8%対象)	￥0	￥0	※1
(対象外)	￥0	￥0	※2

入金額 ￥23,150

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領 収 明 細

再発行 381

領収証発行日: 2022/12/12

2 / 2

領収額合計 ¥23,150 (税込)

【内訳】

イベント名		湯けむりフォーラム2022			
イベント会期		2022/12/16 ~ 2022/12/17			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	消費税
2022/11/16	参加申込 亀山 貴史 様(申込者)	¥3,300	1	¥3,300	10%
2022/11/16	2022/12/16 草津温泉 ホテルグレイッジ/部屋設 備:バスタル付(洋室/一泊2食付/禁煙) 亀山 貴史 様(シングルユース)	¥19,850	1	¥19,850	10%
① 請求額合計				¥23,150	¥2,104
(8%対象)				¥0	¥0
(10%対象)				¥23,150	¥2,104
(8%対象 ※1)				¥0	¥0
(対象外 ※2)				¥0	¥0
② 入金額				¥23,150	¥2,104
③ 請求残額				¥0	¥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

〓二〓二三年十二月十六日(金)・十七日(土)

湯

湯けむりフォーラム

YUKEMURI FORUM
GUNMA 2022



〓主 催：群馬県 〓後 援：一般社団法人新経済連盟／草津町



www.yukemuriforum-gunma.jp

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	<input type="checkbox"/> NETSUGENN利用料 <input type="checkbox"/> 2023年1月分
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
① 調査研究費 ② 会議費		3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	2023年1月25日	支出額	10,000円
-------	------------	-----	---------

備考(案分等)

領収書等貼付欄



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

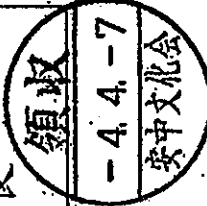
活動内容 (支出内容)	安中文化会年会費 <安中文化会> 安中市内における文化の向上を図る団体 <目的> 安中文化会の活動を促進し地域の活性化を推進するため
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費

支出年月日	令和4年4月7日	支出額	2,000円
-------	----------	-----	--------

備考(案分等)

領収書等貼付欄

会費領収書 第10号	令和4年度	伊藤 清様	2,000 円	令和4年度文化会会費 上記金額を領収しました 令和 年 月 日 安中文化会 長	
	金額				



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	原市交友会年会費 <原市交友会> 行政経験者の会 <目的> 原市の地域発展を協議する場
----------------	---

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年4月23日	支出額	1,000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領 収 書

令和4年4月23日

伊 藤 清 様

金 1,000 円

但し、交友会年会費として

原市交友会
会長



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	中山道を守る会会費 2022年度 <目的> 安中市の地域活性化促進し発展を推進するため
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年5月8日	支出額	1,000円
備考(案分等)			
領収書等貼付欄			

領 収 書

原市 4区
伊 藤 清 様

令和4年 5 月 8 日

金 1,000 円

但し、2022年度中山道を守る会 会費として

中山道を守る会
会長



(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年5月10日 (火) ~11日 (水)		
調査場所	熱海市役所、熱海市伊豆山地区 (令和3年7月土石流災害現場) 東京都国会議員会館		
調査の相手方	熱海市長、熱海市議会議長、静岡県議会観光議連議員団、静岡県熱海土木事務所、群馬県選出国會議員		
調査者氏名	伊藤清 他6名 (星野寛、中沢丈一、橋爪洋一、萩原渉、松本基志、亀山貴史)		
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動を目指すべく多くの温泉地を誇る静岡県を訪問、静岡県議会観光議連との意見交換会を行った。翌日に県内選出国會議員への協力要請を行った。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会費 10,000円の内5,000円充当	5,000円	領収書
	現地までの交通費	16,020円	領収書
	駐車場代	2,400円	領収書
	宿泊代	16,500円	領収書
	タクシー (1/6案分) 熱海駅-熱海市役所	263円	領収書
	ジャンボタクシー (1/6案分) 市役所-土石流災害現場-ホテル	4,041円	領収書
	お土産代 (1/6案分)	2,700円	領収書
	タクシー (1/4案分) 東京駅-国会議員会館	305円	領収書
	タクシー 国会議員会館-東京駅	1,380円	領収書
合計	48,609円		
備考			

領収書等貼付欄 (領収書は別紙に貼り付け)

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	温泉文化世界遺産研究会 静岡県視察
実施年月日	令和4年5月10日(火)～11日(水)
場所	静岡県熱海市、東京都国会議員事務所
相手方	齋藤栄 熱海市長、越村修 熱海市議会議員、静岡県熱海土木事務所、静岡県議会観光議連議員団、群馬県選出国會議員
実施者氏名	星野寛、中沢丈一、橋爪洋介、萩原渉、伊藤清、松本基志、亀山貴史
調査目的等	ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを旨とすべく本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。
行程	5月10日(火) 自宅→熱海市役所→熱海市伊豆山土石流災害現場→ホテル(意見交換会) 5月11日(水) ホテル→東京都議員会館→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈熱海市長、熱海市議会議員表敬訪問〉</p> <p>ユネスコ無形文化遺産登録に向けて全国的な取り組みとなるように更なる連携を要請した。</p> <p>〈土石流災害現場視察〉</p> <p>令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において甚大な被害をもたらした。</p> <p>土石流災害現場を視察し、防災減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行った。</p> <p>〈静岡県議会観光議連議員団との意見交換会〉</p> <p>互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。</p> <p>コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。</p> <p>〈本県選出の国会議員への協力要請〉</p> <p>国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。</p>
備考	

領 収 証 伊 藤 清 様 No. _____


★ ￥16,020

但 意見交換会

2022年 5月 10日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホ 
TEL0557-81-5181



コクヨ ウケ-55

領 収 証

2022年 5月 9日

伊藤清 様

金16,020円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
高崎802 No.000047

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領 収 証

入車日時 2022年05月10日 07時35分
出車日時 2022年05月11日 13時23分
No.01-000335 券No.01-971411

駐車料金 (一般車) 2400円

料金計 2,400円
(消費税込み)

投入現金 2,500円
釣銭額 100円

領 収 証 伊 藤 清 様 No. _____

★ ¥16,500

但 御宿泊代金

2022年5月10日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)



コクヨ ウケ-55

〒413-0011 熱海市田原本町2-19

月の栖 熱海聚楽ホ

TEL0557-81-5



領収書

No.0002

日付 '22年05月10日
車番 401680 000
置換料金 ¥24250円

合計 ¥24250円

上記の通り領収致しました
毎度御乗車

ありがとうございます
お忘れ物・お問い合わせは

下記までご連絡下さい

伊豆箱根交通株式会社

三島営業所
電話

055-984-1282

市役所→土石流現場→ホテル

1/6 4,041円

領収書

2022年05月10日
車両番号 0016
運賃 ¥790円

合計 ¥790円
立替 円

キングタクシー株式会社

熱海市西山町36番13号
TEL:055-782-2211

熱海駅→熱海市役所
1/6案分 263円

領収書

2022年05月10日-002

メーター運賃 ¥790円

合計 ¥790円

現金支払 ¥790円

車両番号 0412

毎度ご乗車ありがとうございます。

熱海泉都タクシー

熱海市春日町10-5
TEL本社 0557-82-2157

領収書

現・チ・ク・割引 No.0007

日付 '22年05月11日
車番 4085 000
メータ運賃 ¥1220円

合計 ¥1220円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

日本交通グループ

お忘れ物は当社へ

日立自動車交通第二(株)

東京都足立区綾瀬6-11-22

TEL 03-3605-5181

ご要望は当社又は

(財)東京タクシーセンター TEL 03-3548-0300

東京駅→議員会館
1/4案分

305円

領収書

現・チ・ク・割引 No.0003

日付 '22年05月11日
車番 132770 000
メータ運賃 ¥1380円

合計 ¥1380円

上記の通り領収致しました

帝都自動車交通(株)

墨田営業所

TEL03-3625-1661

無縁タクシーのご用命は

TEL03-3643-6881

お忘れ物 ありがとうございます

お忘れ物 お気付きの際は当社

GPSコード

403-7346-055A

議員会館～車取

全額5100円 1,380円

お土産代

領収書
自由民主党 様

2022年05月07日(土)
0010-1512-634092-0

¥6,480 -
(内消費税等 ¥480)

(8%対象額 ¥6,000)
(8%分 ¥480)

但

上記正に領収いたしました

株式会社 スズラン 前橋店
電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ

自由民主党 様

領収証

2022年 5月 3日(火)

¥9,720 -

現金 ¥9,720

(消費税等

720円を含みます)

(但し、お菓子代として)

群馬県高崎市棟高町1400 イオンモール高崎1階

TEL: 027-386-6676

株式会社原田 イオンモール高崎店

担当者

※ 財布等で保管載く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-4314

¥16,200 -

1/6 案内

2,700円

報告書

群馬県議会

温泉文化世界遺産研究会

熱海市長表敬訪問 他

2022年5月10 - 11日

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会

日 程 2022年5月10日(火)～11日(水)

調 査 先 静岡県熱海市 熱海市役所

静岡県熱海市 伊豆山地区(令和3年7月 土石流災害現場)

国会議員会館

目 的

群馬県議会 温泉文化世界遺産研究会及び群馬県温泉協会、温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会 が中心となって登録を目指している。ユネスコ無形文化遺産に関して全国的な国民運動とすることを目指すべく、本県と同様に多くの温泉地を誇る静岡県を訪問。全国温泉所在都市市長会会長を務める齋藤 栄 熱海市長、並びに全国温泉所在都市市議会議長協議会会長を務める 越村 修 熱海市議会表敬訪問し、全国的な取組みとなるよう更なる連携を要請する。

また、静岡県議会 観光議連議員団とも意見交換を行い、コロナ禍における観光産業の状況、経済活動再開に関する同県の取組み、温泉街が抱える課題とうについて議論し今後の県政における活動の参考とする。

加えて、令和3年7月に発生した熱海市伊豆山地区の土石流災害現場を視察し、防災・減災、危機管理について、現地の復興状況について調査を行う。

2日目は、本県選出の国会議員を訪問し、関係省庁への協力要請等について要望活動を行う。

【 調査先 1 】

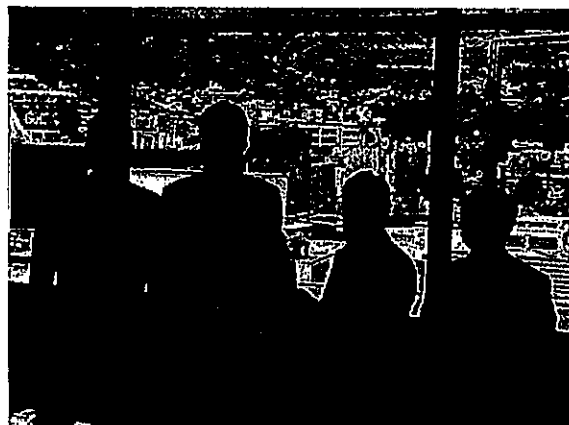
熱海市役所

所在地 静岡県熱海市

概 要 熱海市長、熱海市議会議長表敬訪問

熊倉特別顧問による本取組みの主旨説明

※ 添付資料 : 「温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録を進めましょう」



【 調査先 2 】

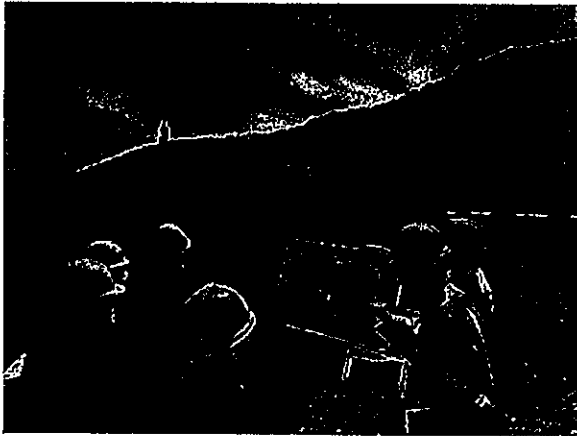
土石流災害現場

所在地 静岡県熱海市伊豆山地区

概 要 令和3年7月3日に発生した土石流災害現場

令和3年6月30日から7月4日にかけて梅雨前線の影響により静岡県内では広い範囲で大雨となり、熱海市網代では7月1日からの3日間で平年7月の1カ月分を上回る雨量を観測する中、7月3日午前10時30分頃、熱海市の逢初川源頭部で発生した土石流は、同市伊豆山地区において、甚大な被害をもたらした。

※ 添付資料 : 群馬県議会視察 静岡県説明資料



【 調査先 3 】

静岡県議会観光議連議員団との意見交換会

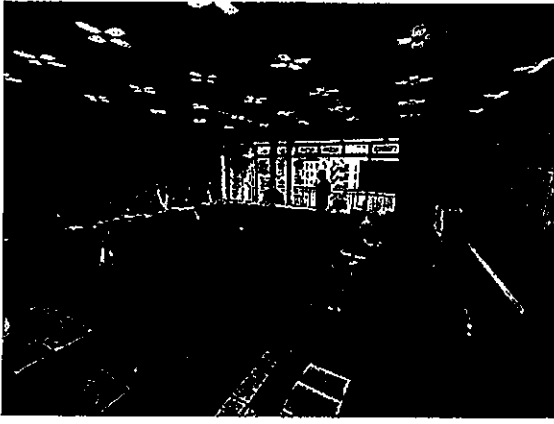
概 要

萩原渉幹事長による司会進行のもと、星野寛会長と宮沢静岡県議会議長の挨拶の後、熊倉特別顧問による温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録推進に関する説明が行われた。

互いに温泉所在地を県内に有する両県にとって、身近な存在である温泉文化を世界に発信し、温泉に携わる人たちが誇りが誇りを持って働ける環境づくりにもつながる取組みであることに理解を深めた。

その後の意見交換では、コロナ禍における両県の温泉地の状況に関して静岡県は熱海温泉を例に、群馬県では草津温泉におけるGWの状況について、時代の変化に伴う生活様式の変化に温泉地がどのように対応して行くべきか、温泉文化を体験してもらうためには、1泊ではなく連泊してもらう旅行形態に移行する必要性やそれに向けた取組み等について意見が交わされ、今後も両県議会が連携して本取組みを進めて行くことで合意した。



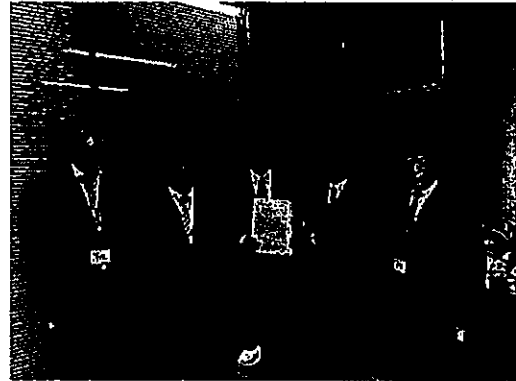
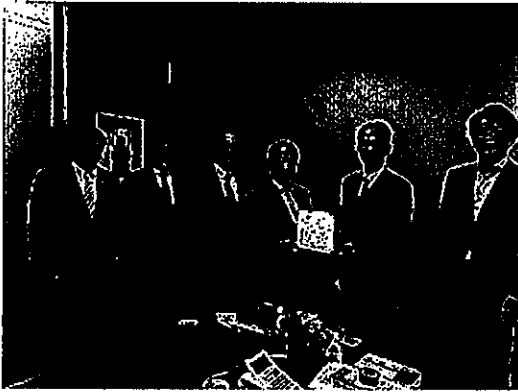


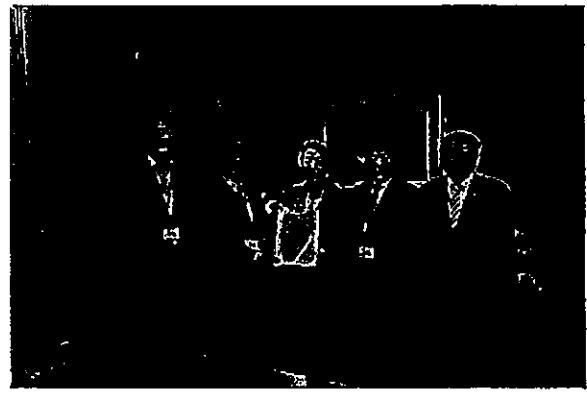
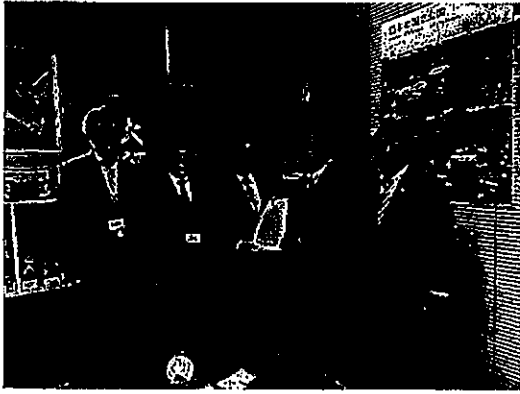
【 2日目 】

本県選出の国会議員への協力要請

概 要

国会の議員会館を訪問し、本県選出の国会議員へ本取組みに関する関係省庁への働きかけや情報発信、今後の進め方についての更なる協力要請を行った。





〈所感〉

熱海市長からは、伊豆半島が2012年にユネスコから「ジオパーク」としての認定を得た経験から、「登録までに時間はかかるかも知れないが、意義ある取組みであり、世界に認められることで、温泉に関わる多くの関係者を勇気づけ誇りを持っていただく機会となる。賛同者を集める活動にも群馬県の皆様と一緒に取り組みたいとの挨拶をいただいた。

本県側からも、中澤敬群馬温泉協会会長や熊倉温泉文化研究会特別顧問から、ユネスコ無形文化遺産に登録されることの意義、それに向けては全国的な運動にする必要がある旨を説明。両県が、連携し進めることの必要性を訴えた。

そのためにも、温泉文化を「学びそして伝える」ことの重要性を感じた。そのためには、伝える側が温泉文化について正しく理解し発信する事が求められると感じた。

災害現場を実際に訪れると、未だに残る土石流の爪痕に圧倒されると同時に自然災害の恐ろしさを感じた。盛土と安全対策、避難情報の発令と住民避難の対応等については現在も調査・検証が行われているとの事。

復興まちづくりに関する説明のなかで、「元々の住民が戻って来られる復興」との説明があった。地元地域に対する愛着、先祖代々の生活の場であった地域を離れて避難生活を送られている人たちの思いも大切にしていることに感銘を受けるとともに、1日も早い復興を願います。

以上

担当：亀山

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	松井田城址保存会会費 <目的> 安中市松井田の地域活性化促進し発展を推進するため
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年6月6日	支出額	1,000円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

領 収 証

No. _____

伊藤 清 様

4年6月6日

* 1,000.-

但 令和4年度会費として

上記正に領収いたしました

内 訳 税抜金額 消費税額等(%)	松井田城址保存会 安中市松井田町高梨子 TEL 090-4069-2514
-------------------------	---

コクヨ ウケ-78

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

別記様式第6号の2 (第5条関係)

議員名 伊藤 清

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年6月11日(土)～12日(日)		
調査場所	波川市伊香保町		
調査の相手方	世界華人工商婦女企管協会日本分会 波川市長、波川市議会議員 佛光山法水寺他		
調査者氏名	星野 寛、星名建市、久保田順一郎、大和 勲、伊藤 清、松本基志、 高井俊一郎、相沢崇文、神田和生、亀山貴史、秋山健太郎、牛木 義、 大林裕子		
調査目的等	会社経営者や中小企業の責任者など、在日台湾華僑を中心とした女性商工団体 日本分会の方々が、研修のため来県することとなり、日本と台湾の親善友好の ため意見交換会を開催し、双方の交流を深め、いろいろな分野での活発な活動が 緊密になることを目的とする。		
調査に要した 経費	経費の内容	金額	証拠書類
	意見交換会費	5,000円	領収書
	宿泊費 11,150円(愛郷ぐんまプロジェクト利用) →	6,150円	領収書
	お土産代・お土産用袋代 (1/13案分)	1,073円	領収書
		円	
		円	
	合計	12,223円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

~~~~~

領 収 証 伊藤 清 様 No. 005

¥ 5,000.-

但し 意見交換会  
2022年 6月11日 上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

内消費税

現 金

小 切 手



世界華人工商婦女企管協會  
日本分會 〒331-0811 埼玉県さいたま市北区吉野町2-1-19  
TEL 048-661-6361 FAX 048-661-6369



係

~~~~~

領 収 証 伊藤 清 様 No. _____

金額

¥ 11,150.-

但し 宿舎代金

2022年 6月 12日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-95

群馬県渋川市伊香保町伊香保403-1257

如心の里 ひびき野

TEL 0279-72-7022

FAX 0279-72-7031



群馬県渋川市白井2261
TEL 0279-25-8500

2022年 6月11日(土)16:01 #000001
000007 [REDACTED] 0740

外8 下仁田ねお煎餅6枚 ¥12,600
(36個 x @350)
外10 レジ袋 ¥5

小計 ¥12,605
(外税 8%対象額 ¥12,600)
外税額 8% ¥1,008
(外税10%対象額 ¥5)
外税額 10% ¥0
買上点数 37点

合計 ¥13,613
お預り ¥14,000*
(内消費税等 ¥1,008)
お釣り ¥387

外8, 内8は軽減税率対象商品です。

領収証

身近な暮らしのパートナー



ハード&グリーン渋川明保野店
電話 0279-20-1667
☆★営業時間のご案内★★
9時00分~19時30分
おとくなコメリカード新規会員募集中
お気軽にお申し付けください!!
2022年 6月11日(土)16:31 1642-0001
購買 1661
16 取っ手付きおり袋 10L M PK18 ¥348

小計 ¥348
商品計 1点
合計 ¥348
お預り ¥350
お釣り ¥2
(内消費税10%対象額 ¥348)
(内消費税 10% ¥31)

1P

- ・ お土産代
- ・ お土産用袋代

合計. 13,961円

(1/3案分) 1名分 1,073円

令和4年6月12日 9:30～10:30 佛光山法水寺視察



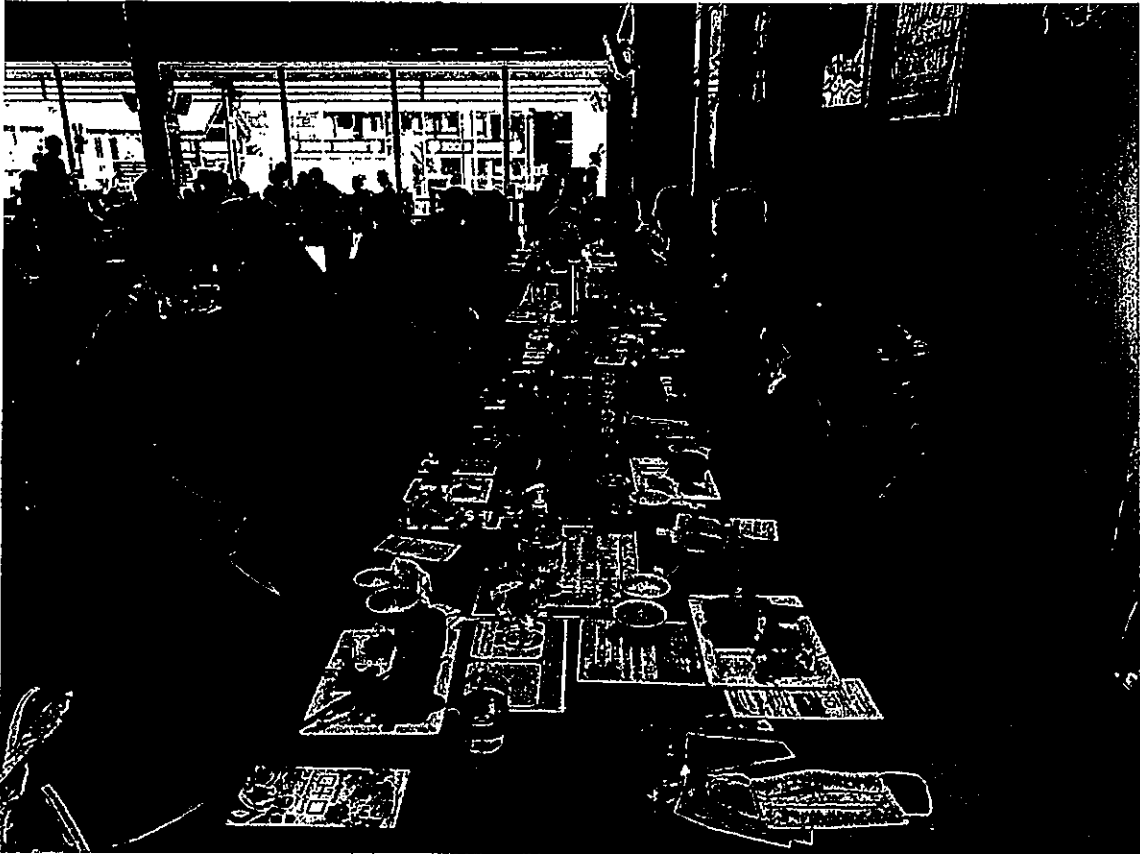
■所感■

1970年代以降、女性労働力のニーズが高まり、経済的に自立した女性が増加していったことから、結婚後も自己実現や家計の為に仕事を離れず共働き家庭が増えていった。その為、台湾の外で成功を収めるようになった女性経営者の方々が増え、全世界に広がる台湾人女性経営者が協力・団結をしてさらなる力を発揮していこうという趣旨で設立された世華、及び世華日本分会に所属する台湾人女性会員の方々はとても外交的で独創的、そして何よりも幅広い視点を以て今そこにある瞬間を楽しんでいるという印象を受けた。また、投資やビジネスにも

非常に高い関心を持つ一方で、群馬県の名産品であるだるま等の「縁起物」にも非常に高い関心を寄せていたことから、世華日本分会の方々には神仏を敬う精神とビジネスがうまくつながっていいサイクルを作っているのだと感じさせられた。

日本は女性の社会進出や活躍といった点では諸外国に比べて遅れていると言わざるを得ない状況であり、今後も日台関係を深めていくことは日本の未来にとって大変有意義なものであると感じさせられた。引き続き今回のつながりを大切にして日台関係の構築に努めていきたい。

令和4年6月12日 12:50~14:30 こんにやくパーク案内



世華の皆様をこんにやくパークにてお迎えし、場内を案内。皆様はじめて伺った
ということで、こんにやくの無料バイキングに大変感激していた。こんにやくを
使用した様々な料理を楽しみつつ、これだけのものをどうやって無料で提供し
利益を生み出すのかといった観光・ビジネスの観点からも大変興味を持ってい
た。次はご家族でまた来たいという声も多く、たくさんのこんにやく製品を購入
頂き、日本のこんにやくにも理解を深めて頂く大変よい機会とすることができ
た。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	実践倫理宏正会 年会費 <目的> 明るく元気な暮らしを実現する活動を支援する
----------------	---

使途項目 (〇で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年7月2日	支出額	2,000円
備考(案分等)	領収書等貼付欄		

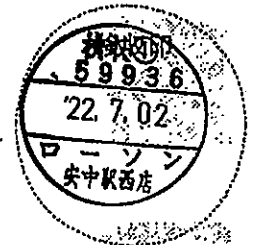


インターネット受付 領収書 (お客様控)

領収日 2022年 7月 2日 時間 16時 35分
 収納店舗 35993-6 安中駅西
 申込No. 3599371835972993
 受付番号: 351881
 お客様氏名: 伊藤清 様
 027-

お申込商品代金 2,000円

合計金額 2,000円



発行者

お問い合わせ先: 一般社団法人実践倫理宏正
 電話番号: 03-3264-8211 メールアドレス: support@jissenrinri.net
 お問い合わせ受付時間: 10:00-15:00 ホームページ: https://www.jissenrinri.or.jp/

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	群馬県議会森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟会費 令和4年度
----------------	--

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
	① 調査研究費 ② 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費	6 人件費 7 事務費・事務所費 8 資料購入・作成費 9 交通費
支出年月日	令和4年7月21日	支出額	2,000円
備考(案分等)			

領 収 書

令和4年7月21日

各 会 員 様

金 2,000 円 也

ただし、令和4年度群馬県議会森林・林業・林産業
活性化促進議員連盟会費として、
上記の金額正に領収致しました。

群馬県議会森林・林業・林産業活性化促進議員連盟
会 長 星 野



別記様式第7号の3 (第5条関係)

整理番号	
------	--

政務活動費 支払証明書 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

宿泊を伴う調査等に係る支出				
調査年月日	令和4年9月7日 ~ 令和4年9月11日			
調査場所	米国インディアナ州			
調査の相手方	S I A、EMC2、パデュー大学、インディアナポリス子供博物館			
調査者氏名	穂積 昌信			
調査目的等	スバルなど県内企業が数多く進出している米国インディアナ州との経済、教育、文化など幅広い分野での今後の交流を目的とした現地調査。また、群馬県において重要な航空宇宙や農業分野で全米トップクラスのパデュー大学訪問などに加え、県内進出企業との意見交換することを目的としている。			
調査に要した経費	経費の内容		金額	証拠書類
	交通費	① 航空機利用料(運賃、燃油サーチャージ、空港使用料、空港諸税等)	359,900円	領収書
		② タクシー(現地 ホテル→空港)	12,586円	
		タクシー(現地 空港→ホテル)	4,335円	領収書不要
		③ 鉄道運賃(足利市駅 ⇄ 成田空港・羽田空港)	5,960円	領収書不要
	宿泊費	25,700円×3泊	77,100円	領収書
	食事代	夕食代×2食	13,866円	領収書
	その他	海外旅行保険代 他	112,651円	領収書
合計		572,532円	586,398円	
備考	領収書は別紙貼付			

上記のとおり支払ったことを証明します。

会派名 自由民主党
代表者 嶋馬

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	県内企業が多く進出している米国インディアナ州現地調査
実施年月日	令和4年9月7日～令和4年9月11日
場所	米国インディアナ州
相手方	SIA、EMC2、パデュー大学、インディアナポリス子供博物館
実施者氏名	穂積 昌信
調査目的等	米国インディアナ州との経済、教育、文化など幅広い分野での今後の交流、県内進出企業との意見交換
行程	<p>9月7日（水） 自宅→成田空港→シカゴ→インディアナポリス→ホテル</p> <p>9月8日（木） ホテル→EMC2（官民共創施設）→インディアナポリス子供博物館→ホテル</p> <p>9月9日（金） ホテル→パデュー大学→スバル現地工場→ホテル</p> <p>9月10日（土）、11日（日） ホテル→インディアナポリス→シカゴ→羽田空港→自宅</p>
調査の概要及び成果	<p>EMC2 Emerging Manufacturing Collaboration Center (EMC2) は、製造業における最先端の技術と人材育成、自治体、企業との連携などを可能にするセンターである。 NINETWELVEのCMO、ケント・アンダーソン氏が当該センターの案内をしてくれた。アンダーソン氏は、実際の製造現場経験のある技術職でもある。</p> <p>EMC2内には、GEが提供した3Dプリンターがあり、それを活用した操作ができる人材育成などにも取り組んでいる。また、自動運転によるフォーミュラカーの研究開発を米国国内のMITやスタンフォード大学などの学生たちが進めていた。その研究開発には140億円もの投資がされており、その原資は企業や自治体からのものによる。</p> <p>官民パートナーシップを通じて設立されたこのセンターは、共同研究開発のプラットフォームとしてだけでなく、オフィス、共有オフィススペース、コラボレーション環境などがある。このセンターは、インディアナ州の経済の主要な原動力であり、インディアナ州の製造業の長期的な成長のサポートを可能にしていると言える。</p> <p>このような製造業における革新的な官民連携による施設は、輸送機器産業の多い群馬県においての経済発展に最も重要で必要だと考える。</p> <p>Indianapolis children's museum インディアナポリス子供博物館は、世界最大の子供博物館である。館長</p>

であるジェニファー氏とその他の職員の皆様の案内で、館内を視察した。

博物館のエントランスには、外から博物館をのぞき込んでいる巨大な恐竜が設置されている。そんなところも、日本にはない遊び心が感じられた。中へ入ると、トランスフォーマーのバンブルビーが迎えてくれる。子供たちはワクワクが止まらないだろう。館長は、この博物館は、博物館であるがディズニーのようなワクワクや楽しさを意識して作られていると言っていた。その言葉の通り、恐竜ブースや海などの各展示ブースは、まるでディズニーのアトラクションに入ったような雰囲気や楽しさを大事にした作りである。また、体験も重要視しており、発掘作業や兵馬俑の大型模型パズルなど、体で様々なことを体験できる。いわゆるインタラクティブ（双方向）の展示である。さらに4年に一度、テーマの場所が変わる展示があり、今は、ギリシャの町が再現されていた。家やオリーブオイルの製造過程など、よりリアルな他国の体験ができるように工夫されていた。群馬県もこの4年に一度のテーマとして、群馬の温泉を体験できる群馬ブースができるとよいだろう。

短い時間内での視察であったので、すべてを見学することはできなかったが、隣には様々なスポーツを体験できる場所もあり、一日中子供たちが楽しめる場所になっている。

群馬県も、太田市にあるこどもの国が老朽化を迎えている。群馬県にもこのような全国から人を呼び込める楽しく、多くのことを体験できる子供博物館があれば、群馬県全体の付加価値向上、子供たちへの教育向上に繋がるのではないかと考える。

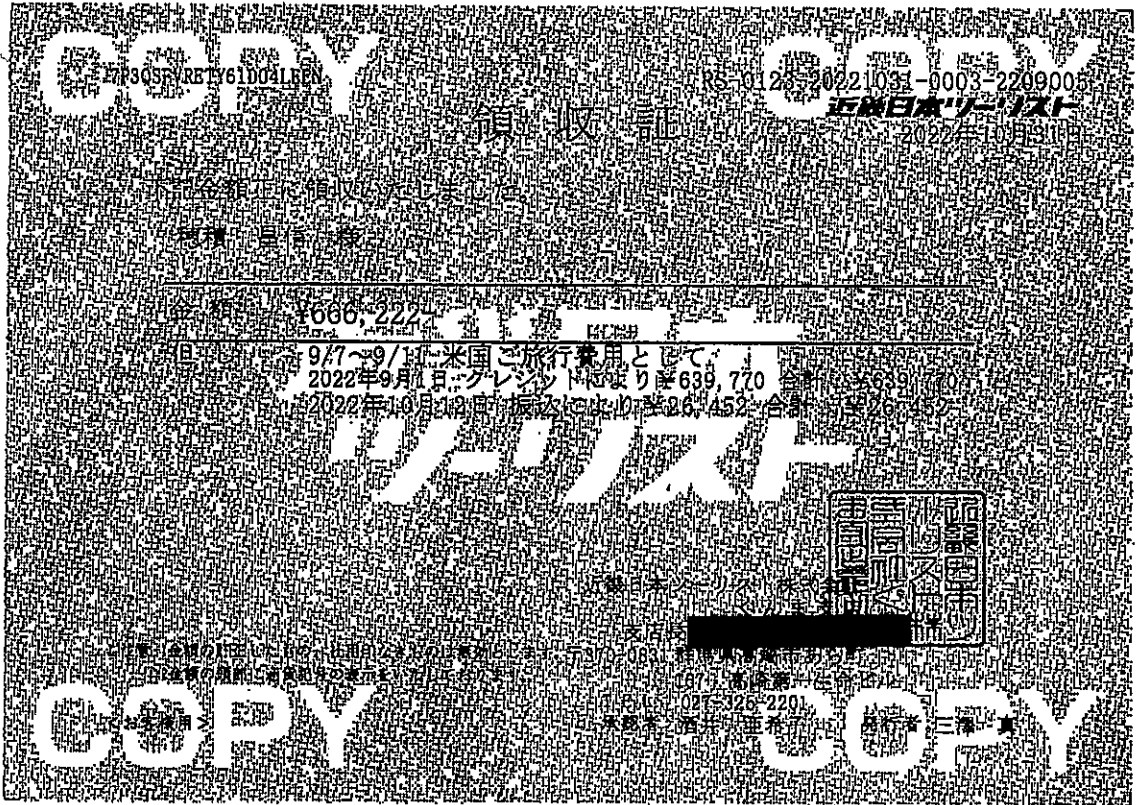
Purdue University (パデュー大学)

ダニエルズ学長とチェン次期学長、各学部長同席のもと、今後、群馬県とパデュー大学との連携について意見交換をおこなった。また、教授らから大学での研究内容のプレゼンもあり、大学の群馬県に対する意識の高さも感じられた。また、地元企業である矢島工業との共同研究を進めているとのことで、今後更なる互いの連携発展に期待できると感じた。

S I A (Subaru of Indiana Automotive, Inc.)

S I Aでは人材確保が厳しい状況であり、人件費の高騰や人材の確保について意見交換をおこなった。時給は日本円にすると約3千円であり、それでも人材確保に苦慮するようである。スバル本体の工場がそのような状況であることから、周辺の関連工場の人材不足も深刻である。今後、安定した稼働を進めるためにも群馬県としてどのような支援ができるか課題である。

【別紙】


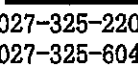


内訳書

2022年10月28日

穂積 昌信 様

内 容 : ご旅行費用内訳
 期 間 : 2022年9月7日(水)~9月11日(日)
 人 員 : 1名様

近畿日本ツーリスト株式会社
 支店名 ぐんま支店
 支店長 
 総合旅行業務取扱管理者
 担当者 
 T E L 027-325-2201
 F A X 027-325-6048

項目	単価	数量	金額	備 考
航空運賃	251,500	/ 1	251,500	成田空港~インディアナポリス空港~羽田空港
燃油サーチャージ	94,800	/ 1	94,800	
成田空港使用料	2,660	/ 1	2,660	25,700 x 10% = 2,570
空港諸税等	10,940	/ 1	10,940	
宿泊費	167,219	/ 1	167,219	コンラッド・インディアナポリス3泊
旅行手続料金等	6,779	/ 1	6,779	
企画料金	96,102	/ 1	96,102	
海外旅行保険代	9,770	/ 1	9,770	
小 計			639,770	
【現地立替分】				
9/8(木)夕食代	7,866	1	7,866	
9/9(金)夕食代	6,000	1	6,000	意見交換会
9/10(土)タクシー代	12,586	1	12,586	ホテル~インディアナポリス空港
小 計			26,452	
総合計			666,222	
お一人様			666,222	666,222 ÷ 1 名様

別記様式第6号（第5条関係）

議員名 穂積 昌信

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告

活動内容 (支出内容)	湯けむりフォーラム2022参加費
----------------	------------------

使途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費	活動補助費
		① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費
支出年月日	令和4年12月12日	支出額	3,300円
備考(案分等)			

領収書等貼付欄

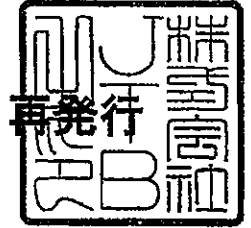
(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

収入印紙

株式会社JTB 群馬支店
〒370-0045
高崎市東町9 ツインシティ高崎4階
TEL:027-310-3062
支店長

領収証番号:322391440000023002

領 収 証



穂積 昌信 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計 ￥3,300 (税込)

イベント名 湯けむりフォーラム2022

イベント会期 2022/12/16 ~ 2022/12/17

請求額合計	(税込)	消費税
	¥3,300	¥300 -
(8%対象)	¥0	¥0 -
(10%対象)	¥3,300	¥300 -
(8%対象)	¥0	¥0 ※1
(対象外)	¥0	¥0 ※2

入金額 ￥3,300

請求残額 ￥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

明細は次頁以降をご参照ください。

領収明細

再発行

領収証発行日:2022/12/12

2/2

領収額合計 ¥3,300 (税込)

【内訳】

イベント名		湯けむりフォーラム2022			
イベント会期		2022/12/16 ~ 2022/12/17			
申込日	ご利用日・内容	本体単価 (税込)	数量	本体合計 (税込)	消費税
2022/11/16	参加申込 穂積 昌信 様	¥3,300	1	¥3,300	10%
	① 請求額合計			¥3,300	¥300
	(8%対象)			¥0	¥0
	(10%対象)			¥3,300	¥300
	(8%対象 ※1)			¥0	¥0
	(対象外 ※2)			¥0	¥0
	② 入金額			¥3,300	¥300
	③ 請求残額			¥0	¥0

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

用途項目 (○で囲む。)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 ② 会議費	③ 広聴費 ④ 広報費 ⑤ 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年7月28日(木)~29日(金)		
調査場所	富山県南砺市		
調査の相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレボー株式会社		
調査者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする。		
調査に要した経費	経費の内容	金額	証拠書類
	現地までの交通費	23,340円	領収書
	宿泊代	16,250円	領収書
	現地での交通費及び諸経費	15,000円	領収書
	駐車場料金	2,400円	領収書
	合計	56,990円	
	備考		

領収書等貼付欄
領収書は別紙に貼り付けてあります。

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

森 昌彦 領 収 証
上 様

2022年 7月26日

金11,670円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
熊谷801 No.000033

森 昌彦 領 収 証
上 様

2022年 7月26日

金11,670円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
熊谷801 No.000032

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領 収 証

入車日時 2022年07月28日 08時30分
出車日時 2022年07月29日 18時36分
No.01-000161 券No.01-042706

駐車料金（一般車） 2400円

料金計 2,400円
（消費税込み）

投入現金 3,000円
釣銭額 600円

（注）条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

領収書等貼付欄

No. 202201775

ご請求明細書
DESCRIPTION

利用者名 (GUEST NAME)

森 昌彦 様

GOKASANSOU
五箇山荘
富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

部屋番号 (ROOM NO)	到着日 (ARRIVAL)	出発日 (DEPARTURE)	泊数 (NIGHTS)	発行日付 (DATE)
213	2022/07/28(木)	2022/07/29(金)	1	2022/07/28/(木)

1 / 1

日付 DATE	科目名称 DESCRIPTION	数量 QTY	単価 PRICE	金額 AMOUNT
07/28	泊) 梅コース ご宿泊宴会 *	1	16,250	16,250
	< 内消費税 >			(1,463)
	< 内入湯税 >	1	150	(150)
	< 小計 >			16,250
	【 利用明細合計 】			16,250
	消費税率対象額 ¥16,100			(1,463)

注) #印は軽減税率適用対象商品

前受金	ポイント/クーポン補助	クレジット/他	返金
CREDIT/ANOTHER	REFUND		
0	0	0	0

御請求金額 AMOUNT DUE
16,250 (内消費税 1,463)

ご署名
Signature

ご請求先
Company

<お振込みのお願い> 北陸銀行 城端支店 口座名 五箇山荘 (ゴカソウ) 口座番号 [REDACTED]

領収証

利用者名 (GUEST NAME)

森 昌彦 様

RECEIPT

No. 202201775

発行年月日 2022/07/28/(木)

利用合計	16,250 (内消費税 ¥1,463)	領収金額 RECEIPT	¥16,250-
消費税対象額	16,100 (1,463)	内消費税	1,613
		入金	0
		返金	0

但し、

五箇山荘
22.7.29
GOKASANSOU
五箇山荘
富山県南砺市田向333-1
TEL 0763-66-2316
FAX 0763-66-2717
http://www.gokasansou.com
E-mail gksanso@p2.tst.ne.jp

収入
印紙

領収書等貼付欄

領 収 証 No. 86-36

群馬県議会議員
森 昌彦 様

4年 7月 28日

¥ 15,000 =

収 入
印 紙

但し 交通費及び諸経費
上記の金額正に領収いたしました。

現金	0
小切手	
手形	

旅のコンサルタント
高崎ツリー
代表 岩 野
〒370-1213 群馬県高崎市山名町8-4
TEL (027) 346-5776
FAX (027) 347-0898

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

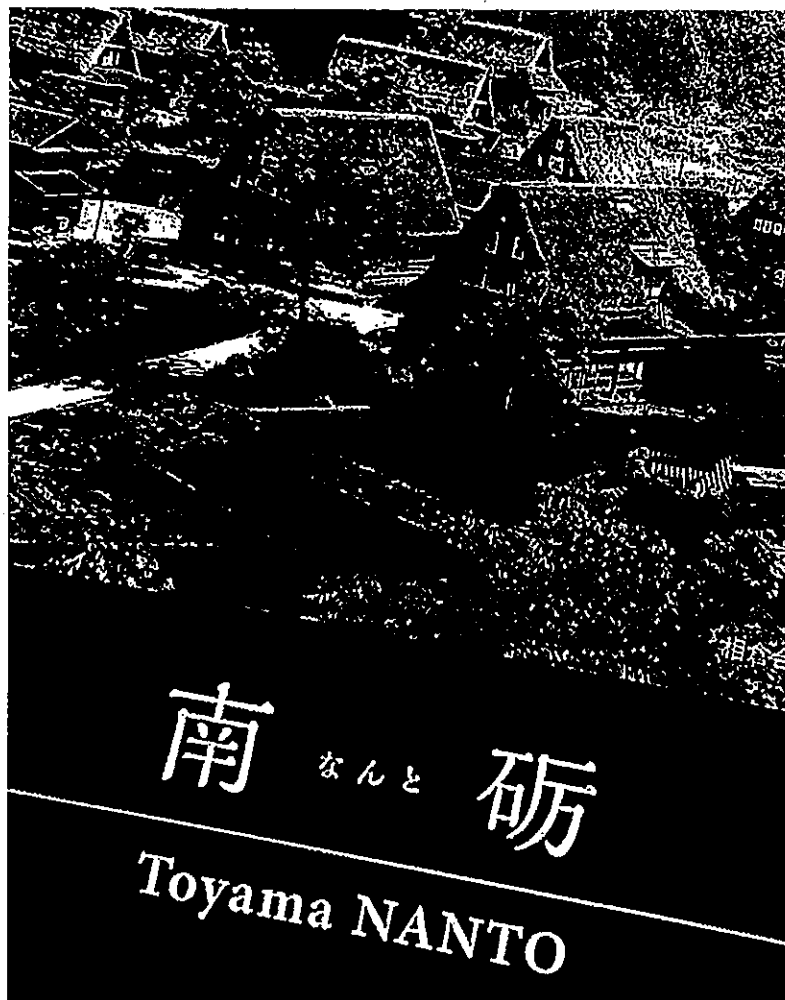
【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	富山県南砺市 視察研修
実施年月日	令和4年7月28日(木)～29日(金)
場所	富山県南砺市
相手方	南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課、一般社団法人ジソウラボ 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団 南砺森林資源利用協同組合、トレポー株式会社
実施者氏名	松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文 神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	地方ならではの魅力や資源を生かした先進的な取り組みを行っている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みに活かす事を目的とする
行程	7月28日(木) 自宅→金沢駅西口待ち合わせ→彌右衛門屋→ホテル 7月29日(金) ホテル→相倉集落→ペレット工場→ワイン工場→ 金沢駅西口→自宅
調査の概要及び成果	<p>〈南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課講演〉 外から見た南砺市の魅力を磨き、発信していける「一流の田舎」を目指す「南砺市エコビレッジ構想」についてお話を聞かせていただいた。</p> <p>〈一般社団法人ジソウラボ訪問〉 田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、外部から来て、良い取り組みをして学んでまた外に出ていき、そしてまた新しい人に来ていただきたいという取り組みや仕組みについて学ばせていただいた。</p> <p>〈世界遺産相倉合掌造り集落保存財団訪問〉 世界遺産に指定された地域において、多くの方に知っていただき、交流人口を増やすためには、外国人へのもてなしが重要であると実感させていただいた。</p> <p>〈南砺森林資源利用協同組合〉 地元の山の木を効率的に利用するための、熱利用目的のペレット製造について学ばせていただいた。</p> <p>〈トレポー株式会社〉 遊休農地を買い上げ、ブドウ栽培からワイン造りまでを行うことで、儲からなくなっている農業から儲かる農業への転換を図り、またインバウンド対応のアグリツーリズムも視野に入れた農業と観光のあり方について考えることができた。</p>
備考	

「自立と循環で目指す、一流の田舎」

富山県南砺市視察研修

報告書



2022年7月28日～29日

群馬県議会議員 自由民主党

松本基志、斉藤 優、森 昌彦、高井俊一郎、相沢崇文

神田和生、亀山貴史、牛木 義、大林裕子

日時：2022年7月28日～7月29日

調査先：すべて富山県南砺市内

- 南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課
- 一般社団法人ジソウラボ
- 世界遺産相倉合掌造り集落
- 南砺森林資源利用協同組合
- トレポー株式会社

目的：富山県南砺市は2011年3月に発生した東日本大震災より、いのちの尊さ、災害の恐ろしさを学んだことにより、住民同士の共助、人と自然のかかわり方などを問い直し「本当の豊かさとは何か？」を追求してきた。その過程で2011年にローカルサミットを開催し、持続可能な「新しい暮らし方」について検討を進め、平成25年3月に「南砺市エコビレッジ構想」を策定、そして令和元年7月には内閣府よりSDGs未来都市に選定された。こうした、地方ならではの魅力や資源を活かした先進的な取り組みをしている南砺市を訪問し、群馬県のSDGsの取り組みを前に進める為本視察研修を実施することとなった。

【調査先1】

調査先：南砺市役所総合政策部エコビレッジ推進課

課長 亀田秀一様

実施場所：彌右衛門屋2F

<所感>

南砺市は今では内閣府のSDGs未来都市に選ばれ先進的な取り組みをしているが、南砺市エコビレッジ構想を策定するまでには様々な課題があった。コンセプトは「一流の田舎」となっているが、住民からは「田舎」という言葉に対するマイナスのイメージもあり、容易ではなかった。行政とすれば豊かな自然を有する南砺市であるが、住民の多くは「何もない」南砺市という印象を持っていたが、外部有識者の意見や外国人旅行者などの外から見た南砺市の魅力を磨き、発信をしていけるよう「一流の田舎」を目指し、6つの基本方針をもとにした南砺市エコビレッジ構想を策定した。



中でも興味深かった取り組みは将来の人口減少社会を見据えて、これまでの地域社会の運営組織を「持続可能な住民自治」として再構築すべく、地域における縦割り組織の解消をはかり、地域住民の意識改革を行う為の体制に改正したこと。それにより、市内の31地区(旧中学校区)に小規模多機能自治組織を形成し、「高齢者部会」「子育て部会」「人口対策部会」「後継者部会」など、住民が地域の課題を自分ごととして向き合う体制を整えている。この仕組みは、人口減少が進み、地域の担い手が減少している地域にとって今後新しいスタンダードとなる可能性があるとても興味深いものであると感じた。(資料別紙①参照)

【調査先 2】

調査先：一般社団法人ジソウラボ

代表理事 島田優平様

実施場所：彌右衛門屋 2F

<所感>

一般社団法人ジソウラボは南砺市の井波地区(人口約4,000人)にて活動をする若手ワーキンググループ。田舎は人材が重要、「つくる人をつくる」というコンセプトのもと、地域づくりに重要な人材育成に力を入れながら地域の活性化に取り組む有志の団体。一般的に人口減少が進む地域では、外部からの移住定住を目的としているが、ジソウラボでは、外部からきて、良い取り組みをして学んで、また外に出ていき、そしてまた新しい人に来てほしいという、人材輩出地域を目指しているという大変志の高い団体。

現在、井波地区には彫刻師が約200名おり、この地区の伝統技能

を守る為にマチをブランディングしていく必要があると考え、「100年後の未来に井波文化を継承すること」をコンセプトとしている。

これまでの取り組みとして、井波彫刻に必要な糸鋸士の技術継承をすべく、人材を外部から募集し養成する取り組み、井波を食の拠点とすべくクラフトビールの創業支援やパン屋の創業支援など、外部人材を募集し、メンバーが積極的に支援をすることで実現につなげている。



井波地区には地域おこし協力隊の隊員ももちろんいるが、過去の協力隊員が地域住民より様々な課題解決について多くの活動を要請され、つぶれていったのを目の当たりにしたジソウラボのメンバーの働きかけで、協力隊員の活動についてはジソウラボまたはなんと未来支援センターの活動に協力するかたちで行われている。

様々な取り組みや仕組みについて学ばせて頂いたが、やはり地域おこしに必要なのは「人財」と実感した。

【調査先 3】

調査先：相倉合掌造り集落

公益財団法人 世界遺産相倉合掌造り集落保存財団

事務局長 中島仁司様

実施場所：相倉合掌造り集落

<所感>



世界遺産相倉合掌造り集落の現地視察。

相倉合掌造り集落は昭和 45 年 12 月に国指定史跡に指定され、平成 7 年 12 月に世界遺産に指定された。国指定史跡に指定されて以降、住民が希望しても瓦屋根への変更は許可されず、一定程度住民からの反発はあったが、合掌造りの歴史的価値を保存していく為に住民に理解を頂き、現在に至る。茅葺屋根は約 15 年に一度葺き替えが必要となり、工事費に約 1000 万円が必要となるが、国の補助が 95% 入る為、住民の負担は 5% の約 50 万円ほどとなっている。

茅葺屋根に必要な葦については、一般的なサイズの住宅で片面2000束、大きな住宅では片面6000束と大変な数の葦を要する。葦の栽培については、集落に面した山の斜面(雪持林)は雪崩から集落を守るために必要な葦が利用できず、また平地では雑草の管理などが大変な葦集落に面した斜面の反対側を利用し、行っている。



夏は涼しいが冬は寒く、雪に強いつくりと言っても一定程度の積雪に達した場合には雪下ろしが必要となる。

集落に移住して10年という中島事務局長に話を伺うと、山間部の特徴として「転ばぬ先の杖」のようなものではなく、頑張っている人間には手を貸すという本物の優しさがあり、一人ではできないことも、頑張っていると自然に周りの人が助けてくれるという素晴らしさがあるという。また、すべての家に屋号があり、集会等では名字ではなく屋号で呼ばれる。そうしたことから、移住をしてきた

場合にもなじみやすい環境があると伺った。

現在はこの素晴らしい地域をどのようにして多くの方に知って頂き、交流人口を増やして行こうかという観点から取り組みを行っており、中島事務局長に於いては外国人をもてなすために英語の勉強をし、約1年かけて通訳の資格を取得されたという。世界遺産に指定された地域では、やはり外国人へのもてなしが大変重要なものとなることを改めて実感させて頂いた。

【調査先 4】

調査先：南砺森林資源利用協同組合

事務局長 福村仁志様

実施場所：南砺森林資源利用協同組合(南砺市上原字前島 600)

<所感>



南砺森林資源利用協同組合では、発電ではなく熱利用をするという目的の元、ペレットストーブの燃料となるペレットの製造を行っ

ている。富山県は港を有していることから、木材については外材を輸入しやすい条件下にあることからほとんどの家が外材により建築され、県産材で建築された家は全体の約10%にとどまっている。そのため、製材工場は港に近い場所にあり、地元の山の木は伐り出して運搬してもコスト高の為外材に対し競争力で劣る為、次第に山の手入れがされなくなっていった。そのため、山の木を伐り、そのままにされている林地残材が多くあったが、そこに目を付けペレットの製造を始めた。発電でない理由は、エネルギー効率の良さ。一般的に発電を行う場合には利用するエネルギーの30%が電気になり、70%は熱になると言われているが、山地で発電をしても70%の熱の利用箇所が無くもったいないと感じたため、ペレット製造を選んだ。ペレットを製造するにあたり必要な木材チップの乾燥の工程では当初は灯油を用いたが、現在では冬季を除いてほぼ不良ペレットの再利用の燃焼で賄っている。富山県のエコビレッジ構想の中心を担う同組合の取り組みには、群馬県上野村の取り組みも参考にされているということで、とてもうれしく感じるとともに、群馬県内の良い取り組みをさらに拡大していくことについても検討が必要であると実感させられた。

【調査先5】

調査先：トレボー株式会社

代表取締役社長 中山安治様

経営本部長 源信彦様

実施場所：トレボー株式会社(富山県南砺市立野原西1197)

<所感>

トレボー株式会社では、南砺市立野原の遊休農地を買い上げ、17haの土地に13種類、41,000本のブドウを栽培している。農林水産省総合化事業所(6次産業化企業)に認定され、「ブドウ作り、ワイン造りを科学する！」をテーマに大学やIT企業と提携しIoT、AI、5Gを駆使しブドウを育て、自家栽培のブドウでワインを醸造している。中山社長がワイナリーを始めたきっかけは地元の方々への恩返しが目적。



100年続くワイナリーで地域の人々の笑顔をつくることを目的としてワイナリーをスタート。ブドウの木一本からできるワインは約2本で、4~5本作ることも不可能ではないが味を担保するために無理はしない。現状では最大8万本のワインをつくるのが理論上可能であり、ワイナリーの損益分岐としては5-5.5万本のワインの販売ということなので、天候や病気、鳥獣害のリスクを考慮しても達成可能な状態になっている。水田など、儲からなくなっている農業から、儲かる農業への転換として可能性があるだけでなく、インバウンド対応などのアグリツーリズムも視野に入れており、今後の農業&観光のあり方についてもしっかりと考えることが出来た。

【総括】

今回の視察を通じて感じたことは、各地でそれぞれの課題に対応すべく様々な取り組みをしているが、すべてにおいて「人材(人財)」が重要であるということ。地元を愛する人々や、地域の発展に興味を持つ外部の人材など、その地をなんとかよくしていこうという強い思いを持つ人がキーマンとなっている。群馬県では知事の政策のもと、「始動人」の育成に力を入れているが、やはりこうした教育については我々議員も全力で応援をし、次世代を担う人材を育成していくことが重要と感じた。そういった取り組みを行う上で、各地の事例を学び、議員各位の知見・経験を広める為に大変有意義な視察となった。



SDGs 未来都市
なんと



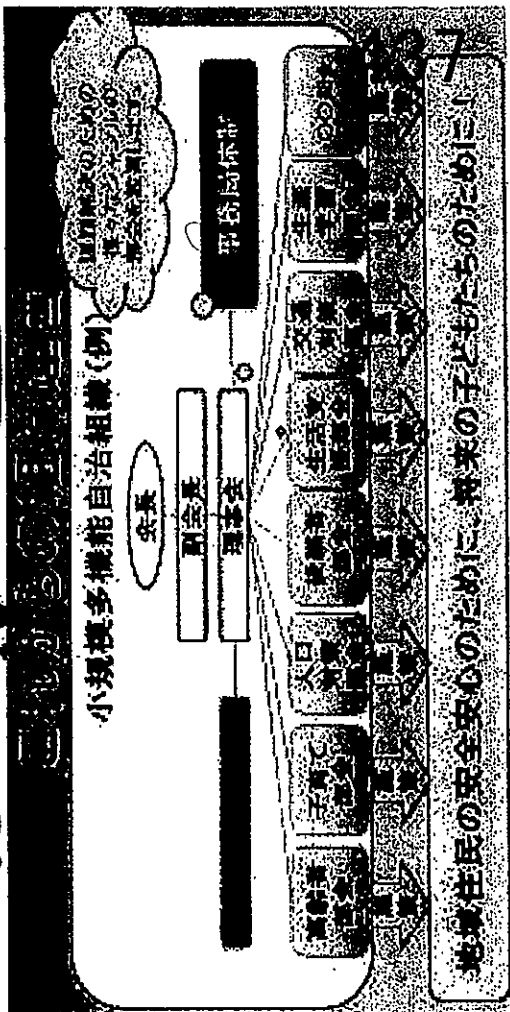
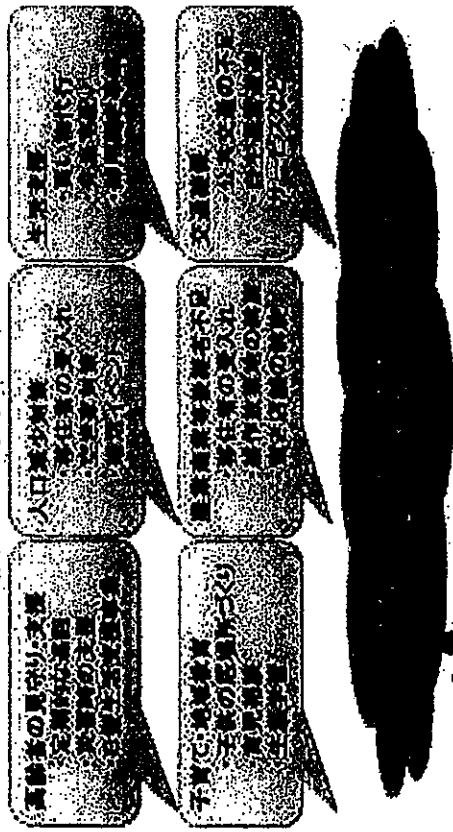
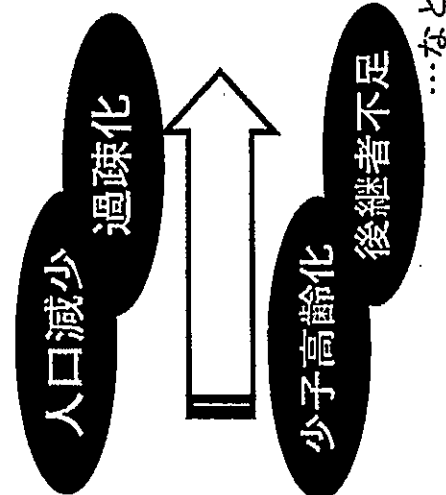
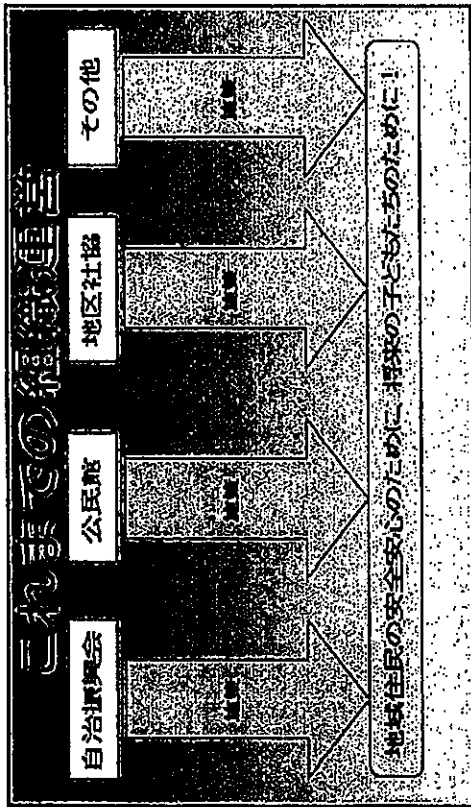
ECOTO
ECONOMY COMMUNITY ORIENTED TOURISM

持続可能な住民自治に再構築

三つの分野をつなぐ統合的取組

急激な人口減少や過疎化の中で、安心して日常生活を送れる地域コミュニティを持続可能にするため、住民が「自分ごと」として地域の課題へ向き合い、地域内での互助や活力を高めるように、考え方や体制を再構築。これまでの依存型の住民自治から小規模多機能の手法で自ら考え、行動する新たな住民自治へ。

新たな課題が...



- ・ 地域における縦割り組織の解消
 - ・ 地域住民（男女の区別なく幅広い世代）の意識改革
- 地域づくり＝自治（＝決める＋担う）
 の考え方を地域へ浸透し、全ての住民
 が自分ごととして行動する**新たな住民自
 治の実現**に向けて組織体制を**再構築**

整理番号	
------	--

政務活動費 実績報告 (宿泊調査)

使途項目 (○で囲む)	政策調査研究・政策立案活動費	広聴・広報活動費
	① 調査研究費 2 会議費	3 広聴費 4 広報費 5 県政報告等活動費

調査年月日	令和4年4月26日(火) ~ 28日(木) (二泊三日)		
調査場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市		
調査の相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ CLT建築物 他		
調査者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子		
園	愛媛県では、関係団体等でCLT普及協議会を設立し、CLTの製造のための原木集荷から製造・加工、さらに建築物への利用を県及び関係団体が一体となって取り組んでいる。県産CLTによる公共建築物等への利用にも取り組んでいる。 このため、CLT先進県を調査し群馬県産木材のCLTによる建築の推進を図るため。		
調査に要した経費	経 費 の 内 容	金 額	証拠書類
	往復航空券、宿泊代(二泊)、現地視察費 現地交通費、ガイド料、保険料、手数料	89,680円	領収書
	往復交通費(高崎駅⇄東京駅)	8,820円	領収書
	駐車場代(高崎駅)	3,600円	領収書
	調査先へのお土産・送料(1/12案分)	1,361円	領収書
	意見交換負担金	5,000円	領収書
	合 計	108,461円	
備考			
領収書等貼付欄	領収書は別紙に貼り付けてあります。		

(注) 条例別表の項目の欄に掲げる区分ごとに作成すること。

【会派名：自由民主党】

調査・視察等名	林政議員連盟「地域材を使用したCLT建築の視察調査」
実施年月日	令和4年4月26日(火)～28日(木) (2泊3日)
場所	愛媛県喜多郡内子町、西条市、松山市
相手方	内子バイオマス発電合同会社 (株)サイプレス・スナダヤ、CLT建築物他
実施者氏名	星野 寛、狩野浩志、萩原 渉、井下泰伸、泉沢信哉、今泉健司、 松本基志、高井俊一郎、相沢崇文、亀山貴史、牛木 義、大林裕子
調査目的等	群馬県は、県土の2/3を森林が占める関東一の森林県です。 この充実した森林資源を有効かつ持続可能な循環利用することは、県政にとっても重要課題の一つです。 今回は、国内最大級の規模を誇る会社の製材作業、今後の需要拡大が期待されるCLT製造工場、バイオマス発電会社を視察し、群馬県内に製材工場を誘致・開業するために求められるものを調査。また、CLTが使われている建築物の視察を通して、今後の木造建築の可能性や活用方法等を調査することで、脱炭素社会の実現に向けた本県の取組みの参考とする。
行程	【4月26日】 自宅～松山空港～内子バイオマス発電所 【4月27日】 (株)サイプレス・スナダヤ～CLT建築物～意見交換会 【4月28日】 CLT建築物他～松山空港～自宅
調査の概要及び成果	(1)内子バイオマス発電所 町・森林組合・民間の共生事業として行われる「内子バイオマスタウン構想」についてお話を伺った。 バイオマス発電の総合的な利活用を進めることで、地球温暖化防止に努め、資源循環型社会を形成することを目的として始められた。この事業は、地元住民や産業への貢献度が非常に高いことが分かりさらに獣の進出抑制につながられるため、農林業の保護にも効果を上げられるであろうことも推察できた。是非群馬県でも同じような取組みができるよう検討すべきものを感じた。 (2)(株)サイプレス・スナダヤ 日本最大手の桧の製材・集成材企業のCLT工場を見学。CLTの未来や群馬県での集成材工場の設立の可能性や課題等についてお話を伺った。 今後群馬県での施策を考える場合、低コスト化のために効率を上げることに加え、木材の無駄をなくすことが重要であり、製材工場・集成材工場とバイオマス発電所の併設ということも検討すべきであると感じた。 (3)CLTが使用された公共及び民間の建築物視察 一般的な無機質の建物と異なり、木の温かみを感じることができ、断熱性が高いため冷暖房費の削減になっている。複雑な形状の加工にも対応がされていて、CLTのメリットを感じることができた。 【総括】 視察やCLT製造会社の方との意見交換を行い、まずはCLTという材の存在感を示していくために、群馬県内でCLTを使用した建築の実績を積んでいくことが必要であり、行政としてどのようなサポートを行っていくことができるのか、検討すべき課題を多くみつけることができた。
備考	

領収書等貼付欄

No. 7

領 収 書

林政議員連盟 井下 泰伸 様

04/26~28航空券・宿泊・視察料・手数料・保険料・ガイド代・現地交通費
として

2022年05月16日 上記金額を領収いたしました

「印紙税法別表第一第17号文書(非課税物件の欄) 212.00円(非課税)」

(一財) 群馬トラベル

担 当 : XXXXXXXXXX

群馬県
 高崎駅
 高崎駅前
 高崎駅前
 高崎駅前

領 収 書

Receipt イシタ ヤスヲ 様

領収年月日 2022. 4. 26

金額 ￥4,490

…(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(30234 1枚)

東日本旅客鉄道株式会社

高崎駅

高崎駅VF32発行 40235-01

印紙税申告納
 付につき渋谷
 税務署承認済

ご利用ありがとうございます
高崎駅東口自動車駐車整理場

領 収 証

入車日時 2022年04月26日 11時38分
出車日時 2022年04月28日 18時23分
No.01-000144 券No.01-956954

駐車料金(一般車) 3600円

料金計 3,600円
(消費税込み)

投入現金 10,100円
釣銭額 6,500円

領 収 書

Receipt イシタ ヤスヲ 様

領収年月日 2022. 4. 28

金額 ￥4,330

…(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(50278 2枚)

東日本旅客鉄道株式会社

東京駅

東京駅VF54発行 60279-01

印紙税申告納
 付につき渋谷
 税務署承認済

領 収 書

自由民主党
林政議員連盟 様

2022年04月22日(金)
0010-1512-631221-8

¥16,336 -

(内消費税等 ¥1,236)

(10%対象額 ¥1,400) (8%対象額 ¥13,700)
(10%分 ¥140) (8%分 ¥1,096)

但 御品代として

上記正に領収いたしました

株式会社 ウズラン 前橋店

電話(027)233-1111(代表)

担当者 906436
ハラダ



● 調査先へのお土産代・送料 (1/2案分)

1名分 1361円

領 収 証

井 下 泰 伸 様

¥ 5, 0 0 0

但し CLT建築に係る意見交換会負担金

令和4年 4月 27日

上記正に領収致しました

林政議員連盟

会長 狩 野 浩

